(様式第10)

広大病医事第22-2 号

5 日

令和 4年 10 月

厚生労働大臣

開設者名 国立大学法人広島大学 学長 越智 光夫

### 広島大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法(昭和23年法律第205号)第12条の3第1項及び医療法施行規則(昭和23年厚生省令第 50号)第9条の2の2の第1項の規定に基づき、令和 3年度の業務に関して報告します。

### 1 開設者の住所及び氏名

住所	〒739-8511 東広島市鏡山一丁目3番2号
氏名	国立大学法人広島大学 学長 越智 光夫

(注) 開設者が法人である場合は、「住所」欄には法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」欄には法人の名称を記入 すること。

#### 2 名称

広島大学病院

#### 3 所在の場所

〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号

電話(082)257 - 5555

### 4 診療科名

### 4-1 標榜する診療科名の区分

0	1	医療法施行規則第六条の四第一項の規定に基づき、有すべき診療科名すべてを標榜
	2	医療法施行規則第六条の四第四項の規定により読み替えられた同条第一項の規定に基づき、がん、循環 器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療を提供する特定機能病院として、十以上の診療科名を標 棒

(注) 上記のいずれかを選択し〇を付けること。

### 4-2 標榜している診療科名

#### (1)内科

内科	内科							
内科と	内科と組み合わせた診療科名等							
0	1呼吸器内科		2消化器内科	0	3循環器内科	0	4腎臓内科	
	5神経内科	0	6血液内科		7内分泌内科		8代謝内科	
0	9感染症内科		10アレルギー疾患	10アレルギー疾患内科またはアレルギー科			11リウマチ	科
診療	診療実績							

### ・消化器内科及び代謝内科については消化器・代謝内科で医療を提供している。

- 神経内科については脳神経内科で医療を提供している。
- ・内分泌内科については内分泌・糖尿病内科で医療を提供している。
- ・アレルギー疾患内科については呼吸器内科で医療を提供している。
- 1「内科と組み合わせた診療科名等」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。 2「診療実績」欄については、「内科と組み合わせた診療科名等」欄において、標榜していない診療科がある場合、 その診療科で提供される医療を、他の診療科で提供している旨を記載すること。

#### (2)外科

外科						無		
外科と	外科と組み合わせた診療科名							
0	1呼吸器外科	0	2消化器外科	0	3乳腺外科		4心臓外科	
	5血管外科	0	6心臓血管外科		7内分泌外科	0	8小児外科	
診療実	診療実績							
• 内分	・内分泌外科については乳腺外科で医療を提供している。							

- 1 「外科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。 2 「診療実績」欄については、「外科」「呼吸器外科」「消化器外科」「乳腺外科」「心臓外科」「血管外科」「心臓血管 外科」「内分泌外科」「小児外科」のうち、標榜していない科がある場合は、他の標榜科での当該医療の提供実績を 記載することにより、 で、一方では、「心臓血管外科」を標榜している場合は、「心臓外科」「血管外科」の両方の診療を提供しているとして 差し支えないこと)。

### (3)その他の標榜していることが求められる診療科名

0	1精神科	0	2小児科	0	3整形外科	0	4脳神経外科
0	5皮膚科	0	6泌尿器科	0	7産婦人科		8産科
	9婦人科	0	10眼科	0	11耳鼻咽喉科		12放射線科
0	13放射線診断科	0	14放射線治療科	0	15麻酔科	0	16救急科

(注) 標榜している診療科名に〇印を付けること。

## (4) 歯科

(十)四.	17						
歯科						有	
歯科と組み合わせた診療科名							
〇 1小児歯科 〇 2矯正歯科 〇 3歯科口腔外科							
歯科の	診療体制						

- 1 「歯科」欄及び「歯科と組み合わせた診療科名」欄については、標榜している診療科名に〇印を付けること。 2 「歯科の診療体制」欄については、医療法施行規則第六条の四第五項の規定により、標榜している診療科名とし て「歯科」を含まない病院については記入すること。
- (5)(1)~(4)以外でその他に標榜している診療科名

1	移植外科	2	腫瘍内科	3	病理診断科	4	形成外科	5	リハビリテーション科
6	消化器・代謝内科	7	脳神経内科	8	内分泌·糖尿病内科	9		10	
11		12		13		14		15	
16		17		18		19		20	
21		22		23		24		25	

(注) 標榜している診療科名について記入すること。

### 5 病床数

精神	感染症	結核	療養	一般	合計	
20	2			720	742	(単位:床)

6 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計
医師	576	285	671.1
歯科医師	166	70	188.6
薬剤師	86	0	86
保健師	0	0	0
助産師	26	0	26
看護師	877	13	885.1
准看護師	0	0	0
歯科衛生士	22	0	22
管理栄養士	15	0	15

職種	員数
看護補助者	23
理学療法士	34
作業療法士	13
視能訓練士	11
義肢装具士	0
臨床工学士	22
栄養士	4
歯科技工士	6
診療放射線技師	53
ケヘ号粉を記しる	- Z – L

職種	員数
診療エックス線技師	0
- 臨床検査技師	85
│ 臨床	0
その他	0
あん摩マッサージ指圧師	0
医療社会事業従事者	0
その他の技術員	58
事務職員	379
その他の職員	129

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
  - 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
  - 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

#### 7 専門の医師数

専門医名	人数(人)	専門医名	人数(人)
総合内科専門医	74	眼科専門医	17
外科専門医	56	耳鼻咽喉科専門医	18
精神科専門医	16	放射線科専門医	22
小児科専門医	27	脳神経外科専門医	19
皮膚科専門医	7	整形外科専門医	31
泌尿器科専門医	13	麻酔科専門医	31
産婦人科専門医	11	救急科専門医	22
		合計	364

- (注) 1 報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること。
  - 2 人数には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下1位を切り捨て、整数で算出して記入すること。
- 8 管理者の医療に係る安全管理の業務の経験

管理者名 (工藤美樹) 任命年月日令和 4 年 4 月 1日

平成29年4月1日~平成30年3月31日の1年間、医療安全管理責任者に就任

### 9 前年度の平均の入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の前年度の平均の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等以外 歯科等 合		合計	
1日当たり平均入院患者数	551.8 人	15.1	人	566.9	人
1日当たり平均外来患者数	1728.3 人	468.9	人	2197.2	人
1日当たり平均調剤数				1318.8	剤
必要医師数				156	人
必要歯科医師数				26	人
必要薬剤師数				19	人
必要(准)看護師数				358	人

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療料を受診した患者数を記入すること。
  - 2 入院患者数は、前年度の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
  - 3 外来患者数は、前年度の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
  - 4 調剤数は、前年度の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること
  - 5 必要医師数、必要歯科医師数、必要薬剤師数及び必要(准)看護師数については、医療法施行規則第二十二条

### 10 施設の構造設備

施設名	床面積	主要構造	設備概要						
	797.1		病床	数	38	38 床		電計	有
集中治療室	797.1	鉄筋コンクリート	人工呼吸	及装置	¦ 1	<b>j</b>	心細動	除去装置	有
	m <sup>‡</sup>		その他の救急	急蘇生装置	· 4	į	ペース	マメーカー	·有
無菌病室等	[固定式の均	場合] 床面	面積	277.5	m²	病原	末数	16	床
無因例至守	[移動式の均	易合] 台	数		台				
医薬品情報	[専用室の場	場合] 床面	面積			114.9			m <sup>*</sup>
管理室	[共用室の均	場合] 共用す	る室名						
化学検査室	540.0 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	CO2インキュヘ´-	-ター, FFP解凍器	Ⴜ、クリ−ンペンチ、ル	ミネックス、遠心機、分	光光度計,位相差顕微	対鏡、リアルタイムPCR
細菌検査室	68.0 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	MIC測定装置	置,オートクレープ,	パスボックス。安	全キャピネット,遺伝子	P分析装置, 恒温器,	, 顕微鏡, 冷蔵庫
病理検査室	254.0 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	クリオスタット. 顕行	敞鏡, 保冷庫, 糸	細胞診標本作成	装置、パイオクリーンベン	チ, 自動免疫染色装置	1. 超純水製造装置
病理解剖室	122.5 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	臓器写真台. 氖	翠剖台、 ホルムイレイ	サー脱臭装置. 酸	素クラスター除菌脱臭装	置,光触媒空気清浄器,	. ホルマリンリサイクル装置
研究室	173.0 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	(主な設備)	顕微鏡、パソ	コン、超微量パー	ソナル分光光度計	,微量遠心機,PCR	装置. 全自動核酸抽出	装置、ホモジナイザー
講義室	1342.1 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数	19	室	収容	定員	599	人
図書室	42.8 m <sup>2</sup>	鉄筋コンクリート	室数	1	室	蔵書	<b>書数</b>	10,000	冊程度

- 1 主要構造には、鉄筋コンクリート、簡易耐火、木造等の別を記入すること。 2 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器を記入すること。 (注)

### 11 紹介率及び逆紹介率の前年度の平均値

紹	紹介率 87.4 % 逆		李 87.4 % 逆紹介率		74.3 %
	A: 紹介患者の数				19,101 人
算出	出 B:他の病院又は診療所に紹介した患者の数				17,805 人
根拠	根拠 C: 救急用自動車によって搬入された患者の数				1,856 人
	D:初診の患者の数				23,972 人

- (注)
- 1 「紹介率」欄は、A、Cの和をDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。 2 「逆紹介率」欄は、BをDで除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。 3 A、B、C、Dは、それぞれの前年度の延数を記入すること。

## 12 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (Oを付す)	選定理由	利害 関係	委員の要件 該当状況
山田 謙慈	広島県医師会·常任理 事	0	医療に係る安全管理に 関する識見を有する者	無	1
福永 宏	福永宏·福永孝法律事 務所·弁護士		法律に関する識見を有 する者	無	1
中川 圭	認定NPO法人乳がん患 者友の会きらら・理事長		医療を受ける者	無	2

- (注)
- 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
  - 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
  - 3. その他

## 13 監査委員会の委員名簿及び委員の選定理由の公表の状況

委員名簿の公表の有無	有
委員の選定理由の公表の有無	有
公表の方法	
病院ホームページに掲載	

1 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先 進 医 療 の 種 類	取扱患者数 (人)
ウイルスに起因する難治性の眼感染疾患に対する迅速診断(PCR法)	18
先進医療の種類の合計数	1
取扱い患者数の合計(人)	18

- (注) 1 「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第二各号に掲げる先進医療について記入すること。
- (注)2「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

# 2 承認を受けている先進医療の種類(注1)及び取扱患者数

先進医療の種類	取扱患者数 (人)
テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る。)	1
自家骨髄単核球移植による下肢血管再生治療 バージャー病(従来の治療法に抵抗性を有するものであって、フォンタン分類Ⅲ度又はIV度のものに限る。)	0
ハイパードライヒト乾燥羊膜を用いた外科的再建術 再発翼状片(増殖組織が角膜輪部を超えるものに限る。)	3
S-1内服投与並びにパクリタキセル静脈内及び腹腔内投与の併用療法 膵臓がん(遠隔転移しておらず、かつ、腹膜転移を伴うものに限る。)	0
マルチプレックスがん遺伝子パネル検査 進行再発固形がん(治療法が存在しないもの又は従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る。)	10
周術期デュルバルマブ静脈内投与療法 肺尖部胸壁浸潤がん(化学放射線療法後のものであって、同側肺門リンパ節・縦隔リンパ節転移・同一肺葉内・同側の異なる肺葉内の肺内転移及び遠隔転移のないものに限る。)	2
アスピリン経口投与療法 家族性大腸腺腫症	0
先進医療の種類の合計数	7
取扱い患者数の合計(人)	16

- (注)1「先進医療の種類」欄には、厚生労働大臣の定める先進医療及び施設基準(平成二十年厚生労働省告示 第百二十九号)第三各号に掲げる先進医療について記入すること。
- (注)2「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

# 3 その他の高度の医療

医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	7.2.2.2.3.
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	,
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	•
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	
医療技術名	取扱患者数
当該医療技術の概要	1
(注)1 坐弦医痿機関にもいて草度の医痿と判断するものが他になれば、前年度の実績な	: コオスート

(注)1 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記人すること。

(注)2 医療法施行規則第六条の四第四項の規定に基づき、がん、循環器疾患等の疾患に関し、高度かつ専門的な医療 を提供する特定機能病院として十以上の診療科名を標榜する病院については、他の医療機関での実施状況を含め、当該 医療技術が極めて先駆的であることについて記入すること(当該医療が先進医療の場合についても記入すること)。

その他の高度医療の種類の合計数	0
取扱い患者数の合計(人)	0

4 指定難病についての診療

4 指定	難病についての診療	do -b/ #L	1	.t = 2	ch -1x 44.
	疾 患 名	患者数		疾患名	<u>患者数</u>
1	球脊髄性筋萎縮症	4	56	ベーチェット病	<u>78</u>
2	筋萎縮性側索硬化症 脊髄性筋萎縮症 原発性側索硬化症	30	57	特発性拡張型心筋症	31
3	<u> </u>	6	58	肥大型心筋症	5
4	原 <b>完性側案便</b> 化症	<u></u>	59	拘束型心筋症	0
5	進行性核上性麻痺	7	60	再生不良性貧血	38
6	パーキンソン病	99	61	自己免疫性溶血性貧血 発作性夜間へモグロビン尿症	2
7	大脳皮質基底核変性症	6	62	発作性後間ペモグロビン尿症	3
8	ハンチントン病	1	63	特発性血小板減少性紫斑病	44
9	神経有棘赤血球症	0	64	血栓性血小板減少性紫斑病	1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	3	65	原発性免疫不全症候群	40
11	重症筋無力症	62	66	IgA 腎症	68
12	先天性筋無力症候群	0	67	多発性嚢胞腎	34
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	91	68	黄色靱帯骨化症	10
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	19	69	後縦靱帯骨化症	39
15	封入体筋炎	8	70	広範脊柱管狭窄症	1
16	封入体筋炎 クロウ・深瀬症候群	0	71	特発性大腿骨頭壊死症	146
17	多系統萎縮症	9	72	下垂体性ADH分泌異常症	14
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	58	73	下垂体性TSH分泌亢進症	0
19	ライソゾーム病	4	74	下垂体性PRL分泌亢進症	20
20	副腎白質ジストロフィー	1	75	クッシング病 下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	9
21	ミトコンドリア病	9	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
22	もやもや病	75	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	13
23	もやもや病 プリオン病	0	78	下垂体前葉機能低下症	125
24	<b>亜急性硬化性全脳炎</b>	0	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1
25	進行性多巣性白質脳症	3	80	甲状腺ホルモン不応症	0
26	HTLV-1関連脊髄症	0	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1
27	特発性基底核石灰化症	1	82	先天性副腎低形成症	0
28	全身性アミロイドーシス	38	83	アジソン病	2
29	ウルリッヒ病	0	84	サルコイドーシス	45
30	遠位型ミオパチー	4	85	特発性間質性肺炎	59
31	ベスレムミオパチー	0	86	肺動脈性肺高血圧症	10
32	自己貪食空胞性ミオパチー	0	87	肺静脈閉塞症/肺毛細血管腫症	0
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	6
34	神経線維腫症	32	89	リンパ脈管筋腫症	7
35	天疱瘡	23	90	網膜色素変性症	17
36	表皮水疱症	2	91	網膜色素変性症 バッド・キアリ症候群	3
37	膿疱性乾癬(汎発型)	6	92	特発性門脈圧亢進症	3
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1	93	原発性胆汁性肝硬変	70
39	中毒性表皮壊死症	Ö	94	原発性硬化性胆管炎	7
40	高安動脈炎	15	95	自己免疫性肝炎	29
41	巨細胞性動脈炎	7	96	クローン病	355
42	結節性多発動脈炎	7	97	潰瘍性大腸炎	488
43	顕微鏡的多発血管炎	<del>,</del> 21	98	好酸球性消化管疾患	9
44	多発血管炎性肉芽腫症	15	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	Ö
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	22	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0
46	悪性関節リウマチ	4	101	腸管神経節細胞僅少症	0
47	バージャー病	26	102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	5	103	CFC症候群	0
49	全身性エリテマトーデス	255	104	コステロ症候群	0
50	皮膚筋炎/多発性筋炎	84	105	チャージ症候群	0
51	全身性強皮症	95	106	クリオピリン関連周期熱症候群	1
				若年性特発性関節炎	- 1
52	混合性結合組織病	31	107	日	3
53	シェーグレン症候群	41	108	TNF受容体関連周期性症候群	0
54	成人スチル病	7	109	非典型溶血性尿毒症症候群	1
55	再発性多発軟骨炎	10	110	ブラウ症候群	0
	サルエタルかけ火			イノノルバス作	

4 指定難病についての診療

4 指定	難病についての診療		1		
	疾患名	患者数			患者数
111	先天性ミオパチー	0	161	家族性良性慢性天疱瘡	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	9
113	筋ジストロフィー	27	163	特発性後天性全身性無汗症	16
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	0	164	眼皮膚白皮症	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺 アトピー性脊髄炎	0	165	肥厚性皮膚骨膜症	1
116	アトヒー性脊髄炎	0	166	弾性線維性仮性黄色腫	3
117	脊髄空洞症 脊髄髄膜瘤	0	167	マルファン症候群	6
118	一	0	168	エーラス・ダンロス症候群	0
119	アイザックス症候群	2	169	メンケス病	0
120	遺伝性ジストニア	0	170	オクシピタル・ホーン症候群	0
121	神経フェリチン症	0	171	ウィルソン病	6
122	脳表へモジデリン沈着症	0	172	低ホスファターゼ症	1
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性 白質脳症	0	173	VATER症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体 <b>優</b> 性脳動脈症	1	174	那須・ハコラ病	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性び まん性白質脳症	0	175	ウィーバー症候群	0
126	ペリー症候群	1	176	コフィン・ローリー症候群	0
127	前頭側頭葉変性症	2	177	ジュベール症候群関連疾患	0
				旧病名(有馬症候群) モワット・ウィルソン症 <b>候群</b>	
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0	178	モワット・ウィルソン症候群	0
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	0	179	ウィリアムズ症候群	0
130	先天性無痛無汗症	2	180	ATR一X症候群	0
131	アレキサンダー病	0	181	クルーゾン症候群	0
132	先天性核上性球麻痺	0	182	アペール症候群	0
133	メビウス症候群	0	183	ファイファー症候群	0
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
135	アイカルディ症候群	0	185	コフィン・シリス症候群	0
136	片側巨脳症	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
137	限局性皮質異形成	0	187	歌舞伎症候群	0
138	神経細胞移動異常症	0	188	<u> </u>	0
139	先天性大脳白質形成不全症	0	189	無脾症候群	0
140	ドラベ症候群	0	190	鰓耳腎症候群	0
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0	191	<u>ウェルナー症候群</u>	0
142	ミオクロニー欠神てんかん	0	192	コケイン症候群	0
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0	193	プラダー・ウィリ症候群	0
144	レノックス・ガスト一症候群	0	194	ソトス症候群	1
145	ウエスト症候群	0	195	ヌーナン症候群	0
146	大田原症候群	1	196	ヤング・シンプソン症候群	0
147	早期ミオクロニー脳症	1	197	1p36欠失症候群	0
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0	198	4p欠失症候群	0
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0	199	5p欠失症候群	0
150	環状20番染色体症候群	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
151	ラスムッセン脳炎	0	201	アンジェルマン症候群	0
152	PCDH19関連症候群	0	202	スミス・マギニス症候群	0
153	<u>難治頻回部分発作重積型急性脳炎</u>	0	203	22q11.2欠失症候群	1
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん 性脳症	0	204	エマヌエル症候群	0
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
156	レット症候群	0	206	脆弱X症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	207	総動脈幹遺残症	0
158	結節性硬化症	12	208	修正大血管転位症	0
159	色素性乾皮症	0	209	完全大血管転位症	0
160	先天性魚鱗癬	0	210	単心室症	0

4 指定難病についての診療

4 指定	難病についての診療	The sales size	1		
	疾 患 名	患者数		<u> </u>	患者数
211	左心低形成症候群	0	259	レシチンコレステロールアシルトランスフェ	0
010		_	000	ラーゼ欠損症 シトステロール血症	
212	三尖弁閉鎖症	0	260 261		0
213 214	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	262	タンジール病 原発性高カイロミクロン血症	0
215	<u>心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症</u> ファロー四徴症	0	263		2
216		0	264		0
217	エプスタイン病	1	265	脂肪萎縮症	0
218		0	266	家族性地中海熱	2
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	267	高IgD症候群	0
220	急速進行性糸球体腎炎	6	268	中條・西村症候群	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	2	269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アク ネ症候群	0
222	一次性ネフローゼ症候群	25	270	慢性再発性多発性骨髄炎	3
223	一次性膜性增殖性糸球体腎炎	0	271	強直性脊椎炎	17
224	紫斑病性腎炎	5	272	進行性骨化性線維異形成症	0
225	先天性腎性尿崩症	0	273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	0	274	骨形成不全症	1
227	オスラー病	2	275	タナトフォリック骨異形成症	0
228	閉塞性細気管支炎	0	276	軟骨無形成症	0
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	277	リンパ管腫症/ゴーハム病	0
230	肺胞低換気症候群	0	278	巨大リンパ管奇形(頚部顔面病変)	0
231	α 1ーアンチトリプシン欠乏症	0	279	巨大静脈奇形(頚部口腔咽頭びまん性病     変)	1
232	カーニー複合	1	280	巨大動静脈奇形(頚部顔面又は四肢病変)	3
233	ウォルフラム症候群	0	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群	4
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	0	282	先天性赤血球形成異常性貧血	0
235	副甲状腺機能低下症	1	283	後天性赤芽球癆	0
236	偽性副甲状腺機能低下症	0	284	ダイアモンド・ブラックファン貧血	0
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	1	285	ファンコニ貧血	0
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	1	286	遺伝性鉄芽球性貧血	0
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症 フェニルケトン尿症	0	287 288	エプスタイン症候群 自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	0
240 241		0	289		6 0
242		0	290	クロンカイト・カナダ症候群 非特異性多発性小腸潰瘍症	<u> </u>
243	<u> </u>	0	291	ナイ英にタ光は小陽月物班 ヒルシュスブルング病(全結腸型又は小腸 型)	0
244	メープルシロップ尿症	0	292	総排泄腔外反症	0
245	プロピオン酸血症	1	293	総排泄腔遺残	0
246	メチルマロン酸血症	Ö	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
247	イソ吉草酸血症	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
248	グルコーストランスポーター1欠損症	Ö	296	胆道閉鎖症	3
249	グルタル酸血症1型	0	297	アラジール症候群	0
250	グルタル酸血症2型	0	298	遺伝性膵炎	0
251	尿素サイクル異常症	2	299	嚢胞性線維症	0
252	リジン尿性蛋白不耐症	0	300	IgG4関連疾患	22
253	先天性葉酸吸収不全	0	301	黄斑ジストロフィー	6
254	ポルフィリン症	2	302	レーベル遺伝性視神経症	1
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0	303	アッシャー症候群	0
256	<u> </u>	0	304	若年発症型両側性感音難聴	0
257	肝型糖原病	4	305	遅発性内リンパ水腫	0
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランス フェラーゼ欠損症	0	306	好酸球性副鼻腔炎	74

# (様式第2)

# 高度の医療の提供の実績

## 4 指定難病についての診療

4 111 化	<b>難柄についての診療</b>				
	疾 患 名	患者数		疾 患 名	患者数
307	カナバン病	0	321	非ケトーシス型高グリシン血症	0
308	進行性白質脳症	0	322	βケトチオラーゼ欠損症	0
309	進行性ミオクローヌスてんかん	0	323	芳香族Lーアミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0
310	先天異常症候群	0	324	メチルグルタコン酸尿症	0
311	先天性三尖弁狭窄症	0	325	遺伝性自己炎症疾患	0
312	先天性僧帽弁狭窄症	0	326	大理石骨病	0
313	先天性肺静脈狭窄症	0	327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)	6
314	左肺動脈右肺動脈起始症	0	328	前眼部形成異常	0
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/L MX1B関連腎症	0	329	無虹彩症	0
316	カルニチン回路異常症	0	330	<b>先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症</b>     旧病名(先天性気管狭窄症)	0
317	三頭酵素欠損症	1	331	特発性多中心性キャッスルマン病	8
318	シトリン欠損症	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトー ル(GPI)欠損症	0	334	脳クレアチン欠乏症候群	0
			335	ネフロン癆	0
			336	家族性低 β リポタンパク血症 1 (ホモ接合体)	0
			337	ホモシスチン尿症	0
			338	進行性家族性肝内胆汁うつ滞症	0

(注)「患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

疾患数	137
合計患者数(人)	3400

# 5 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(基本診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類	
・地域歯科診療支援病院歯科初診料	・褥瘡ハイリスク患者ケア加算	
·歯科外来診療環境体制加算2	・ハイリスク妊娠管理加算	
・歯科診療特別対応連携加算	・ハイリスク分娩管理加算	
・特定機能病院入院基本料	・呼吸ケアチーム加算	
・救急医療管理加算	・術後疼痛管理チーム加算	
・超急性期脳卒中加算	•後発医薬品使用体制加算3	
·診療録管理体制加算1	•病棟薬剤業務実施加算1	
·医師事務作業補助体制加算1	•病棟薬剤業務実施加算2	
・急性期看護補助体制加算	・データ提出加算	
・看護職員夜間配置加算	·入退院支援加算	
・療養環境加算	・認知症ケア加算	
・重症者等療養環境特別加算	・せん妄ハイリスク患者ケア加算	
·無菌治療室管理加算1	•精神疾患診療体制加算	
·無菌治療室管理加算2	•精神科急性期医師配置加算	
<ul><li>・放射線治療病室管理加算(治療用放射性同位元素による場合)</li></ul>	•排尿自立支援加算	
・放射線治療病室管理加算(密封小線源による場合)	•地域医療体制確保加算	
・緩和ケア診療加算	•救命救急入院料3	
・精神科身体合併症管理加算	•特定集中治療室管理料2	
・精神科リエゾンチーム加算	•特定集中治療室管理料3	
・摂食障害入院医療管理加算	・ハイケアユニット入院医療管理料1	
・栄養サポートチーム加算	•新生児特定集中治療室管理料2	
・医療安全対策加算1	•小児入院医療管理料2	
·感染対策向上加算1		
・患者サポート体制充実加算		
・重症患者初期支援充実加算		
・報告書管理体制加算		

# 6 届出が受理されている診療報酬制度における施設基準等(特掲診療科)

施設基準の種類	施設基準の種類	
・ウイルス疾患指導料	•薬剤管理指導料	
<ul><li>・外来栄養食事指導料の注2に規定する基準</li></ul>	•地域連携診療計画加算	
<ul><li>・外来栄養食事指導料の注3に規定する基準</li></ul>	・医療機器安全管理料1	
・心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	•医療機器安全管理料2	
<ul><li>・糖尿病合併症管理料</li></ul>	<ul><li>・医療機器安全管理料(歯科)</li></ul>	
	・精神科退院時共同指導料1及び2	
<ul><li>・がん患者指導管理料イ</li></ul>	•歯科治療時医療管理料	
<ul><li>・がん患者指導管理料ロ</li></ul>	・救急搬送診療料の注4に規定する重症患者搬送加算	
<ul><li>・がん患者指導管理料ハ</li></ul>	•在宅血液透析指導管理料	
<ul><li>がん患者指導管理料二</li></ul>	・在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算	
<ul><li>・外来緩和ケア管理料</li></ul>	<ul><li>・在宅腫瘍治療電場療法指導管理料</li></ul>	
•移植後患者指導管理料(臟器移植後)	•在宅経肛門的自己洗腸指導管理料	
•移植後患者指導管理料(造血幹細胞移植後)	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動する	
•糖尿病透析予防指導管理料	- 持続血糖測定器を用いる場合) 及び皮下連続式グルコース測定	
·小児運動器疾患指導管理料	・持続血糖測定器加算(間歇注入シリンジポンプと連動しない持続血糖測定器を用いる場合)	
・乳腺炎重症化予防・ケア・指導料	•遺伝学的検査	
•婦人科特定疾患治療管理料	・染色体検査の注2に規定する基準	
•腎代替療法指導管理料	•骨髓微小残存病変量測定	
<ul><li>院内トリアージ実施料</li></ul>	・BRCA1/2遺伝子検査	
•外来放射線照射診療料	<ul><li>がんゲノムプロファイリング検査</li></ul>	
•外来腫瘍化学療法診療料1	•先天性代謝異常症検査	
・療養・就労両立支援指導料の注3に規定する相談支援加算	・抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体	
・ハイリスク妊産婦共同管理料(Ⅰ)	・抗HLA抗体(スクリーニング検査)及び抗HLA抗体(抗体特 異性同定検査)	
・がん治療連携計画策定料	・HPV核酸検出及びHPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)	
·外来排尿自立指導料	・ウイルス・細菌核酸多項目同時検出	
・ハイリスク妊産婦連携指導料1	•検体検査管理加算(IV)	
<ul><li>・こころの連携指導料(Ⅱ)</li></ul>	•国際標準検査管理加算	

施設基準の種類	施設基準の種類		
・遺伝カウンセリング加算	•画像診断管理加算3		
・遺伝性腫瘍カウンセリング加算	・歯科画像診断管理加算1		
・心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査加算	•歯科画像診断管理加算2		
・時間内歩行試験及びシャトルウォーキングテスト	・ポジトロン断層撮影		
・胎児心エコー法	・ポジトロン断層・コンピューター断層複合撮影		
<ul><li>ヘッドアップティルト試験</li></ul>	・CT撮影及びMRI撮影		
•長期継続頭蓋内脳波検査	•冠動脈CT撮影加算		
・長期脳波ビデオ同時記録検査1	・血流予備量比コンピューター断層撮影		
・脳磁図(自発活動を測定するもの)	・外傷全身CT加算		
・脳磁図(その他のもの)	・心臓MRI撮影加算		
・終夜睡眠ポリグラフィー(安全精度管理下で行うもの)	•乳房MRI撮影加算		
•脳波検査判断料1	•小児鎮静下MRI撮影加算		
•遠隔脳波診断	・頭部MRI撮影加算		
•神経学的検査	•全身MRI撮影加算		
•補聴器適合検査	・肝エラストグラフィ加算		
・ロービジョン検査判断料	•抗悪性腫瘍剤処方管理加算		
・小児食物アレルギー負荷検査	•外来化学療法加算1		
•内服•点滴誘発試験	•無菌製剤処理料		
・前立腺針生検法(MRI撮影及び超音波検査融合画像によるもの)	・心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)		
•CT透視下気管支鏡検査加算	・脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)		
•経気管支凍結生検法	・運動器リハビリテーション料( I )		
・口腔細菌定量検査	・呼吸器リハビリテーション料( I )		
・有床義歯咀嚼機能検査1のイ	・摂食機能療法の注3に規定する摂食嚥下機能回復体制加 算2		
・有床義歯咀嚼機能検査1のロ及び咀嚼能力検査	・がん患者リハビリテーション料		
・有床義歯咀嚼機能検査2のロ及び咬合圧検査	・リンパ浮腫複合的治療料		
•精密触覚機能検査	・歯科口腔リハビリテーション料2		
•睡眠時歯科筋電図検査	•療養生活環境整備指導加算		

施設基準の種類	施設基準の種類
•療養生活継続支援加算	・後縦靭帯骨化症手術(前方進入によるもの)
•認知療法•認知行動療法1	•椎間板内酵素注入療法
•精神科作業療法	・脳腫瘍覚醒下マッピング加算
・医療保護入院等診療料	<ul><li>原発性悪性脳腫瘍光線力学療法加算</li></ul>
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の 休日加算1	・内視鏡下脳腫瘍生検術及び内視鏡下脳腫瘍摘出術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の 時間外加算1	・脳刺激装置植込術及び脳刺激装置交換術
・医科点数表第2章第9部処置の通則の5に規定する処置の 深夜加算1	<ul><li>・脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術</li></ul>
・静脈圧迫処置(慢性静脈不全に対するもの)	・頭蓋内電極植込術(脳深部電極によるもの(7本以上の電極による場合)に限る。)
•硬膜外自家血注入	・癒着性脊髄くも膜炎手術(脊髄くも膜剥離操作を行うもの)
・エタノールの局所注入(甲状腺)	<ul><li>・仙骨神経刺激装置植込術及び仙骨神経刺激装置交換術 (便失禁)</li></ul>
・エタノールの局所注入(副甲状腺)	<ul><li>・角結膜悪性腫瘍切除手術</li></ul>
・導入期加算2及び腎代替療法実績加算	・羊膜移植術
•透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算	・緑内障手術(緑内障治療用インプラント挿入術(プレートのあるもの))
・難治性高コレステロール血症に伴う重度尿蛋白を呈する糖 尿病性腎症に対するLDLアフェレシス療法	・緑内障手術(流出路再建術(眼内法)及び水晶体再建術 併用眼内ドレーン挿入術)
・移植後抗体関連型拒絶反応治療における血漿交換療法	·緑内障手術(濾過胞再建術(needle 法))
・磁気による膀胱等刺激法	・網膜付着組織を含む硝子体切除術(眼内内視鏡を用いるもの)
・歩行運動処置(ロボットスーツによるもの)	•経外耳道的內視鏡下鼓室形成術
•手術用顕微鏡加算	•人工中耳植込術
・口腔粘膜処置	・植込型骨導補聴器(直接振動型)植込術、人工内耳植込 術、植込型骨導補聴器移植術及び植込型骨導補聴器交換 術
•う蝕歯無痛的窩洞形成加算	・内視鏡下鼻・副鼻腔手術V型(拡大副鼻腔手術)及び経 鼻内視鏡下鼻副鼻腔悪性腫瘍手術(頭蓋底郭清、再建を伴 うもの)
・CAD/CAM冠及びCAD/CAMインレー	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含む。)
・歯科技工加算1及び2	・鏡視下咽頭悪性腫瘍手術(軟口蓋悪性腫瘍手術を含まる)(内担鏡手術用支操機器を用いる場合)及び鏡視下喉
・センチネルリンパ節加算	む。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)及び鏡視下喉 頭悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)
•皮膚移植術(死体)	・内喉頭筋内注入術(ボツリヌス毒素によるもの)
・組織拡張器による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)	•鏡視下喉頭悪性腫瘍手術
・四肢・躯幹軟部悪性腫瘍手術及び骨悪性腫瘍手術の注に 掲げる処理骨再建加算	術(骨移動を伴う場合に限る。)
・骨移植術(軟骨移植術を含む。)(自家培養軟骨移植術に限る。)	・上顎骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)、下顎 骨形成術(骨移動を伴う場合に限る。)(歯科)

施設基準の種類	施設基準の種類		
•顎関節人工関節全置換術(歯科)	・胸腔鏡下弁置換術		
・内視鏡下甲状腺部分切除、腺腫摘出術、内視鏡下バセドウ甲状腺全摘(亜全摘)術(両葉)、内視鏡下副甲状腺(上皮	・経カテーテル弁置換術(経心尖大動脈弁置換術及び経皮的大動脈弁置換術)		
小体) 腺腫過形成手術	・経皮的僧帽弁クリップ術		
•頭頸部悪性腫瘍光線力学療法	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(胸腔鏡下によるもの)		
・乳腺腫瘍画像ガイド下吸引術(一連につき)(MRIによるもの)	・不整脈手術 左心耳閉鎖術(経カテーテル的手術によるもの)		
・乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)	•経皮的中隔心筋焼灼術		
<ul><li>・乳腺悪性腫瘍手術(乳輪温存乳房切除術)(腋窩郭清を伴</li></ul>	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術		
わないもの)及び乳輪温存乳房切除術(腋窩郭清を伴うもの)	・ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)		
・ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)	・両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(心筋電極の場合)		
・胸腔鏡下拡大胸腺摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)		
・胸腔鏡下縦隔悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器によるもの)	・植込型除細動器移植術(心筋リードを用いるもの)及び植 込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)		
・胸腔鏡下良性縦隔腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極抜去術		
・肺悪性腫瘍手術(壁側・臓側胸膜全切除(横隔膜、心膜合併切除を伴うもの)に限る。)			
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(区域切除で内視鏡支援機器を 用いる場合)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(心筋電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交		
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(肺葉切除又は1肺葉を超えるもの(内視鏡手術用支援機器によるもの)	極い場合  及い両宝ページング機能的さ他及空原和動品交換術(心筋電極の場合)		
・胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術(気管支形成を伴う肺切除)	・両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈 電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器		
・胸腔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	交換術(経静脈電極の場合)		
・縦隔鏡下食道悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・大動脈バルーンパンピング法(IABP法)		
・食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)、内視鏡下	・経皮的循環補助法(ポンプカテーテルを用いたもの)		
胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術、胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、結腸瘻閉鎖術(内視	•補助人工心臓		
鏡によるもの)、腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)、膀胱腸瘻閉鎖術(内	•経皮的下肢動脈形成術		
によるもの)及び腟腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(後腹膜)		
・経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(傍大動脈)		
•胸腔鏡下弁形成術	・腹腔鏡下リンパ節群郭清術(側方)		

施設基準の種類	施設基準の種類		
<ul><li>・内視鏡的逆流防止粘膜切除術</li><li>・腹腔鏡下十二指腸局所切除術(内視鏡処置を併施するもの)</li></ul>	・腹腔鏡下副腎摘出術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下副腎髄質腫瘍摘出術(褐色細胞腫)(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)		
・腹腔鏡下胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	・腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)及び腹腔鏡下尿管悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)		
・腹腔鏡下噴門側胃切除術(単純切除術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下噴門側胃切除術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	<ul><li>・同種死体腎移植術</li><li>・生体腎移植術</li></ul>		
・腹腔鏡下胃全摘術(単純全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合))及び腹腔鏡下胃全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いるもの)	<ul><li>・膀胱水圧拡張術及びハンナ型間質性膀胱炎手術(経尿道)</li><li>・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術</li></ul>		
・腹腔鏡下胃縮小術(スリーブ状切除によるもの)	・腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		
・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術	•人工尿道括約筋植込•置換術		
・腹腔鏡下胆嚢悪性腫瘍手術(胆嚢床切除を伴うもの)	・膀胱頸部形成術(膀胱頸部吊上術以外)、埋没陰茎手術 及び陰嚢水腫手術(鼠径部切開によるもの)		
・胆管悪性腫瘍手術(膵頭十二指腸切除及び肝切除(葉以上)を伴うものに限る。)	•腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術		
· 体外衝擊波胆石破砕術	・腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術(内視鏡手術用支援機器を 用いるもの)		
•腹腔鏡下肝切除術	•腹腔鏡下仙骨膣固定術		
・移植用部分肝採取術(生体)(腹腔鏡によるもの)	・腹腔鏡下仙骨膣固定術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		
•生体部分肝移植術	・腹腔鏡下膣式子宮全摘術(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)		
•同種死体肝移植術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに限る。)		
•体外衝擊波膵石破砕術	・腹腔鏡下子宮悪性腫瘍手術(子宮体がんに対して内視鏡 手術用支援機器を用いる場合)		
•腹腔鏡下膵腫瘍摘出術	•腹腔鏡下子宮瘢痕部修復術		
•腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術	• 体外式膜型人工肺管理料		
•腹腔鏡下膵頭部腫瘍切除術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術 の休日加算1		
•同種死体膵移植術、同種死体膵腎移植術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術 の時間外加算1		
•早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の12に規定する手術 の深夜加算1		
・内視鏡的小腸ポリープ切除術	・医科点数表第2章第10部手術の通則の16に掲げる手術		
・腹腔鏡下直腸切除・切断術(切除術、低位前方切除術及び切断術に限る。)(内視鏡手術用支援機器を用いる場合)	・医科点数表第2章第10 部手術の通則の19 に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術に限		
•体外衝擊波腎•尿管結石破砕術	る。)		

施設基準の種類	施 設 基 準 の 種 類			
・医科点数表第2章第10 部手術の通則の19 に掲げる手術 (遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮附属器腫瘍摘	・定位放射線治療			
(遺伝性乳瘤卵果瘤症医肝患者に対する丁宮門腐品腫物物出術)	•定位放射線治療呼吸性移動対策加算			
•輸血管理料 I	•画像誘導密封小線源治療加算			
・コーディネート体制充実加算	•病理診断管理加算1			
・自己クリオプレシピテート作製術(用手法)	•悪性腫瘍病理組織標本加算			
・同種クリオプレシピテート作製術	・クラウン・ブリッジ維持管理料			
・人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算	•歯科矯正診断料			
•胃瘻造設時嚥下機能評価加算	・顎口腔機能診断料(顎変形症(顎離断等の手術を必要とするものに限る。)の手術前後における歯科矯正に係るもの)			
•歯周組織再生誘導手術				
・手術時歯根面レーザー応用加算				
•広範囲顎骨支持型装置埋入手術				
・歯根端切除手術の注3				
・レーザー機器加算				
•麻酔管理料(I)				
・麻酔管理料(Ⅱ)				
•周術期薬剤管理加算				
•歯科麻酔管理料				
•放射線治療専任加算				
•外来放射線治療加算				
・高エネルギー放射線治療				
・1回線量増加加算				
・強度変調放射線治療(IMRT)				
•画像誘導放射線治療(IGRT)				
·体外照射呼吸性移動対策加算				

## 7 診療報酬の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施 設 基 準 等 の 種 類
・マルチプレックス遺伝子パネル検査 進行再発固形がん(切除が困難で進行性のもの又は治療後に再発したものであって、原発部位が不明なもの又は治療法が存在しないもの、従来の治療法が終了しているもの若しくは従来の治療法が終了予定のものに限る。)	•
	•
	•
•	•
•	•
•	•
•	•
	•
	•
•	•
	•
	•
	•
•	•
•	•

# 8 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1) 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。		
		-200994000	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催 した症例検討会の開催頻度	1週間に3~4回、1ヵ月に15回程度		
剖検の状況	剖検症例数(例)	24	
可 快 07 1人 7几	剖検率(%)	5.1	

(注) 「症例検討会の開催頻度」及び「剖検の状況」欄には、前年度の実績を記入すること。

技術について記入すること。

## (様式第3)

# 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

# 1 研究費補助等の実績

1 別九貝冊切守の天根					
研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	神	甫助元又は委託元
周産期母子医療センター運営事業	木内 良明	病院長, 眼科	11,495,000	補	広島県
新型コロナウイルス感染症対策 危機発生時における 医療体制強化事業	志馬 伸朗	救急集中治療科	19,610,000	委	広島県
ドクターへリ導入促進事業	木内 良明	病院長, 眼科	260,193,000	補	広島県
がん診療連携拠点病院機能強化事業	木内 良明	病院長, 眼科	21,989,000	補	厚生労働省
小児がん拠点病院機能強化事業	木内 良明	病院長, 眼科	25,000,000	補	厚生労働省
がんゲノム医療中核拠点病院等機能強化事業	木内 良明	病院長, 眼科	20,000,000	補	厚生労働省
感染症指定医療機関運営事業	木内 良明	病院長, 眼科	3,729,000	補	広島県
新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備 事業	木内 良明	病院長, 眼科	317,900,000	補	広島県
難病特別対策推進事業	木内 良明	病院長,眼科	782,000	補	厚生労働省
多機能幹細胞を用いた免疫賦活化療法による新規肝 炎/肝癌治療の開発研究	大段 秀樹	消化器外科	138,199,000	委	国立研究開発法人日 本医療研究開発機構
C型肝炎ウイルス排除後の病態と予後を規定する因子 に関する研究	茶山 一彰	消化器·代謝内科	34,600,000	委	国立研究開発法人日 本医療研究開発機構
縦断的MRIデータに基づく成人期気分障害と関連疾 患の神経回路の解明	岡本 泰昌	精神科	65,000,000	委	国立研究開発法人日 本医療研究開発機構
半月板損傷根治を目指す革新的治療技術の創生研 究	安達 伸生	整形外科	34,775,000	委	国立研究開発法人日 本医療研究開発機構
術中の迅速な呼吸異常評価のための連続呼吸音モニ タリングシステムの研究開発	志馬 伸朗	救急集中治療科	15,304,900	委	国立研究開発法人日 本医療研究開発機構
無血清培養系における口腔癌患者由来活性化リンパ 球からのiPS細胞の樹立と治療応用	山崎 佐知子	顎•口腔外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
膝前十字靭帯再建術後に再断裂を生じる重層的因子 解明への新規アプローチ	中前 敦雄	整形外科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
難治性造血器腫瘍におけるPVT1-MYC融合遺伝子の解析および臨床応用	名越 久朗	血液内科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
直腸癌個別化医療に向けたDNA修復能に基づく治療 効果及び有害事象予測指標の構築	今野 伸樹	放射線治療科	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
膵癌に対する化学療法における、効果予測のバイオ マーカーを用いた個別化治療の確立	近藤 成	消化器外科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Bio Tubeを用いた集合リンパ管再生研究	吉田 周平	国際リンパ浮腫治療 センター	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ユニークな表現型を示すB細胞による新規癌免疫回避 機構の解明と制御法の開発	大段 秀樹	消化器外科	7,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
特定の病原体に対する易感染性に着眼した原発性免疫不全症の病因病態解明	岡田 賢	小児科	4,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
変形性関節症における老化細胞エクソソームの解明と機械学習を利用した治療薬の探索	味八木 茂	未来医療センター	4,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
	<u> </u>	1	1		1

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	衤	浦助元又は委託元
		22 A 4 E 5 1 4	HX	<u> </u>	111777 27 41172
細胞診検体を用いてmiRNAとIncRNAを標的とする胆管癌の診断モデルの構築	有廣 光司	病理診断科	300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Cureを可能とする関節リウマチの早期予測バイオマーカーの創出	平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
表情認知に着目した大うつ病性障害と双極性障害の 新たな鑑別法の創出	撰 尚之	精神科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
がんサバイバーの慢性疼痛に対する認知行動療法の 施行と神経科学的基盤の解明	倉田 明子	精神科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
自閉スペクトラム症児の母子関係強化に関する遺伝子 多型解析と脳機能画像研究	梶梅 あい子(山崎)	小児科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
食道癌化学放射線療法における人工知能を用いた治療効果予測モデルの開発	村上 祐司	放射線治療科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腎虚血再灌流障害後に食塩感受性高血圧が発症す る機序の解明	土井 盛博	透析内科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
OSMR β の機能異常からみる皮膚そう痒の新規機序	田中 暁生	皮膚科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
TALENを用いたゲノム編集によるユニバーサルな抗原特異的制御性T細胞の開発	川瀬 孝和	血液内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
関節リウマチ患者由来抗シトルリン化ペプチド抗体を 用いた破骨細胞分化抑制剤の開発	杉山 英二	リウマチ・膠原病科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ベージュ脂肪細胞の機能維持に必要な因子の探索と 機能解析	大野 晴也	呼吸器内科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
脂肪肝切除における肝不全と周術期の癌進展におけるメカニズム解析・新規治療法の開発	黒田 慎太郎	消化器外科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
拍動流体外循環と冷却血液大動脈内注入法を併用した胸部大動脈瘤の対麻痺予防	末田 泰二郎	心臟血管外科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
胸腺上皮性腫瘍の免疫逃避機構解明と免疫療法の 開発	宮田 義浩	呼吸器外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
吸入麻酔薬の心筋保護作用とマイクロドメイン・ミトコン ドリアダイナミクスの役割	堤 保夫	麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
中性子捕捉療法に対するホウ素修飾アデノウイルスベ クターの臨床応用へ向けて	濱 聖司	脳神経外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
脊髄損傷ラットに対する微小重力環境培養を行った頭 蓋骨由来間葉系幹細胞移植	武田 正明	脳神経外科	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
MSC由来エクソソームを用いた新たなデリバリーシステムと骨肉腫治療の開発	古田 太輔	整形外科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
大腿骨頭壊死症に対するmicroRNAを診断マーカーと した新たな診断法の確立	庄司 剛士	整形外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
磁気ターゲティングを用いた勃起不全における新規治療アプローチの展開	井上 省吾	泌尿器科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
転写超保存領域T-UCRを標的とした去勢抵抗性前立 腺癌の新規診断・治療法の開発	松原 昭郎	泌尿器科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
抗がん剤耐性膀胱がんにおける抗NOTCH2抗体と抗 PD-1抗体併用療法の確立	林 哲太郎	泌尿器科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
上気道好酸球性炎症の表現型解析による精密医療の 開発	竹野 幸夫	耳鼻咽喉科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
立体間葉系幹細胞集塊と軟骨誘導を利用した他家移植歯周組織再生療法開発	加治屋 幹人	歯周診療科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
創薬スクリーニングによるNR4A1を標的にした薬物性 歯肉増殖症の治療薬の探索	松田 真司	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研 究 課 題 名	研究者氏名	所属部門	金額	4	
	70.42.71	121 had 121	业,按	'	
誤嚥性肺炎患者の経口摂取可否を客観的に診断するための科学的根拠の確立	吉田 光由	咬合・義歯診療科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
多孔質セラミックスを用いた高機能培養骨による顎骨 再建の臨床応用に向けた基礎的研究	多田 美里(平岡)	顎•口腔外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
口腔癌に対する高精度高線量率組織内照射の規格 化	柿本 直也	歯科放射線科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
TMEM16E変異による顎骨に生じる硬組織形成線維性 病変の発症メカニズムの解明	水田 邦子	口腔顎顔面再建外 科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
細胞接着分子を標的とした選択的オートファジー誘導 による口腔癌転移阻止療法の開発	林堂 安貴	顎•口腔外科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
HBp17/FGFBPを制御するエクソソーム由来miRN Aによる口腔癌治療の開発	新谷 智章	口腔検査センター	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
口腔癌幹細胞ニッチにおけるT細胞抑制性リガンド PD-L1の発現動態と病態解析研究	谷 亮治	顎•口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
変形性顎関節症の発症メカニクスの解明とNFATc阻 害剤を用いた新規治療法の確立	廣瀬 尚人	矯正歯科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
機能性アメロゲニンペプチドを応用した骨オルガノイド 作製と骨再生への展開	吉見 友希	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
コールドレーザーを応用した歯の移動時の歯周組織 代謝誘導能と疼痛軽減の作用機序解明	國松 亮	矯正歯科	300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
咽喉頭癌放射線治療後のモバイルアプリケーションに よる音声リハビリテーションの効果	對東 真帆子	診療支援部	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
情報サービス利用者の行動や思考を支援する機能の今後のあり方 ~電子カルテを例に~	津久間 秀彦	医療情報部	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
カメラによる非接触バイタル・情動センシングとその医 工学応用	小川 恵子	総合内科·総合診療 科	255,189	補	文部科学省科学研究 費補助金
放射線治療における治療計画および照射位置精度管 理の第三者調査手法の開発	小澤 修一	放射線治療科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Integrator complex による脂肪細胞分化制御機構の解明	大谷 裕一郎	総合内科・総合診療 科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
免疫チェックポイント阻害剤と他の癌治療を併用した 際の細胞障害性T細胞活性の検証	坂本 信二郎	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
若年性ミオクロニーてんかんにおける脳磁図所見の データベース化に向けて	香川 幸太	脳神経外科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
画像誘導放射線治療の患者被ばく線量評価システム の開発と画質を考慮した最適化の挑戦	日置 一成	放射線治療科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
PCCRCの病態解明にむけた試み	二宮 悠樹	内視鏡診療科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
心血管疾患発症予防を目的とした中性脂肪の治療目 標値の推定	梶川 正人	未来医療センター	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
粉末siRNA製剤を用いたCCL15を標的とする気管支 喘息の新規経気道治療の開発	宮本 真太郎	医療安全管理部	1,900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
IPFの新規バイオマーカーおよび治療標的としてのIL- 18BPの有用性	堀益 靖	呼吸器内科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
単一細胞解析を基盤にしたアルドステロン合成機構の 解明と創薬標的因子の同定	一町 澄宜	内分泌·糖尿病内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
高次脳機能評価に基づく成長ホルモン補充療法の効果判定と補充療法適応指針の作成	木下 康之	脳神経外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳癌幹細胞および制御性T細胞の定量化による新たな薬物療法の効果予測法	末岡 智志	乳腺外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	*	
	初九省以右	17   Pet   17	亚 帜	1	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
パクリタキセルによる神経障害性疼痛に対する抑肝散 の鎮痛効果の検討	加藤 貴大	麻酔科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
線維芽細胞を用いた悪性高熱症の低侵襲的診断法 の確立	近藤 隆志	麻酔科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
脊髄損傷における頭蓋骨由来間葉系幹細胞を用いた 新たな再生医療の開発応用	阿美古 将	脳神経外科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
カーボンナノチューブによる末梢神経再生促進効果 の解明と新たな人工神経開発への応用	兒玉 祥	整形外科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ゲノム編集法を用いた関節リウマチ滑膜におけるサバ イビンバリアントの役割の解明	茂久田 翔	リウマチ・膠原病科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
卵巣粘液性癌に対するバイオマーカーとしての CDX2 の発現動態の解明	古宇 家正	産婦人科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
FGF受容体シグナル阻害を用いたインプラント周囲炎 骨欠損に対する骨再生療法の確立	横井 美有希	咬合•義歯診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
EMTを介した口腔癌の浸潤機構におけるAnnexinA8の解析	石田 扶美(田中 扶美)	口腔顎顔面再建外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
顎顔面口腔領域遺伝性疾患特異的iPSCの樹立・ゲノム手術・疾患モデルに関する研究	濱田 充子	顎•口腔外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
無血清培養系での歯髄由来iPS細胞の未分化性の維持に関与する細胞増殖因子群の同定	田口 有紀	顎•口腔外科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
カンボジアや東南アジア地域における小児への歯科 保健教育モデルの開発	岩本 優子	小児歯科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
総合健診における検査値の有意な変化量推定の新し いアプローチとその有用性の評価	川野 伶緒	広島臨床研究開発 支援センター	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
慢性肝炎患者におけるサルコペニアおよび肝組織改 善のための運動療法プログラムの確立	筆保 健一	診療支援部	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
脳トランスクリプトームを起点としたAPOE4による認知 症発症促進メカニズムの解明	山崎 雄	脳神経内科	3,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
幼少期の不遇な体験を持つうつ病の神経回路病態に 基づく治療・予防に関わる基盤研究	岡本 泰昌	精神科	5,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腸内細菌叢に標的をおいた敗血症の多角的病態解 明および新規治療法開発	志馬 伸朗	救急集中治療科	2,700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腱・靭帯の分子生物学的情報を基盤とした新たな治療 法の開発	安達 伸生	整形外科	4,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
筋萎縮性側索硬化症の原因遺伝子改変モデルを用いた発症機序解明・治療薬の探索	丸山 博文	脳神経内科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
深層学習を用いた心拍出量予測およびそれに基づく 造影CTプロトコルの最適化	立神 史稔	放射線診断科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
理想的線量分布による患者固有テンプレートを用いた 高精度放射線治療計画法の研究開発	三木 健太朗	放射線部	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
全身循環シミュレータを用いたCT angiographyにおける至適造影法の開発	檜垣 徹	放射線診断科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ユビキチン修飾異常による複合免疫不全症の病態解 明	津村 弥来	小児科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
宿主と腸内共生菌のゲノム情報を用いた機械学習に よる非ウイルス性肝発癌リスクの予測	三木 大樹	消化器·代謝内科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
大腸T1癌術前転移予測とゲノムマーカーによる新たな 内視鏡的根治判定基準の開発	岡 志郎	消化器·代謝内科	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
自家単離ミトコンドリア局所移植による重症下肢虚血 改善に関する基礎的研究	木原 康樹	循環器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研究課題名	研究	者氏名	所属部門	金額	<b>†</b>	浦助元又は委託元
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	191 74		721 NEG 114	35. HX	'	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
遺伝性不整脈疾患における筋小胞体膜蛋白質の遺伝子解析と機能異常	伊藤 英	<b>英樹</b>	医療安全管理部	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
骨髄の性質変化に着目した肺線維症に有効な骨髄 ALDH高発現細胞集団の選別	中島 扬	石	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
特発性肺線維症におけるGDF-15の新規バイオマーカー・治療標的としての確立	大下 愎	真一郎	救急集中治療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
間葉系幹細胞による腎線維化の抑制効果:免疫抑制療法との併用	正木 券	<b>崇生</b>	腎臓内科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
IgE受容体架橋形成の定量的測定によるI型アレルギー検査法の開発	松尾 裕	谷彰	薬剤部	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
テロメアバイオロジーからの予後不良神経芽腫層別法 の確立	栗原 將	务	小児外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
統合画像解析を用いた乳癌に対する革新的な新規治 療効果予測システムの開発	舛本 沒	去生	乳腺外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳癌幹細胞の薬剤感受性に基づいた新しい個別化薬 剤選択システムの確立	角舎 労	学行	乳腺外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
制御性B細胞機能を保持し抗HLA抗体産生を制御する抗体関連型拒絶反応治療法の開発	井手 傍	建太郎	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
食道癌における癌特異的 transfer RNA 断片の同定と 機能解析	浜井 洋	羊一	消化器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
大動脈石灰化因子(アポリポ蛋白E)を介した肝内在性 NK細胞機能制御機構の解明	大平 真	真裕	未来医療センター	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
抗線維化作用を有する間葉系幹細胞による心筋梗塞 後心機能低下の抑制	高橋 信	言也	心臟血管外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
肺腺癌のATP代謝経路を標的とした新規治療戦略の 開発	見前 隆	<b></b> 全洋	呼吸器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
模擬微小重力環境で培養したビト頭蓋骨由来間葉系 幹細胞の脳梗塞ラットへの移植効果	岡崎 貴	<b></b>	脳神経外科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
マイクロニードルアレイシートを用いた軟骨再生医療の 開発	石川 』	E和	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
胎盤形成不全を伴う疾患発症原因タンパクとしてのサ プレシン機能解析	杉本 潤	羁	産婦人科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
頭頸部癌における人工知能を用いた内視鏡と経口超 音波による超高精度診断モデルの開発	上田 兔	边	耳鼻咽喉科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
アルドステロンによって誘発される網膜神経節細胞死 と神経保護療法の開発	廣岡 -	一行	眼科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
全身疾患関連口腔細菌遺伝子の迅速検出法の確立	北川 邪	進惠	口腔検査センター	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
共役因子MTI-Ⅱによるエストロゲンシグナル調節を介した硬組織再生療法の開発	土屋 志	<b>法津</b>	歯科保存診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
エクソソームを介する歯周組織再生メカニズム解明お よび歯周組織再生治療法への応用	岩田 儱	<b>全</b>	歯周診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
BDNFによる歯髄細胞とマクロファージの細胞連携を 基盤とした歯髄保存療法の開発	武田 克	克浩	歯科保存診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
要介護者の咀嚼能力が腸内細菌叢と短鎖脂肪酸産生に及ぼす影響の解明	森田 晃	<b>克</b> 司	咬合・義歯診療科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯の喪失が認知機能低下を引き起こすメカニズムの解 明	大上 博	<b></b>	口腔インプラント診療 科	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
義歯床深層にカンジダ菌を定着させない抗菌性義歯 床用材料の開発	阿部 翡	<b>秦彦</b>	口腔インプラント診療 科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研 究 課 題 名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	ネ	
					1
骨質改善療法が咀嚼機能および認知機能におよぼす 影響の探索	久保 隆靖	ロ腔インプラント診療 科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
慢性咀嚼筋痛発症過程における中枢神経系の機能 的変化の機序の解明	吉田 充広	歯科麻酔科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
無血清培養系iPS細胞を用いたPTEN異常Cowden症 候群の遺伝子治療の開発	神田 拓	顎•口腔外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Snail誘導型口腔癌転移能獲得機構におけるEMTと癌 幹細胞の関与の解明	小野 重弘	口腔顎顔面再建外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒト唾液腺腫瘍における核内受容体を介した抗癌剤抵抗性獲得機序に関する研究	石岡 康希	口腔顎顔面再建外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
口腔細菌を標的としたがん化学療法における全身合 併症予防システムの構築	西 裕美	口腔総合診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
苦味受容体TAS2Rファミリーによる小児の齲蝕予防メカニズムの解明	香西 克之	小児歯科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳歯歯髄幹細胞の最適な移植条件探索とコールド レーザーによる口蓋裂再生治療法の確立	柄 優至	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
口腔内耐性菌の分布の把握と歯科による口腔衛生管 理が医療・介護関連肺炎に及ぼす影響	吉川 峰加	口腔インプラント診療 科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
IoTやICTを活用し、AIによる介入を目指した生活習慣の遠隔指導の効果	米田 真康	内分泌•糖尿病内科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
連続血液粘度測定法に基づく人工心肺中のマイクロ バブル発生予測のモデル化と臨床応用	宮本 聡史	診療支援部	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
組織線維化に関わるmicroRNA-26aの機能解明、および線維化治療への展開	眞田 洋平	未来医療センター	1,900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
レンバチニブの肝癌免疫微小環境への影響について の検討	大野 敦司	消化器·代謝内科	2,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
新規マイクロ波乳房画像診断システムによる高精度3 次元画像識別機能開発	笹田 伸介	乳腺外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
マイクロRNAを用いた脳小血管病の認知症・脳卒中発 症予測モデルの確立	袮津 智久	脳神経内科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
てんかん焦点切除術後の脳機能温存への生態信号 限界値: 広帯域皮質脳波での探索	音成秀一郎	脳神経内科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒストン・メチル化障害による恐怖記憶の消去障害の機 序解明とPTSD治療法の開発	片岡 努	精神科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
造影下低エネルギーX線照射による被ばく線量定量 化及び新規放射線治療法実現性の検討	河原 大輔	放射線部	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
免疫不全マウスを用いた異種移植によるTAM芽球の homingに関わる解析	早川 誠一	周産母子センター	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
マイトラクリップ術前後の左室圧容積曲線の解析と予後予測の研究	池永 寛樹	循環器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
PD-1阻害薬の耐性化機構におけるMUC1の役割	難波 将史	がん化学療法科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒストン修飾による腹膜中皮細胞の老化を介した腹膜 線維化の機序の解明	前田 和也	広島臨床研究開発 支援センター	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
汗アレルギーにおける抗原感作経路とIgE産生機序の 解明	石井 香	皮膚科	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
移植後アロ応答性T細胞疲弊機構の人為的誘導による新規免疫制御法の開発	谷峰 直樹	消化器外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
病的肥満症における内臓脂肪局在自然免疫細胞を介した慢性炎症誘導機構の解明と制御	佐伯 吉弘	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金 額	神	甫助元又は委託元
悪性高熱症の新規原因遺伝子の探索	神崎 理英子	手術部	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
熱/労作不耐とリアノジン受容体変異の関連性の探索	野田 祐子	麻酔科	2,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
CACNA1S変異が細胞内カルシウム動態に及ぼす影響の検討	大月 幸子	麻酔科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
気管挿管の確実・安全性向上のための人工知能による生体構造物の認識・誘導技術の構築	鈴木 慶	救急集中治療科	300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
重症間質性肺炎急性増悪の治療標的分子同定および新規治療法開発	木田 佳子	救急集中治療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
重症患者に発症するびまん性神経障害の動物モデル 作成及び病態解明	太田 浩平	高度救命救急セン ター	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
老化細胞と組織線維化を標的とした腱変性および腱 損傷の新規治療の探索	生田 祥也	整形外科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
血友病性関節症における関節超音波画像診断のスコ アリングシステムの構築	山崎 尚也	輸血部	200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
扁平上皮分化を伴う浸潤性膀胱癌におけるJAG1の役割の解明	池田 健一郎	泌尿器科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
去勢抵抗性前立腺がんに対するアセチル化HMGB1 を標的とした新規診断治療法の確立	後藤 景介	泌尿器科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腎癌免疫療法時代の新たな治療戦略構築を目的としたDDX41の機能解明	稗田 圭介	泌尿器科	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Hippo経路を制御する受容体型チロシンキナーゼの探索および頭頸部癌治療への応用	安藤 俊範	口腔検査センター	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
P. gingivalis感染によるNASH関連肝癌促進メカニズムの網羅的解析	坂本 真一	口腔検査センター	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ハイブリット組み換えPhosphophorynを応用した新規歯 髄保存療法の開発	中西 惇	歯科保存診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
間葉系幹細胞が高発現する MXRA5 の歯髄組織恒 常性機構探索と再生医療への応用	吉田 和真	歯科保存診療科	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
特発性歯肉線維腫症治療の標的分子の探索	岡信 愛	歯周診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯周病原細菌特異的CAR導入Treg細胞を用いた関 節リウマチ抑制効果の検討	濱本 結太	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
侵襲性歯周炎新規モデルラットのインプラントの周囲 組織反応の解明	岡田 信輔	口腔インプラント診療 科	2,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
細胞導入型バイオメンブレンの新規開発	沖 佳史	口腔インプラント診療 科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
軟組織/硬組織親和性を有する新規ハイブリッドチタン メンブレンの開発	保田 啓介	咬合・義歯診療科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
BDNFを用いた新規インプラント周囲炎治療法開発の 基礎研究	佐々木慎也	歯周診療科	300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
BDNFを用いた新規インプラント周囲炎治療法開発の 基礎研究	佐々木慎也	歯周診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
肥満が助長する歯周病感染による認知機能障害における相互作用メカニズムの解明研究	大植 香菜	歯科麻酔科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
PTEN+/-カウデン症候群特異的iPSC由来オルガノイドを用いた腫瘍幹細胞研究	大林 史誠	顎•口腔外科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
CD44, ALDH1およびRHAMMの口腔癌に対する臨床 的意義について	清野 紗矢香	口腔顎顔面再建外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研究課題名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	· ·	甫助元又は委託元
癌の微小環境を模倣する口腔癌細胞培養上清による ヒトiPS細胞からの癌幹細胞誘導	中瀬 洋司	顎•口腔外科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
口腔扁平上皮癌の浸潤転移に関与するインテグリン β8を標的とした核酸医薬の開発研究	櫻井 繁	顎•口腔外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
矯正歯科治療中の歯周炎に対するラクトフェリン研究に基づく新規ペプチド創薬の開発	山田 桜	矯正歯科	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
メカニカルストレス下におけるSemaphorin3Aを介した骨細胞動態の解明	八島 由佳	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
メカニカルストレス下におけるSemaphorin3Aを介した骨細胞動態の解明	八島 由佳	矯正歯科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
FAKと選択的オートファジーの相互作用の解明と変形 性顎関節症治療への応用	矢野下 真	矯正歯科	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
アメロブラスチンによる破歯細胞活性の抑制メカニズム の解明と歯根吸収への治療応用	大西 梓	矯正歯科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ANGPTL2のMMPs誘導能による軟骨破壊メカニズムの解明とPCR治療への応用	高野 真実	矯正歯科	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
要介護者歯科診療の術者腰痛予防に有用な姿勢保持装具の新開発	平岡 綾	口腔インプラント診療 科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
放射線治療による味覚障害の本態と回復過程の解明	小西 勝	歯科放射線科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
咀嚼能力が糖尿病に与える影響に関する探索的研究	宮川 剛史	広島臨床研究開発 支援センター	200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
マルチプレックスPCR法と電子トリアージを用いた災害 時の感染情報システムの確立	板井純治	集中治療部	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
高齢心不全患者のICFに基づいた生活行為障害モデルの確立と新しい介入手法の検証	塩田 繁人	診療支援部	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
膵癌患者のEMSを用いた新しい周術期リハビリテー ションプログラムの開発	中島 勇樹	診療支援部	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
間葉系幹細胞由来エクソソームの腱修復に関する分子細胞学的メカニズムの解明	林 悠太	整形外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
オンコスタチンMによるアトピー性皮膚炎の皮膚内に 分布する神経線維増加	齋藤 怜	皮膚科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
脂肪性肝疾患における肝内腫瘍免疫微小環境の解明と新規治療法の開発	橋本 昌和	消化器外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
レーザープロテオミクスにより同定された偽足突起特 異分子制御による肺癌新規治療開発	熊田 高志	呼吸器内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯周炎および二次齲蝕予防効果を有する新規抗菌性 銀ナノ粒子含有PEEK冠の開発	西尾 文子	咬合•義歯診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
メタボローム解析による抗炎症性ω3脂肪酸分解産物 生成メカニズムの解明	竹村 翼	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳歯歯髄由来幹細胞培養上清の骨再生機構の解明 と口蓋裂顎裂部骨再生治療への臨床応用	平木 智香	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
低分子ヒアルロン酸によるCD44架橋阻害とTLR4を介した軟骨破壊機構の解明	山内 優佳	矯正歯科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
薬物性歯肉増殖症におけるブチリデンフタリドの治癒 効果の検証	畑野 紗希	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
治療抵抗性大腸癌サブタイプにおける新規ドライバー 遺伝子の同定と治療法の開発	檜井 孝夫	遺伝子診療科	5,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Cnm陽性う蝕原因細菌のPRIPを介した脳出血増悪機 序解明による健康寿命の延伸	柴 秀樹	歯科保存診療科	5,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

研 究 課 題 名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	±	浦助元又は委託元
	柳九有以名		並 領	Λ	
前期高齢者の低舌圧診断と早期介入は口腔機能低下症を予防できるか	津賀 一弘	口腔インプラント診療 科	2,700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
障がい者スポーツ分野での暑熱対策	福原 幸樹	診療支援部	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
がんゲノム医療提供施設共有の臨床試験情報データ ベースの構築とアプリケーション開発	本永 正矩	薬剤部	320,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
糖脂質代謝異常にフォーカスした多層オミックス解析 による糖尿病関連肝発癌機構の解明	相方 浩	消化器·代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
食道扁平上皮癌に対する新たなリスク層別化モデルの構築	卜部 祐司	未来医療センター	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
大腸T1癌における転移リスク層別化モデルの確立	田中 信治	内視鏡診療科	2,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
経カテーテル大動脈弁置換術後の心房細動の発生と 交感神経性圧反射の関連	福田 幸弘	循環器内科	1,900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
心房性弁膜症の非侵襲的評価法の確立と臨床的特 徴および早期治療介入の有用性	宇都宮 裕人	循環器内科	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
深層学習とマルチトレーサーを活用した心外膜下脂肪 の次世代病態イメージングの開発	北川 知郎	循環器内科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
新規治療ターゲットとしての汗中ヒスタミンの産生機序 と病的意義の解析	高萩 俊輔	皮膚科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
転写後調節を基盤にしたアルドステロン合成機構の解明と創薬標的因子の同定	沖 健司	内分泌•糖尿病内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
抗ドナー特異的HLA抗体産生ヒト化マウスによる抗体 関連型拒絶反応の解析と臨床応用	田原 裕之	消化器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
食道癌において口腔内および食道内細菌叢がどのように影響するか?	恵美 学	乳腺外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
血清中エクソソームに注目した悪性胸膜中皮腫における新規診断バイオマーカー開発	津谷 康大	呼吸器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
末梢血管の電気活動測定による手術中の侵害刺激評価方法の確立	佐伯 昇	麻酔科	2,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
心肥大における細胞膜マイクロドメインおよび麻酔薬 のエネルギー代謝に及ぼす影響	楢崎 壮志	麻酔科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
microRNAを介した腰椎椎体終板障害の機能解明および新たな治療戦略の確立	中前 稔生	整形外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
FGF-FGFR活性化去勢抵抗性前立腺癌オルガノイドの解析による個別化医療の探求	亭島 淳	泌尿器科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腎細胞がん微小環境におけるCD8陽性T細胞と癌線 維芽細胞の相互作用の病態解明	北野 弘之	泌尿器科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腎細胞癌におけるBACH1機能解析を基礎とした抗 PD-1抗体抵抗性獲得機序の解明	武本 健士郎	泌尿器科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
胎盤絨毛細胞合胞体化の分子細胞生物学的機序の 解明:妊娠高血圧症候群発症病態の解明	工藤 美樹	産婦人科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
眼球剛性を軸とした緑内障の眼圧非依存性因子の評 価	木内 良明	眼科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
視力障害に関わる視神経障害及び、網膜神経節細胞 死に対する中枢神経因子の解明	高 知愛	眼科	1,900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
T細胞解析を起点としたリンパ浮腫の免疫病態の解明・リンパ管吻合は抗癌免疫となるか	今井 洋文	国際リンパ浮腫治療 センター	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
骨形成促進および骨リモデリング機能を有するバイオ メタルを用いた顎骨再建療法の確立	土井 一矢	咬合•義歯診療科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

	Т	1	<u> </u>		
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	ł	浦助元又は委託元
PEEK材による最後臼歯クラウンおよび臼歯ブリッジの 臨床応用ついての研究	安部倉 仁	咬合•義歯診療科	2,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
血管新生作用を有する顎骨壊死治療用移植材料の開発	中川 貴之	口腔顎顔面再建外 科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
E-カドヘリンプロセシングを介した口腔癌細胞増殖機構の解明と治療応用への基盤研究	浜名 智昭	顎•口腔外科	900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ドパミン受容体サブタイプの選択的リガンドを応用した 麻酔・鎮静深度調節法の開発	入舩 正浩	歯科麻酔科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
発達期の脳形成への幼若期ストレスの影響	光畑 智恵子	小児歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳歯歯髄幹細胞由来エクソソームの機能解析と顎裂部骨再生誘導への応用	谷本 幸太郎	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯周病菌感染は脳卒中の発症および予後予測因子となりうるか?	青木 志郎	脳神経内科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
中心視野欠損者の注意集中を考慮した医療機関の Webコンテンツ最適化の指針	田中 武志	医療情報部	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
経皮的迷走神経刺激術による新しい切迫性尿失禁治療法の開発	片桐 匡弥	脳神経外科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ニューロフィードバックを用いた認知行動療法の補強 効果	横山 仁史	精神科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
膀胱癌において慢性腎臓病 (CKD) が担う分子機能 的役割の解明	小畠 浩平	泌尿器科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
転移性大腸癌に対する癌免疫療法の有効性からみる 免疫細胞浸潤機構の解明	弓削 亮	内視鏡診療科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腫瘍溶解性ウイルスとカーボンナノチューブの組み合 わせによる悪性腫瘍治療戦略	作田 智彦	整形外科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
行動活性化によるうつ症状の改善に関わる生活・行動 予測因子の同定	神人 蘭	精神科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
非剛体画像レジストレーションを使用した臓器の移動 体積分布評価法の確立	三浦 英治	放射線治療科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Th17分化障害、自己免疫疾患に着目したSTAT1機能 獲得型変異の病態解明	坂田 園子	小児科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
CARD9遺伝子変異の機能解析法の確立	香川 礼子	小児科	1,900,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
プロテオーム解析に基づいた先天性好中球減少症における小胞体ストレス発症機構の解明	溝口 洋子	小児科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
同系免疫応答間質豊富大腸癌モデルでのLAT1阻害 剤の腫瘍間質・免疫への作用評価	瀧川 英彦	内視鏡診療科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒト化肝炎マウスモデルの構築	寺岡 雄吏	消化器·代謝内科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Hp未感染印環細胞癌の浸潤能に関する研究	小刀 崇弘	内視鏡診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒト血清由来B型肝炎ウイルスを用いた細胞感染系の 樹立	藤野 初江	消化器·代謝内科	600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ATP1A1変異により促進される細胞増殖および腫瘍形成機構の解明	小武家 和博	内分泌•糖尿病内科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
COVID-19によるARDS患者における細菌叢の関与と 多角的病態解明	京 道人	高度救命救急センター	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ヒト頭蓋骨由来間葉系幹細胞の微小重力環境培養を 応用した神経再生効果の解明と応用	光原 崇文	脳神経外科	1,600,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
					•

研 究 課 題 名	研究者氏名	所 属 部 門	金額	4	浦助元又は委託元
	W 70 14 20 14	121 124 121 131	业 积	'	1
microRNAを標的とした凍結肩の病態解明と新たな治療戦略	原田 洋平	整形外科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
Pg感染が腸管dysbiosisを通じて糖尿病の病態に与える影響の解明	芥川 桂一	歯科保存診療科	1,700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯周炎によって誘導される慢性炎症がサルコペニアに 及ぼす影響の解明	古玉 大祐	歯科保存診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
HuRとRANKL陽性Th17細胞に着目した歯周病と多発性硬化症の関連機序の解明	宗永 修一	口腔総合診療科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
CRISPR/Cas9法による扁平上皮癌細胞におけるFGF 結合蛋白の機能解析	檜垣 美雷	顎•口腔外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
次世代シーケンサーによる矯正歯科患者の網羅的細 菌叢解析とリスク管理法構築への展開	角 伊三武	矯正歯科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
天然物ケミカルバイオロジーによる歯周組織代謝活性 の探索と歯根吸収予防治療への応用	泉野 尋	矯正歯科	1,500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
乳歯歯髄由来間葉系幹細胞エクソソームを応用した 低侵襲性顎裂部閉鎖治療の確立	阿部 崇晴	矯正歯科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
プロバイオティクスの口腔・腸・脳相関への影響 – 自閉スペクトラム症における検討	尾田 友紀	障害者歯科	1,400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
医療ビッグデータの突合によるコロナ流行下の受療行動変化と異状死リスクの検討	宮森 大輔	総合内科·総合診療 科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
パーキンソン病での頸部感覚神経刺激リハビリにおける不顕性誤嚥との関連性の検証	中森 正博	脳神経内科	1,300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
全身性強皮症に出現する多発性骨置換性歯根外部 吸収のメカニズム解明研究	目見 田匠	歯周診療科	800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
パターン投影と深層学習を利用した頑健で高精度な3 次元内視鏡システム	田中 信治	内視鏡診療科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
「血液粘度比」で人工肺不良の原因を検出する:連続評価可能な新指標の提案と臨床応用	宮本 聡史	診療支援部	50,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
深層学習を用いた仮想高線量化技術による放射線画 像検査の被爆最小化	栗井 和夫	放射線診断科	180,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
カメラによる非接触バイタル・情動センシングとその医 工学応用	小川 恵子	総合内科·総合診療 科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
パーキンソン病の歩行障害に対するNIRS-ニューロ フィードバックシステムの応用	丸山 博文	脳神経内科	750,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
CFDと人工知能を用いた門脈圧亢進症の門脈血流評価と異常探知法の開発	粟井 和夫	放射線診断科	30,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
KTN光プローブを用いた硬性内視鏡型OCTシステム の開発	石川 正和	整形外科	150,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ACPA可変領域のN結合型糖鎖が引き起こす間接リウマチ病態メカに図もの解明	應原 一久	歯周診療科	700,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
長鎖非翻訳RNAによる歯周炎発症制御機構の解明	土屋 志津	歯科保存診療科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
血清中VimentinのSurvivinによる制御機構の解明と診断・治療への応用	濱 聖司	脳神経外科	50,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
歯の特性を活かした幼若期ストレスの遡及的定量解析	土屋 志津	歯科保存診療科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
NASH憎悪因子である悪玉ミュータンス菌の検出キットの開発	北川 雅恵	口腔検査センター	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
骨系統疾患患者の歯科病態の包括的検証と新規治療薬の歯科領域における評価	柿本 直也	歯科放射線科	200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

					An
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	7	甫助元又は委託元 <del>Ⅰ</del>
障害者と家族の歯科的ケイパビリティ戦略構築:多施設口腔内・ウェルビーイング調査	尾田 友紀	障害者歯科	385,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
多元的音情報に基づく口腔機能・摂食嚥下機能評価 システムの開発と検証	津賀 一弘	口腔インプラント診療 科	450,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
局所進行非小細胞肺癌に対する肺機能画像を用いた オーダーメイド放射線治療法の開発	永田 靖	放射線治療科	350,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
肺血症における代謝産物を介した生命維持機構の解 明	堤 保夫	麻酔科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
消化器癌に対するプラズマバブル噴霧投与の開発と 臨床応用	工藤 美樹	産婦人科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
運動器における幹細胞老化の理解と制御	味八木 茂	未来医療センター	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
国際共同臨床研究データの近代的構築と発展 〜最新の情報工学技術の融合による挑戦	吉村 健一	未来医療センター	2,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
抗ドナーHLA抗体生産を決定する濾胞ヘルパーT細胞クロノタイプの同定とその制御	一戸 辰夫	血液内科	500,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
慢性痛に対する認知行動療法の無作為化比較試験 による効果検証とその普及に関する研究	横山 仁史	精神科	53,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
多元的センサー情報に基づく食行動研究基盤の構築	津賀 一弘	口腔インプラント診療 科	400,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
がん臨床試験における患者の意思決定支援のための 学習プログラム開発と実践知の可視化	吉村 健一	未来医療センター	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
免疫寛容の本質的解明に向けた多次元解析	大段 秀樹	消化器外科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
カテーテル関連血流感染症予防に対するオラネキシ ジングルコン酸塩の有効性の検討	志馬 伸朗	救急集中治療科	20,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
喫煙によるダイオキシン受容体を介した口腔組織修復 の破綻メカニズム解明への挑戦	加治屋 幹人	歯周診療科	300,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
循環腫瘍細胞由来オルガノイドを用いた肝細胞癌完 全個別化がんワクチン療法の開発	真島 宏聡	消化器外科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ダントロレンのミトコンドリア機能を介した心肥大抑制効 果の解明	里見 志帆	麻酔科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
組織工学による顎裂部閉鎖治療を目的としたタンパク 質性因子の放出制御	中野 綾菜	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
線維性異形成症における感受性遺伝子の探索とクリス パー技術を用いた骨分化機構の解明	安藤 和代	矯正歯科	1,200,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
軟骨誘導を施した間葉系幹細胞集塊を利用した新規 歯周組織再生療法の開発	堀越 励	歯周診療科	1,100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
バイオチタンメッシュメンブレンの開発	梅原 華子	咬合•義歯診療科	1,000,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
悪性胸膜中皮腫PDXモデルを用いたATP関連がん代 謝を標的とした治療開発	上垣内 篤	呼吸器外科	2,954,209	補	文部科学省科学研究 費補助金
尿路手術に応用しうる新規可溶性合金の開発	日向 信之	泌尿器科	1,800,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
ブレインセンシング技術を使用した在宅見取りにおける情動と痛みの研究	菅野 啓司	総合内科・総合診療 科	100,000	補	文部科学省科学研究 費補助金
腫瘍性骨吸収機序の研究:RANKL発現調節と破骨細 胞形成を軸とした網羅的解析	相川 友直	口腔顎顔面再建外科	485,280	補	文部科学省科学研究 費補助金
ロ腔扁平上皮癌頸部リンパ節転移被膜外浸透潤メカ ニズムの分子生物学的検討	柳本 惣市	顎•口腔外科	10,000	補	文部科学省科学研究 費補助金

υυ <sub>-1</sub> πειυ 1,ε.							
研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	衤	前助元又は委託元		
小児期のう蝕および口腔内環境に着目したピロリ菌定 着の予防法追及に対する新戦略	野村 良太	小児歯科	222,375	補	文部科学省科学研究 費補助金		
細菌の薬剤耐性機構解析に基づいた多職種連携による効率的・効果的な院内耐性菌制御の確立のための 研究	大毛 宏喜	感染症科	6,000,000	補	厚生労働省		
国際生活機能分類ICFを用いた医療と介護を包括する評価方法の確立と AIを利用したビッグデータ解析体制の構築	木村 浩彰	リハビリテーション科	4,272,000	補	厚生労働省		
薬剤耐性(AMR)アクションプランの実行に関する研究	大毛 宏喜	感染症科	900,000	補	厚生労働省		
HIV感染症の医療体制の整備に関する研究	藤井 輝久	輸血部	4,500,000	補	厚生労働省		
原発性免疫不全症候群の診療ガイドライン改訂,診療 提供体制・移行医療体制構築,データベースの確立 に関する研究	岡田 賢	小児科	1,000,000	補	厚生労働省		
WHO 統合国際診断面接第5版(CIDI 5.0)日本語版の 開発と信頼性・妥当性の検証および活用のための体 制整備に資する研究	倉田 明子	精神科	250,000	補	厚生労働省		
稀少難治性皮膚疾患に関する調査研究	田中 暁生	皮膚科	500,000	補	厚生労働省		
アレルギー疾患の多様性、生活実態を把握するため の疫学研究	田中 暁生	皮膚科	100,000	補	厚生労働省		
自己炎症性疾患とその類縁疾患の全国診療体制整備、移行医療体制の構築、診療ガイドライン確立に関する研究	岡田 賢	小児科	600,000	補	厚生労働省		
我が国における公衆衛生学的観点からの健康診断の 評価と課題	川野 伶緒	広島臨床研究開発 支援センター	250,000	補	厚生労働省		
運動失調症の医療水準、患者QOLの向上に資する 研究班	丸山 博文	脳神経内科	700,000	補	厚生労働省		
びまん性肺疾患に関する調査研究	服部 登	呼吸器内科	300,000	補	厚生労働省		
学会連携を通じた希少癌の適切な医療の質向上と次世代を担う希少がん領域の人材育成に資する研究	杉山 一彦	がん化学療法科	300,000	補	厚生労働省		
次期がん対策推進基本計画に向けて小児がん拠点 病院および連携病院の小児がん医療・支援の質を評 価する新たな指標開発のための研究	川口 浩史	小児科	200,000	補	厚生労働省		
先天性骨髄不全症の登録システムの構築と診断基準・重症度分類・診断ガイドラインの確立に関する研究	小林 正夫	小児科	700,000	補	厚生労働省		
新たな手法を用いた肝炎ウイルス検査受検率・陽性者 受診率の向上に資する研究	加治屋 幹人	歯周診療科	400,000	補	厚生労働省		
放射線療法の提供体制構築に資する研究	永田 靖	放射線治療科	300,000	補	厚生労働省		
放射線業務従事医療関係者の職業被ばく実態調査と 被ばく低減対策研究	栗井 和夫	放射線診断科	750,000	補	厚生労働省		

計317件

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
  - 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
  - 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、〇印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## (様式第3)

## 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

### 2 論文発表等の実績

# (1)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名• 出版年月等	論文種別
1	Nakamoto Y, Kitagawa T, Sasaki K	循環器内科	Clinical implications of F-18-sodium fluoride uptake in subclinical aortic valve calcification: Its relation to coronary atherosclerosis and its predictive value	CARTILAGE.2021DEC; 13(2_SUPPL):885S-897S	Article
2	Takano M, Hirose N, Sumi C	矯正歯科	ANGPTL2 Promotes Inflammation via Integrin alpha 5 beta 1 in Chondrocytes	NEUROSURGICAL REVIEW.2021APR;44(2):977– 985	Article
3	Shimonaga K, Hama S, Tsuji T	脳神経外科	The right hemisphere is important for driving-related cognitive function after stroke	GUT AND LIVER.2021MAY; 15(3):338-345	Article
4	Ito M, Tanaka S, Chayama K.	総合内科・総合診療科	Characteristics and Early Diagnosis of Gastric Cancer Discovered after Helicobacter pylori Eradication	DIGESTIVE DISEASES AND SCIENCES.2021APR;66.0(4): 1268-1275	Review
5	Ikuta Y, Nakamae A, Shimizu R	整形外科	A Comparison of Central Anatomic Single-Bundle Reconstruction and Anatomic Double-Bundle Reconstruction in Anteroposterior and Rotational Knee Stability: Intraoperative Biomechanical Evaluation	CLINICAL LUNG CANCER.2021MAY;22(3): E431-E437	Article
6	Tsutani Y, Nakayama H, Ito H	呼吸器外科	Long-Term Outcomes After Sublobar Resection Versus Lobectomy in Patients With Clinical Stage IA Lung Adenocarcinoma Meeting the Node-Negative Criteria Defined by High-Resolution Computed Tomography and [F-18]-Fluoro-2-Deoxy-D-Glucose Positron Emission Tomography	BRITISH JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY.2021JUL ;105(7):925-928	Article
7	Murakami Y, Hirooka K, Yuasa Y	眼科	Determinants of corneal endothelial cell loss after sulcus placement of Ahmed and Baerveldt drainage device surgery	ORAL RADIOLOGY.2021JUL; 37(3):436–442	Article
8	Konishi M, Verdonschot RG, Kakimoto N	歯科放射線科	An investigation of tooth loss factors in elderly patients using panoramic radiographs	MODERN RHEUMATOLOGY.2021MAY 4;31(3):643-648	Article
9	Yoshida Y, Omoto T, Kohno H	リウマチ・膠原病科	Lower CH50 as a predictor for intractable or recurrent lupus enteritis: A retrospective observational study	JOURNAL OF CARDIOVASCULAR COMPUTED TOMOGRAPHY.2021MAR- APR;15(2):175-179	Article
10	Kitagawa T, Hattori T, Sentani K	循環器内科	Relationship between interleukin-1 beta gene expression in epicardial adipose tissue and coronary atherosclerosis based on computed tomographic analysis	EXPERIMENTAL ANIMALS.2021;70(1):31-36	Article
11	Omura J, Fuchikami M, Araki M	精神科	Chemogenetic activation of the mPFC alleviates impaired fear memory extinction in an animal model of PTSD	ENDOCRINE JOURNAL.2021; 68(1):95-102	Article
12	Morita Y, Ohno H, Yoneda M.	内分泌·糖尿病内科	Variation in plasma glucagon levels according to obesity status in Japanese Americans with normal glucose tolerance	JOURNAL OF VASCULAR ACCESS.2021SEP;22(5):707– 715	Article

13	Yoshida M, Doi S, Nakashima A	透析内科	Different risk factors are associated with vascular access patency after construction and percutaneous transluminal angioplasty in patients starting hemodialysis	INTERNAL MEDICINE.2021; 60(4):611-615	Article
14	Okumoto J, Sakamoto S, Masuda T	呼吸器内科	Alectinib-induced Immune Hemolytic Anemia in a Patient with Lung Adenocarcinoma	JOURNAL OF ORAL AND MAXILLOFACIAL SURGERY.2021APR;79(4): 932-939	Article
15	Konishi M, Fujita M, Shimabukuro K	歯科放射線科	Intraoral Ultrasonographic Features of Tongue Cancer and the Incidence of Cervical Lymph Node Metastasis	ANNALS OF THORACIC SURGERY.2021JUL;112(1): 264-270	Article
16	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Prediction of Acute Exacerbation of Interstitial Pneumonia Using Visual Evaluation of PET	ORAL DISEASES.2021SEP; 27(6):1542-1550	Article
17	Nishi H, Takahashi S, Ohta K	口腔総合診療科	Effects of perioperative oral care on postoperative inflammation following heart valve surgery	INTERNAL MEDICINE.2021; 60(6):829-837	Article
18	Nishida Y, Kawaoka T, Imamura M	消化器·代謝内科	Efficacy of Lusutrombopag for Thrombocytopenia in Patients with Chronic Liver Disease Scheduled to Undergo Invasive Procedures	INFLAMMATORY BOWEL DISEASES.2021MAY;27(5): 686-696	Article
19	Matsumoto K, Urabe Y, Oka S	未来医療センター	Genomic Landscape of Early-stage Colorectal Neoplasia Developing From the Ulcerative Colitis Mucosa in the Japanese Population	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2021;28(9): 963–973	Article
20	Yamaguchi T, Uemura K, Murakami Y	心臟血管外科	Clinical Implications of Pre- and Postoperative Circulating Tumor DNA in Patients with Resected Pancreatic Ductal Adenocarcinoma	ODONTOLOGY.2021APR; 109(2):464-473	Article
21	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M.	呼吸器外科	Segmentectomy vs Lobectomy for Clinical Stage IA Lung Adenocarcinoma With Spread Through Air Spaces	EUROPEAN GERIATRIC MEDICINE.2021APR;12(2): 387–395	Article
22	Kimura Y, Sasada S, Emi A	乳腺外科	Febrile neutropenia and role of prophylactic granulocyte colony-stimulating factor in docetaxel and cyclophosphamide chemotherapy for breast cancer	INTERNATIONAL JOURNAL OF COLORECTAL DISEASE.2021MAY;36(5): 949–958	Article
23	Nishimura T, Oka S, Tanaka S	消化器・代謝内科	Clinical significance of immunohistochemical lymphovascular evaluation to determine additional surgery after endoscopic submucosal dissection for colorectal T1 carcinoma	INTESTINAL RESEARCH.2021OCT;19(4): 430-437	Article
24	Hayashi R, Ueno Y, Tanaka S	内視鏡診療科	Clinical characteristics of inflammatory bowel disease patients with immunoglobulin A nephropathy	LANGENBECKS ARCHIVES OF SURGERY.2021MAY; 406(3):679-689	Article
25	Okada K, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Prognostic significance of dissecting the nerve plexus around the common hepatic artery in pancreatic cancer	JOURNAL OF FOOT & ANKLE SURGERY.2021MAR- APR;60(2):396-398	Article
26	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Long-term Natural Course of the Osteochondral Lesion of the Talus in a Child: A Case Report	AMERICAN JOURNAL OF INFECTION CONTROL.2021JUN;49(6): 800–803	Article
	·		·		

27	Kaiki Y, Kitagawa H, Hara T	感染症科	Methicillin-resistant Staphylococcus aureus contamination of hospital-use-only mobile phones and efficacy of 222-nm ultraviolet disinfection	ASIAN SPINE JOURNAL.2021OCT;15(5): 682–687	Article
28	Nakamae T, Kamei N, Tamura T	整形外科	Quantitative Assessment of Bone Marrow Edema in Adolescent Athletes with Lumbar Spondylolysis Using Contrast Ratio on Magnetic Resonance Imaging	ORAL DISEASES.2022JAN; 28(1):150-163	Article
29	Naruse T, Ohta K, Kato H	口腔顎鎖面再建外科	Immune response to cytosolic DNA via intercellular receptor modulation in oral keratinocytes and fibroblasts	ARCHIVES OF ENVIRONMENTAL & OCCUPATIONAL HEALTH.2022JAN 27;77(1): 46-50	Article
30	Kikumoto M, Aoki S, Shiga Y	脳神経内科	Giant Cell Arteritis with Internal Carotid Artery Occlusion in the Absence of Typical Clinical Features	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2021;28(3): 214–222	Article
31	Yoneda M, Kubota M, Watanabe H	内分泌·糖尿病内科	Westernization of Lifestyle and Atherosclerosis in the Japanese: Lessons from the Hawaii - Los Angeles - Hiroshima Study	GERODONTOLOGY.2021JUN ;38(2):179–184	Review
32	Konishi M, Kakimoto N	歯科放射線科	Relationship between oral and nutritional status of older residents with severe dementia in an aged care nursing home	JOURNAL OF ATHEROSCLEROSIS AND THROMBOSIS.2022;29(1):99– 110	Article
33	Nezu T, Hosomi N, Yoshimura K	脳神経内科	Predictors of Stroke Outcome Extracted from Multivariate Linear Discriminant Analysis or Neural Network Analysis	NEUROCIRUGIA.2022JAN- FEB;33(1):40-45	Article
34	Taguchi A, Ohba S, Yamasaki F.	脳神経外科	A chronic encapsulated expanding hematoma that developed 15 years after gamma knife surgery for a cerebral arteriovenous malformation: A case report and review of the literature	MODERN RHEUMATOLOGY.2021JUL 4;31(4):803-808	Review
35	Hirata S, Kohno H, Watanabe H	リウマチ・膠原病科	Tapering and discontinuation of oral glucocorticoids without deterioration of disease status in patients with rheumatoid arthritis under a stable treatment	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY AND HEPATOLOGY.2021JUN; 36(6):1685–1693	Article
36	Yamaoka K, Kodama K, Aikata H.	消化器·代謝内科	Extracellular water to total body water ratio obtained by bioelectrical impedance analysis determines the dose intensity of lenvatinib for the treatment of patients with advanced hepatocellular carcinoma	JOURNAL OF INHERITED METABOLIC DISEASE.2021MAY;44(3): 618-628	Article
37	Kobayashi T, Hamamoto M, Takahashi S.	心臟血管外科	Effectiveness of combined superficial femoral artery endovascular therapy with popliteal-to-distal bypass: A paradigm shift in surgical open bypass for chronic limb-threatening ischemia	SHOCK.2021JUL;56(1):142- 149	Article
38	Miyoshi H, Kato T, Nakamura R	麻酔科	Pharmacokinetics of intraperitoneal and subcutaneous levobupivacaine in anesthetized rats	ABDOMINAL RADIOLOGY.2021MAY; 46(5):2014-2024	Article
39	Sekito T, Ishii Y, Serikawa M	消化器·代謝内科	The role of apparent diffusion coefficient value in the diagnosis of localized type I autoimmune pancreatitis: differentiation from pancreatic ductal adenocarcinoma and evaluation of response to steroids	EUROPEAN RADIOLOGY.2021JUL;31(7): 4700-4709	Article
40	Nakamura Y, Narita K, Higaki T	放射線診断科	Diagnostic value of deep learning reconstruction for radiation dose reduction at abdominal ultra-high-resolution CT	YAKUGAKU ZASSHI- JOURNAL OF THE PHARMACEUTICAL SOCIETY OF JAPAN.2021; 141(1):25-31	Article

Naito T, Yuge R, Tanaka   内視鏡診療科   Gastric mucosa—associated lymphoid tissue lymphoma in conjunction with multiple lymphomatous polyposis in the context of Helicobacter pylori and Helicobacter suis superinfection   APR;14(2):478–483      Watsumoto K, Oka S   Oka S   Clinical usefulness of linked color imaging for evaluation   APR;14(2):478–483      INTERNATIONAL JOURNAL OF COLORECTAL DISEASE.2021MAY;36(5): 1053–1061     Oka S   Oka S   Clinical usefulness of linked color imaging for evaluation   AND DISEASE.2021MAY;36(5): 1053–1061     Oka S   Oka S   Oka S   Clinical usefulness of linked color imaging for evaluation   AND DISEASE.2021MAY;36(5): 1053–1061     Oka S	eview rticle rticle
A Naito T, Yuge R, Tanaka S 内視鏡診療科 conjunction with multiple lymphomatous polyposis in the context of Helicobacter pylori and Helicobacter suis superinfection OF COLORECTAL DISEASE.2021MAY;36(5): 1053-1061  A Matsumoto K, Oka S, Tanaka S   消化器・代謝内科	
Matsumoto K, Oka S, Tanaka S  Matsumoto K, Oka S, Tanaka S  AND BIOENGINEERING.2021MAY;	rticle
Shiga Y, Aoki S, Hosomi N	rticle
Tanaka H, Oka S, Tanaka S Pilasi Pil	rticle
Baba K, Uemura K, Sumiyoshi T	rticle
Holmonary lymphangitic carcinomatosis from recurrent gastric cancer 19 years after primary resection: a case report  HOLMONARY SHOPP SPORTS TRAUMATOLOGY ARTHROSCOPY.2021NOV; 29(11):3809-3817	rticle
Application of a true lateral virtual radiograph from 3D   JOURNAL OF CLINICAL MONITORING AND CT to identify the femoral reference point of the medial patellofemoral ligament   Application of a true lateral virtual radiograph from 3D   MONITORING AND COMPUTING.2022FEB;36(1): 221-226	rticle
49 Kikutani K, Ohshimo S, Sadamori T 教急集中治療科 A novel system that continuously visualizes and analyzes respiratory sounds to promptly evaluate upper airway abnormalities: a pilot study SURGERY TODAY.2021JUL; 51(7):1227-1231	rticle
Sumiyoshi T, Uemura K, Kondo N 消化器外科 The prognostic impact of peritoneal washing cytology for otherwise resectable extrahepatic cholangiocarcinoma patients INTERNATIONAL OPHTHALMOLOGY.2021APR ;41(4):1427-1436	rticle
Ohara H, Harada Y, Hiyama T	rticle
Kitagawa H, Mori M, kawano R  Kitagawa H, Mori M, kawano R  Combining pulsed xenon ultraviolet disinfection with terminal manual cleaning helps reduce the acquisition rate of methicillin-resistant Staphylococcus aureus  ACTA RADIOLOGICA.2022FEB; 63(2):176-181	rticle
Furuta T, Kubo T, Sakuda T  Buruta T, Kubo T, Sakuda T  Buruta T, Kubo T, Sakuda T  Utility of intraoperative magnetic resonance imaging for giant cell tumor of bone after denosumab treatment: a pilot study  PANCREATOLOGY.2021APR ;21(3):564-572	rticle
Taito S, Yamauchi K, Kataoka Y. Telerehabilitation in Subjects With Respiratory Disease: INFLAMMATION.2021JUN; A Scoping Review Respiratory Disease: INFLAMMATION.2021JUN; A Scoping Revi	eview

55	Nishiyama S, Hirose N, Yanoshita M	矯正歯科	ANGPTL2 Induces Synovial Inflammation via LILRB2	JOURNAL OF PLASTIC RECONSTRUCTIVE AND AESTHETIC SURGERY.2021SEP;74(9): 2050–2058	Article
56	Yoshida S, Koshima I, Imai H	国際リンパ浮腫治療センター	Modified intraoperative distal compression method for lymphaticovenous anastomosis with high success and a low venous reflux rates	KNEE SURGERY SPORTS TRAUMATOLOGY ARTHROSCOPY.2022JAN; 30(1):219-230	Article
57	Nakamae A, Miyamoto A, Kamei G	整形外科	An older age, a longer duration between injury and surgery, and positive pivot shift test results increase the prevalence of articular cartilage injury during ACL reconstruction in all three compartments of the knee in patients with ACL injuries	ANNALS OF PHARMACOTHERAPY.2021O CT;55(10):1195-1202	Article
58	Kataoka T, Sakurashita H, Kajikawa K	薬剤部	Low Serum Albumin Level Is a Risk Factor for Delayed Methotrexate Elimination in High-Dose Methotrexate Treatment	SPECIAL CARE IN DENTISTRY.2021MAY;41(3): 411-416	Article
59	Oda Y, Yoshida K, Furutani C	障害者歯科	Treatment of dental caries in a patient with Joubert syndrome without the use of sedatives: A case study	IDCASES.2021;23():-	Article
60	Imanaka Y, Taniguchi M, Doi T	小児科	Inherited CARD9 Deficiency in a Child with Invasive Disease Due to Exophiala dermatitidis and Two Older but Asymptomatic Siblings	CELL BIOCHEMISTRY AND BIOPHYSICS.2021JUN; 79(2): 321–336	Article
61	Iwata T, Mizuno N, Ishida S	歯周診療科	Functional Regulatory Mechanisms Underlying Bone Marrow Mesenchymal Stem Cell Senescence During Cell Passages	PULMONARY PHARMACOLOGY & THERAPEUTICS.2021APR; 67():-	Article
62	Otani T, Yamaguchi K, Sakamoto S	呼吸器内科	Risk factors associated with increased discontinuation rate of trimethoprim-sulfamethoxazole used as a primary prophylaxis for Pneumocystis pneumonia: A retrospective cohort study	PROTOPLASMA.2021MAY; 258(3):651-660	Article
63	Kitagawa H, Hisatsune J, Ohge H	感染症科	Implanted Port Catheter System Infection Caused by Methicillin-resistant Staphylococcus pseudintermedius ST71-SCCmec type III	JOURNAL OF CARDIOVASCULAR ELECTROPHYSIOLOGY.2021 MAY;32(5):1240-1250	Article
64	Miyauchi S, Tokuyama T, Nakano Y.	循環器内科	Periodontitis and the outcome of atrial fibrillation ablation: Porphyromonas gingivalis is related to atrial fibrillation recurrence	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2021APR;22(4): 184–192	Article
65	Kawahara D, Ozawa S, Kimura T	放射線治療科	Image synthesis of monoenergetic CT image in dual- energy CT using kilovoltage CT with deep convolutional generative adversarial networks	LASERS IN SURGERY AND MEDICINE.2021JUL; 53(5): 695-702	Article
66	Dwia Pertiwi Y, Chikama T, Sueoka K	眼科	Efficacy of Photodynamic Anti-Microbial Chemotherapy for Acanthamoeba Keratitis In Vivo	JOURNAL OF ANESTHESIA.2021APR; 35(2):311-314	Article
67	Tsutsumi YM, Kakuta N, Kawanishi R	麻酔科	Malignant hyperthermia in a 16-day-old infant with congenital diaphragmatic hernia: a case report	ODONTOLOGY.2021JUL; 109(3):710-718	Article
68	Takigawa H, Yuge R, Masaki S	内視鏡診療科	Involvement of non-Helicobacter pylori helicobacter infections in Helicobacter pylori-negative gastric MALT lymphoma pathogenesis and efficacy of eradication therapy	PANCREATOLOGY.2021APR ;21(3):606-612	Article

69	Okada K, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Preoperative risk factors for para-aortic lymph node positivity in pancreatic cancer	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2021;80():-	Article
70	Sakuda T, Furuta T, Johan MP	整形外科	Extraskeletal Ewing sarcoma attached to the ulnar nerve: A case report	JOURNAL OF COMPUTER ASSISTED TOMOGRAPHY.2021MAY– JUN;45(3):359–366	Article
71	Narita K, Nakamura Y, Higaki T	放射線診断科	Utility of Radial Scanning for the Identification of Arterial Hypervascularity of Hepatocellular Carcinoma on Gadoxetic Acid-Enhanced Magnetic Resonance Images	INTERNATIONAL JOURNAL OF HEMATOLOGY.2021MAY; 113(5):648-655	Article
72	Amioka K, Kawaoka T, Aikata H.	消化器·代謝内科	Comparison of the Clinical Outcome of Ramucirumab for Unresectable Hepatocellular Carcinoma with That of Prior Tyrosine Kinase Inhibitor Therapy	EJSO.2021JUL;47(7):1588- 1592	Article
73	Sasada S, Kimura Y, Masumoto N	乳腺外科	Breast cancer detection by dedicated breast positron emission tomography according to the World Health Organization classification of breast tumors	FOOT & ANKLE INTERNATIONAL.2021JUL; 42(7):952-958	Article
74	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Quantitative Analysis of Deltoid Ligament Degradation in Patients With Chronic Ankle Instability Using Computed Tomographic Images	CASE REPORTS IN NEPHROLOGY AND DIALYSIS.2021;11(1):36–47	Article
75	Yoshida M, Hirashio S, Masaki T.	腎臓内科	Low-Vacuum Scanning Electron Microscopy to Assess Histopathological Resolution of Class V Lupus Nephritis: A Case Report	JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2021 APR;56(4):323-335	Article
76	Tanaka S, Saitoh Y, Matsuda T	内視鏡診療科	Evidence-based clinical practice guidelines for management of colorectal polyps	EPILEPSY & BEHAVIOR.2021APR;117():-	Review
77	Neshige S, Aoki S, Shishido T	脳神経内科	Socio-economic impact on epilepsy outside of the nation-wide COVID-19 pandemic area	BIOMEDICAL REPORTS.2021MAY;14(5):-	Article
78	Shigeishi H, Sugiyama M, Ohta K.	口腔健康科	Relationship between the prevalence of oral human papillomavirus DNA and periodontal disease (Review)	PEDIATRIC CRITICAL CARE MEDICINE.2021JUL;22(7): E391-E401	Review
79	Ohki S, Hosokawa K, Tomioka S	集中治療部	Pediatric Fulminant Myocarditis in Japan: A Retrospective Nationwide Database Study of Hospital Volume, Management Practices, and Mortality	BMJ OPEN.2021;11(3):-	Article
80	Kagimoto A, Tsutani Y, Mimae T	呼吸器外科	Preoperative nivolumab to evaluate pathological response in patients with stage I non-small cell lung cancer: a study protocol of phase II trial (POTENTIAL)	BREAST CANCER.2021SEP; 28(5):1016-1022	Article
81	Sasada S, Masumoto N, Emi A	乳腺外科	Clinical effect of the pathological axillary assessment method in breast cancer without clinical nodal metastasis	BIOCHEMICAL AND BIOPHYSICAL RESEARCH COMMUNICATIONS.2021MA Y 7;5520:106-113	Article
82	Maetani Y, Asano S, Mizokami A	歯科麻酔科	Expression of PRIP, a phosphatidylinositol 4,5-bisphosphate binding protein, attenuates Pl3K/AKT signaling and suppresses tumor growth in a xenograft mouse model	ANNALS OF SURGICAL ONCOLOGY.2021NOV; 28(12):7228-7229	Article
		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

State   T. Soli H. Global   ASS Author Enforcement New Yorks Described for Control						
88 Novel 2 - Comprehension of the Personnel Lavage Cytology in Comprehension in Lavage Cytology Samples May 1997 (1997)	83		呼吸器外科	Octogenarians with Early-Stage Non-Small-Cell Lung	GASTROINTESTINAL SURGERY.2021NOV;25(11):	Editorial Material
88 Article Current Manual F. Article Current Disagness of the Current	84		消化器外科	Patients with Pancreatic Ductal Adenocarcinoma	CLINICAL PATHOLOGY.2021OCT;	Article
Burna Y, Nakasa T, Samin   松井外科	85		病理診断科	Cytology Samples May Be Useful for Primary Lung	SPORTS MEDICINE.2021MAY;49(6):	Article
Roughest A. Noble 1、Noble 1、Noble 1、Noble 1、Noble 1 Noble 2	86	Ikuta Y, Nakasa T, Sumii J	整形外科	Osteolysis After Fixation of Osteochondral Fragments Using Poly-L-Lactic Acid Pins for Osteochondral	CEREBROVASCULAR	Article
Maction A   Market   Marke	87		脳神経内科	Progression of Neurological Symptoms in Lenticulostriate	CANCER.2021JUL 6;125(1):	Article
Seg Nation A   Saito A	88		麻酔科	intersegmental plane using manual jet ventilation during	PHYSICS.2021JUN;48(6):	Article
Pode No.   People Seatures, targetable profile, and prognosis of mucinous adenocarcinoma of the lung   Si(9):1496-1505   Article   Si(9):1496-1505   Article   Si(9):1496-1505   Article   Si(9):1496-1505   Si(9):1496-1505   Article   Si(9):1496-1505   Si(9):149	89		診療支援部	motion by the analysis of dosimetric internal target volume in lung SBRT with nonuniform volume	RESEARCH AND CLINICAL ONCOLOGY.2021DEC;	Article
Hirohata R, Hamai Y,	90		呼吸器外科	features, targetable profile, and prognosis of mucinous		Article
92 Masshima H, Zhang K,	91		消化器外科	computed tomography in esophageal squamous cell	METHODS & CLINICAL DEVELOPMENT.2021JUN 11;	Article
93   Akabane S, Oue N, Sekino Y	92		消化器外科		INTERNATIONAL.2021JUL;	Article
#来医療センター atelocollagen gel enhance meniscus repair in a rabbit IMMUNOLOGY.2021OCT; 72():91-96 Article 72():91-96 SURGICAL ENDOSCOPY AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022MAR; 36(3):1894-1902 JOURNAL OF INFECTION AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2021MAR; 36(3):1894-1902 JOURNAL OF INFECTIONAL TECHNIQUES.2021MAR; 36(3	93		消化器外科		PHARMACOTHERAPY.2021A	Article
95 Mizoguchi Y, Okada S 小児科 Inborn errors of STAT1 immunity INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022MAR; 36(3):1894-1902  96 Okamoto Y, Oka S, Tanaka S if 化器·代謝内科 Indications and outcomes of colorectal hybrid endoscopic submucosal dissection: a large multicenter 10-year study CHEMOTHERAPY.2021AUG; Article	94		未来医療センター	atelocollagen gel enhance meniscus repair in a rabbit	IMMUNOLOGY.2021OCT;	Article
96   Okamoto Y, Oka S,	95	Mizoguchi Y, Okada S	小児科	Inborn errors of STAT1 immunity	AND OTHER INTERVENTIONAL TECHNIQUES.2022MAR;	Review
	96		消化器・代謝内科		AND CHEMOTHERAPY.2021AUG;	Article

					1
97	Nagaoka R, Kitagawa H, Koba Y	診療支援部	Clinical and microbiological characteristics of Eggerthella lenta bacteremia at a Japanese tertiary hospital	PROSTHETICS AND ORTHOTICS INTERNATIONAL.2021AUG; 45(4):350-354	Article
98	Fujishita H, Maeda N, Urabe Y	診療支援部	Tensiomyographic changes of muscle contractile properties in individuals with lower-limb amputation: A pilot study	OTOLOGY & NEUROTOLOGY.2021AUG; 42(7): E866-E874	Article
99	Ishino T, Ogawa Y, Sonoyama T	耳鼻咽喉科·頭頚部外 科	Identification of a Novel Copy Number Variation of EYA4 Causing Autosomal Dominant Non-syndromic Hearing Loss	JGH OPEN.2021APR;5(4): 465–469	Article
100	Tamari H, Oka S, Tanaka S	消化器·代謝内科	Clinical usefulness of combination therapy with polidocanol injection and argon plasma coagulation for gastric antral vascular ectasia	JA CLINICAL REPORTS.2021APR 20;7(1):-	Article
101	Yasuda M, Moriwaki K, Tsutsumi YM.	麻酔科	Concurrent positive skin tests to prophylactic antibiotics and rocuronium in two patients with life-threatening anaphylaxis after induction of anesthesia	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2021JUL;26(7): 1285–1292	Article
102	Akabane S, Shimizu W, Takakura Y	消化器外科	Tumor budding as a predictive marker for 5-fluorouracil response in adjuvant-treated stage III colorectal cancer	JOURNAL OF OPHTHALMOLOGY.2021APR 5;2021():-	Article
103	Zamami Y, Shinzato H, Kurihara K	精神科	Prevalence and profile of depressive mixed state in patients with autism spectrum disorder	ANNALS OF PALLIATIVE MEDICINE.2021MAY;10(5): 5119–5127	Article
104	Miyoshi H, Nakamura R, Kido H	麻酔科	Impact of fentanyl on acute and chronic pain and its side effects when used with epidural analgesia after thoracic surgery in multimodal analgesia: a retrospective cohort study	ANNALS OF SURGICAL ONCOLOGY.2021NOV; 28(12):7219-7227	Article
105	Mimae T, Saji H, Nakamura H	呼吸器外科	Survival of Octogenarians with Early-Stage Non-small Cell Lung Cancer is Comparable Between Wedge Resection and Lobectomy/Segmentectomy: JACS1303	ONCOLOGY REPORTS.2021JUN;45(6):-	Article
106	Naito T, Yuge R, Kitadai Y	内視鏡診療科	Mesenchymal stem cells induce tumor stroma formation and epithelial-mesenchymal transition through SPARC expression in colorectal cancer	JOURNAL OF VIROLOGY.2021JUL;95(14):-	Article
107	Itcho K, Oki K, Ohno H	内分泌·糖尿病内科	Update on Genetics of Primary Aldosteronism	SURGERY.2021OCT;170(4): 1140-1150	Review
108	Kuroda S, Kobayashi T, Tashiro H	消化器外科	A multicenter randomized controlled trial comparing administration of antithrombin III after liver resection (HiSCO-05 trial)	BIOCHEMICAL AND BIOPHYSICAL RESEARCH COMMUNICATIONS.2021JUN 25;559():78-83	Article
109	Ando Y, Kawaoka T, Aikata H	消化器・代謝内科	Efficacy and Safety of Lenvatinib-Transcatheter Arterial Chemoembolization Sequential Therapy for Patients with Intermediate-Stage Hepatocellular Carcinoma	REPORTS OF PRACTICAL ONCOLOGY AND RADIOTHERAPY.2021;26(1): 35-42	Article
110	Kawahara D, Nagata Y	放射線治療科	T1-weighted and T2-weighted MRI image synthesis with convolutional generative adversarial networks	ANTICANCER RESEARCH.2021MAY;41(5): 2661-2667	Article

111	Masuda T, Wakabayashi YU, Nakashima T	呼吸器内科	Prognostic Significance of EGFR Gene Mutation in Patients With EGFR Mutated Non-small Cell Lung Cancer Who Received Best Supportive Care Alone	SCIENTIFIC REPORTS.2021MAY 5;11(1):-	Article
112	Kamiya S, Nakamura R, Saeki N	手術部	Prediction of blood pressure change during surgical incision under opioid analgesia using sympathetic response evoking threshold	RADIOLOGIA MEDICA.2021JUL;126(7): 925–935	Article
113	Nakamura Y, Higaki T, Honda Y	放射線診断科	Advanced CT techniques for assessing hepatocellular carcinoma	ANTI-CANCER DRUGS:2021AUG;32(7):767- 772	Review
114	Hamai K, Fujitaka K, Kitaguchi S	呼吸器内科	Gemcitabine maintenance therapy after gemcitabine and platinum drug chemotherapy for naive stage IIIB/IV squamous cell lung cancer: a phase II study	JOURNAL OF HAND SURGERY-EUROPEAN VOLUME.2021SEP;46(7): 743-748	Article
115	Kodama A, Kurumadani H, Tanaka T	整形外科	Three-dimensional analysis of thumb motion recovery after carpal tunnel release	PHOTODIAGNOSIS AND PHOTODYNAMIC THERAPY.2021JUN;34():-	Article
116	Kitagawa H, Kaiki Y, Tadera K	感染症科	Pilot study on the decontamination efficacy of an installed 222-nm ultraviolet disinfection device (Care222(TM)), with a motion sensor, in a shared bathroom	ORAL RADIOLOGY.2022JAN;38(1): 105-113	Article
117	Konishi M, Takeuchi Y, Imano N	歯科放射線科	Brachytherapy with Au-198 grains for cancer of the floor of the mouth: relationships between radiation dose and complications	LIVER CANCER.2021APR; 10(2):151-160	Article
118	Kosaka Y, Kimura T, Aikata H	消化器·代謝内科	Hepatic Arterial Infusion Chemotherapy Combined with Radiation Therapy for Advanced Hepatocellular Carcinoma with Tumor Thrombosis of the Main Trunk or Bilobar of the Portal Vein	JOURNAL OF RADIATION RESEARCH.2021APR;62(): I107-I113	Article
119	Higashi Y, Yusoff FM, Kishimoto S	未来医療センター	Regenerative medicine for radiation emergencies	SCIENTIFIC REPORTS.2021MAY 12;11(1): -	Article
120	Yamaguchi K, Nakao S, Iwamoto H	呼吸器内科	Predictive role of circulatory HMGB1 in postoperative acute exacerbation of interstitial lung disease in lung cancer patients	JOURNAL OF HEPATO- BILIARY-PANCREATIC SCIENCES.2021OCT;28(10): 864-873	Article
121	Nakamura S, Ishii Y, Serikawa M	消化器·代謝内科	Utility of the inside stent as a preoperative biliary drainage method for patients with malignant perihilar biliary stricture	MEDICAL DOSIMETRY.2021; 46(4):370-373	Article
122	Miura H, Ozawa S, Nakao M	放射線治療科	Investigation of interfractional variation in lung tumor position under expiratory-phase breath hold using cone-b eam compute d tomography in stereotactic body radiation therapy		Article
123	Naruto K, Kawaoka T, Aikata H	消化器・代謝内科	Clinical Outcomes of 2nd-and 3rd-Line Regorafenib for Advanced Hepatocellular Carcinoma	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2021JUL;51(7): 1123-1131	Article
124	Tsutani Y, Kagimoto A, Handa Y	呼吸器外科	Prognostic role of interstitial pneumonia with or without emphysema in patients with clinical stage I lung cancer	JOURNAL OF CLINICAL LIPIDOLOGY.2021MAY-JUN; 15(3):500-511	Article
_	·		·		

125	Tsuboi A, Urabe Y, Oka S	内視鏡診療科	Genomic analysis for the prediction of prognosis in small-bowel cancer	HEART AND VESSELS.2021NOV;36(11): 1721–1729	Article
126	Miyauchi S, Tokuyama T, Nakano Y	循環器内科	Porphyromonas gingivalis and left atrial appendage spontaneous echo contrast in atrial fibrillation ablation candidates	ALLERGOLOGY INTERNATIONAL.2021OCT; 70(4):471-479	Article
127	Morioke S, Takahagi S, Kawano R	皮膚科	A validation study of the Japanese version of the Angioedema Activity Score (AAS) and the Angioedema Quality of Life Questionnaire (AE-QoL)	JOURNAL OF APPLIED CLINICAL MEDICAL PHYSICS.2021JUN; 22(6):274– 280	Article
128	Miura H, Hioki K, Ozawa S	放射線治療科	Uncertainty in the positioning of patients receiving treatment for brain metastases and wearing surgical mask underneath thermoplastic mask during COVID-19 crisis	JOURNAL OF MEDICAL CASE REPORTS.2021MAY 26;15(1):-	Article
129	Kubo K, Kenjo M, Kawabata H	放射線治療科	Hydrogel spacer shrinkage during external-beam radiation therapy following low-dose-rate brachytherapy for high-risk prostate cancer: a case series	JOURNAL OF VETERINARY MEDICAL SCIENCE.2021JUL;83(7): 1120-1127	Article
130	Uetsuki R, Higashikawa K, Okuda S	口腔顎顔面再建外科	The squamous cell carcinoma cell line OM-1 retains both p75-dependent stratified epithelial progenitor potential and cancer stem cell properties	EUROPEAN HEART JOURNAL- CARDIOVASCULAR IMAGING.2021SEP;22(9): 964–973	Article
131	Itakura K, Utsunomiya H, Takemoto H	循環器内科	Prevalence, distribution, and determinants of pulmonary venous systolic flow reversal in severe mitral regurgitation	BREAST CANCER.2021SEP; 28(5):1062-1071	Article
132	Amioka A, Kadoya T, Sueoka S	呼吸器外科	Effect of Wnt5a on drug resistance in estrogen receptor- positive breast cancer	AMERICAN JOURNAL OF CARDIOLOGY.2021JUL 15; 151():78-85	Article
133	Harada Y, Utsunomiya H, Susawa H	循環器内科	Determinants of Exercise-Induced Mitral Regurgitation Using Three-Dimensional Transesophageal Echocardiography Combined With Isometric Handgrip	HEAD AND NECK-JOURNAL FOR THE SCIENCES AND SPECIALTIES OF THE HEAD AND NECK.2021SEP;43(9): 2778-2785	Article
134	Konishi M, Sakamoto S, Ogawa I	歯科放射線科	Relationships between intraoral ultrasonographic and histopathological findings in patients with tongue cancer	INTERNAL MEDICINE.2021; 60(22):3621–3624	Article
135	Yamada H, Neshige S, Shishido T	脳神経内科	Efficacy of Lacosamide in a Patient with Refractory Generalized Epilepsy Based on Video Electroencephalography	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2021MAY;22(10):-	Article
136	Shintani T, Higaki M, Okamoto T.	口腔検査センター	Heparin-Binding Protein 17/Fibroblast Growth Factor- Binding Protein-1 Knockout Inhibits Proliferation and Induces Differentiation of Squamous Cell Carcinoma Cells	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2021JUN;10(11):-	Article
137	Ushio K, Mikami Y, Obayashi H	リハビリテーション科	Decreased Muscle-to-Fat Mass Ratio Is Associated with Low Muscular Fitness and High Alanine Aminotransferase in Children and Adolescent Boys in Organized Sports Clubs	BMC PULMONARY MEDICINE.2021JUN 2;21(1): -	Article
138	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M	呼吸器外科	Serum S100 calcium-binding protein A4 as a novel predictive marker of acute exacerbation of interstitial pneumonia after surgery for lung cancer	JA CLINICAL REPORTS.2021JUN 2;7(1):-	Article
-					

139	Morio A, Miyoshi H, Saeki N	麻酔科	Acute-onset paraplegia as an unexpected complication under general anesthesia in supine position during abdominal endovascular aneurysm repair: a case report	ANTICANCER RESEARCH.2021JUN;41(6): 3011-3021	Article
140	Hamai Y, Emi M, Ibuki Y	消化器外科	Comparison of Open and Thoracoscopic Esophagectomy in Patients With Locally Advanced Esophageal Squamous Cell Carcinoma After Neoadjuvant Therapy	PLOS ONE.2021JUN 4;16(6):	Article
141	Nakanishi Y, Horimasu Y, Yamaguchi K	呼吸器内科	IL-18 binding protein can be a prognostic biomarker for idiopathic pulmonary fibrosis	PLOS ONE.2021JUN 4;16(6):	Article
142	Nakamori M, Ishikawa K, Imamura E	脳神経内科	Relationship between tongue pressure and dysphagia diet in patients with acute stroke	BMC CANCER.2021JUN 5; 21(1):-	Article
143	Yamamoto M, Kobayashi T, Hashimoto M	消化器外科	Significance of liver resection for intermediate stage hepatocellular carcinoma according to subclassification	JOURNAL OF RADIATION RESEARCH.2021SEP;62(5): 812-824	Article
144	Satoh A, Doi S, Naito T	透析内科	N-terminal pro brain natriuretic peptide predicts both all-cause and cardiovascular disease mortality in Japanese hemodialysis patients	BMJ OPEN.2021JUN;11(6):-	Article
145	Doi K, Yoshiga C, Kobatake R	口腔インプラント診療科	Use of an intraoral scanner to evaluate oral health	FASEB JOURNAL.2021JUL; 35(7):-	Article
146	Hatano S, Matsuda S, Okanobu A	歯周診療科	The role of nuclear receptor 4A1 (NR4A1) in drug-induced gingival overgrowth	JOURNAL OF PHOTOCHEMISTRY AND PHOTOBIOLOGY B- BIOLOGY.2021AUG;221():-	Article
147	Shinji K, Chikama T, Okazaki S	眼科	Molecular characteristics of the photosensitizer TONS504: Comparison of its singlet oxygen quantum yields and photodynamic antimicrobial effect with those of methylene blue	GRAEFES ARCHIVE FOR CLINICAL AND EXPERIMENTAL OPHTHALMOLOGY.2021OC T;259(10):3067-3076	Article
148	Tokumo K, Komatsu K, Yuasa Y	眼科	Treatment outcomes in the neovascular glaucoma tube versus trabeculectomy study	SCIENTIFIC REPORTS.2021JUN 14;11(1): -	Article
149	Maeda Y, Otsuka T, Takeda M.	脳神経外科	A novel bone-thinning technique for transcranial stimulation motor-evoked potentials in rats	JOURNAL OF THE NEUROLOGICAL SCIENCES.2021AUG 15; 427():-	Article
150	Neshige S, Ohshita T, Neshige R	脳神経内科	Influence of current and previous smoking on current phenotype in Parkinson's disease	NEUROLOGY- GENETICS.2021AUG;7(4):-	Article
151	Kikumoto M, Nezu T, Shiga Y	脳神経内科	Case of Neuronal Intranuclear Inclusion Disease With Dynamic Perfusion Changes Lacking Typical Signs on Diffusion-Weighted Imaging	JOURNAL OF DENTAL SCIENCES.2021JUL;16(3): 957-963	Article
152	Okubo Y, Tokuyama T, Okamura S	循環器内科	Evaluation of the Feasibility and Efficacy of a Novel Device for Screening Silent Atrial Fibrillation (MYBEAT Trial)	JOURNAL OF PERIODONTOLOGY.2022FE B;93(2):269-286	Article

153	Iwata T, Mizuno N, Nagahara T	歯周診療科	Cytokines regulate stemness of mesenchymal stem cells via miR-628-5p during periodontal regeneration	SCIENTIFIC REPORTS.2021JUN 21;11(1):	Article
154	Tsutani Y, Shimada Y, Ito H	呼吸器外科	Identification of High-Risk of Recurrence in Clinical Stage I Non-Small Cell Lung Cancer	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2021 AUG;14(4):1163-1168	Article
155	Yoshimura K, Ohge H, Uegami S	消化器外科	Ulcerative colitis-associated rectal cancer resected and diagnosed by rectovesical fistula: a case report	JOURNAL OF EXPERIMENTAL & CLINICAL CANCER RESEARCH.2021JUN 26; 40(1):-	Article
156	Tsumura M, Miki M, Mizoguchi Y	小児科	Enhanced osteoclastogenesis in patients with MSMD due to impaired response to IFN-gamma	ACTA MEDICA OKAYAMA.2021JUN;75(3): 335-343	Article
157	Chikuie N, Hamamoto T, Ueda T	耳鼻咽喉科·頭頚部外 科	Baseline Neutrophil-to-Lymphocyte Ratio and Glasgow Prognostic Score are Associated with Clinical Outcome in Patients with Recurrent or Metastatic Head and Neck Squamous Cell Carcinoma Treated with Nivolumab	JBMR PLUS.2021JUN;5(6):-	Article
158	Murakami E, Nakahara T, Hiramatsu A	消化器·代謝内科	Therapeutic effects of sleeve gastrectomy for non- alcoholic steatohepatitis estimated by paired liver biopsy in morbidly obese Japanese patients	NEURORADIOLOGY.2021DE C;63(12):2013-2021	Article
159	Mitani H, Tatsugami F, Higaki T	放射線診断科	Accuracy of thin-slice model-based iterative reconstruction designed for brain CT to diagnose acute ischemic stroke in the middle cerebral artery territory: a multicenter study	SCIENTIFIC REPORTS.2021JUN 30;11(1): -	Article
160	Konishi M, Fujita M, Takeuchi Y	歯科放射線科	Treatment outcomes of real-time intraoral sonography- guided implantation technique of Au-198 grain brachytherapy for T1 and T2 tongue cancer	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2021JUL;22(13):-	Article
161	Ito S, Minamizaki T, Kohno S	矯正歯科	Overexpression of miR-125b in Osteoblasts Improves Age-Related Changes in Bone Mass and Quality through Suppression of Osteoclast Formation	HEALTHCARE.2021JUN; 9(6):-	Article
162	Iwao-Kawamura Y, Shigeishi H, Uchida S	口腔健康科	Changes in Physical and Oral Function after a Long- Term Care Prevention Program in Community-Dwelling Japanese Older Adults: A 12-Month Follow-Up Study	SCIENTIFIC REPORTS.2021JUL 1;11(1):-	Article
163	Yoshida S, Koshima I, Imai H	国際リンパ浮腫治療センター	Investigation of flow velocity in recipient perforator artery for a reliable indicator for the flap transfer with perforator to perforator anastomosis	ORPHANET JOURNAL OF RARE DISEASES.2021JUL 3; 16(1):-	Article
164	Horimasu Y, Yamaguchi K, Sakamoto S	呼吸器内科	Quantitative parameters of lymphocyte nuclear morphology in bronchoalveolar lavage fluid as novel biomarkers for sarcoidosis	LEGAL MEDICINE.2021NOV; 53():-	Article
165	Miyamoto S, Goto K, Honda Y	泌尿器科	Tumor contact length of prostate cancer determined by a three-dimensional method on multiparametric magnetic resonance imaging predicts extraprostatic extension and biochemical recurrence	HEART AND VESSELS.2022FEB;37(2): 250-261	Article
166	Takahari K, Utsunomiya H, Itakura K	循環器内科	Impact of the distribution of epicardial and visceral adipose tissue on left ventricular diastolic function	JOURNAL OF DERMATOLOGY.2021OCT; 48(10):1491-1498	Article
			·		

167	Kamei K, Hirose T, Tanaka A.	皮膚科	Burden of illness, medication adherence, and unmet medical needs in Japanese patients with atopic dermatitis: A retrospective analysis of a cross-sectional questionnaire survey	INTERNATIONAL HEART JOURNAL.2021JUL;62(4): 866-871	Article
168	Fukuda Y, Nitta K, Kurisu S	循環器內科	The Monocyte to High-Density Lipoprotein Cholesterol Ratio Is Associated with Left Ventricular Diastolic Function in Patients with No Significant Perfusion Abnormality Assessment by Myocardial Perfusion Single- Photon Emission Computed Tomography	ANNALS OF MEDICINE AND SURGERY.2021JUL;67():-	Article
169	Takei D, Kuroda S, Matsubara K	消化器外科	Usefulness and safety of midline incision for right-sided hepatectomy: Cohort study	BRITISH JOURNAL OF RADIOLOGY.2021;94(1124): -	Article
170	Kawahara D, Murakami Y, Tani S	放射線治療科	A prediction model for degree of differentiation for resectable locally advanced esophageal squamous cell carcinoma based on CT images using radiomics and machine-learning	EUROPEAN JOURNAL OF ORAL SCIENCES.2021OCT; 129(5):-	Article
171	Yokoyama S, Shigeishi H, Murodumi H	口腔顎顔面再建外科	Effects of miR-224-5p-enhanced downregulation of pannexin-1 on docetaxel-induced apoptosis in amoeboid-like CD44(high) oral cancer cells	INTERNATIONAL JOURNAL OF SURGERY CASE REPORTS.2021JUL;84():-	Article
172	Goto K, Honda Y, Ikeda K	泌尿器科	Tumor heterogeneity evaluated by computed tomography detects muscle-invasive upper tract urothelial carcinoma that is associated with inflammatory tumor microenvironment	EPILEPSY RESEARCH.2021OCT;176():-	Article
173	Kagawa K, Hashizume A, Katagiri M	脳神経外科	Comparison of seizure outcomes and ADL recovery period after total or anterior corpus callosotomy in adolescent and young adults with drop attacks and severe mental retardation	JOURNAL OF CLINICAL PERIODONTOLOGY.2021OC T;48(10):1367-1378	Article
174	Sasaki S, Takeda K, Ouhara K	歯周診療科	Involvement of Rac1 in macrophage activation by brain- derived neurotrophic factor	OCCUPATIONAL THERAPY INTERNATIONAL.2021JUN 28;2021():-	Article
175	Shiota S, Naka M, Kitagawa T	診療支援部	Selection of Comprehensive Assessment Categories Based on the International Classification of Functioning, Disability, and Health for Elderly Patients with Heart Failure: A Delphi Survey among Registered Instructors of Cardiac Rehabilitation	CLINICAL CASE REPORTS.2021JUL;9(7):-	Article
176	Munenaga S, Usuda M, Ouhara K	口腔総合診療科	External cervical resorption detected via cone-beam computed tomography in a patient with myelin oligodendrocyte glycoprotein antibody-associated disease: A case report	JOURNAL OF MEDICAL ULTRASONICS.2021OCT; 48(4):631-638	Article
177	Ishii Y, Ishikawa M, Nakashima Y	整形外科	Association between medial meniscus extrusion under weight-bearing conditions and pain in early-stage knee osteoarthritis	HYPERTENSION RESEARCH.2021OCT;44(10): 1274–1282	Article
178	Ohira M, Hotta R, Tanaka Y	未来医療センター	Pilot study to determine the safety and feasibility of deceased donor liver natural killer cell infusion to liver transplant recipients with hepatocellular carcinoma	PITUITARY.2022FEB;25(1): 100-107	Article
179	Kinoshita Y, Taguchi A, Tominaga A	脳神経外科	Predictive factors of postoperative diabetes insipidus in 333 patients undergoing transsphenoidal surgery for non-functioning pituitary adenoma	JOURNAL OF VIROLOGY.2021OCT;95(19): -	Article
180	Kagawa R, Tajima G, Maeda T	小児科	Pilot Study on Neonatal Screening for Methylmalonic Acidemia Caused by Defects in the Adenosylcobalamin Synthesis Pathway and Homocystinuria Caused by Defects in Homocysteine Remethylation	CLINICAL JOURNAL OF GASTROENTEROLOGY.2021 OCT;14(5):1517-1524	Article
		•			L.

181	Kosaka Y, Kawaoka T, Aikata H	消化器·代謝内科	Successful multimodality treatment for advanced hepatocellular carcinoma with tumor thrombosis of the main portal trunk: a case study	CANCERS.2021JUL;13(14):-	Article
182	Okada N, Hirooka K, Onoe H	眼科	Comparison of Efficacy between 120 degrees and 180 degrees Schlemm's Canal Incision Microhook Ab Interno Trabeculotomy	LIVER TRANSPLANTATION.2021NO V;27(11):1592–1602	Article
183	Ono K, Ide K, Tanaka Y	消化器外科	Molecular Mismatch Predicts T Cell-Mediated Rejection and De Novo Donor-Specific Antibody Formation After Living Donor Liver Transplantation	JOURNAL OF PROSTHODONTIC RESEARCH.2022;66(1):151- 160	Article
184	Iwaguro S, Shimoe S, Takenaka H	診療支援部	Effects of dimensions of laser-milled grid-like microslits on shear bond strength between porcelain or indirect composite resin and zirconia	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2021OCT; 51(10):1561-1569	Article
185	Mimae T, Miyata Y, Yoshimura K	呼吸器外科	Risk of death due to other causes is lower among octogenarians with non-small cell lung cancer after wedge resection than lobectomy/segmentectomy	BIOLOGICAL & PHARMACEUTICAL BULLETIN.2021AUG;44(8): 1060-1066	Article
186	Shibata Y, Itoh H, Matsuo H	薬剤部	Differences in Pharmaceutical Intervention Triggers for the Optimization of Medication by Patient Age: A University Hospital Study	JOURNAL OF BIOSCIENCE AND BIOENGINEERING.2021OCT; 132(4):417-422	Article
187	Otani T, Yamaguchi K, Nakao S	呼吸器内科	Association between glucose intolerance and chemotherapy-induced lung injury in patients with lung cancer and interstitial lung disease	NUTRITION METABOLISM AND CARDIOVASCULAR DISEASES.2021SEP 22; 31(10):2979-2986	Article
188	Morio A, Tsutsumi R, Kondo T	麻酔科	Leucine induces cardioprotection in vitro by promoting mitochondrial function via mTOR and Opa-1 signaling	LASERS IN MEDICAL SCIENCE.2022MAR;37(2): 1193–1201	Article
189	Sakata S, Kunimatsu R, Tsuka Y	矯正歯科	High-frequency near-infrared diode laser irradiation suppresses IL-1 beta-induced inflammatory cytokine expression and NF-kappa B signaling pathways in human primary chondrocytes	FRONTIERS IN NEUROSCIENCE.2021JUL 22;15():-	Article
190	Matsumoto Y, Masuda T, Takahashi T	呼吸器内科	Pulmonary Alveolar Proteinosis with Severe Respiratory Failure Improved by Segmental Lung Lavage with Fiberoptic Bronchoscopy under General Anesthesia	SCIENTIFIC REPORTS.2021AUG 10;11(1): -	Article
191	Kawahara D, Imano N, Nishioka R	放射線治療科	Prediction of radiation pneumonitis after definitive radiotherapy for locally advanced non-small cell lung cancer using multi-region radiomics analysis	JOURNAL OF GASTROINTESTINAL SURGERY.2022FEB;26(2): 305–313	Article
192	Hinoi T	遺伝子診療科	Cancer Genomic Profiling in Colorectal Cancer: Current Challenges in Subtyping Colorectal Cancers Based on Somatic and Germline Variants	JOURNAL OF INTENSIVE CARE.2021AUG 16;9(1):-	Review
193	Kyo M, Shimatani T, Hosokawa K	高度救命救急センター	Patient-ventilator asynchrony, impact on clinical outcomes and effectiveness of interventions: a systematic review and meta-analysis	SCIENTIFIC REPORTS.2021AUG 17;11(1): -	Review
194	Imai H, Yoshida S, Uchiki T	国際リンパ浮腫治療センター	Successful Treatment of Rheumatoid Lymphedema with Lymphatic Venous Anastomosis	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2021NOV; 27(11):1665-1668	Article
		•			

195	Kitagawa H, Tadera K, Mori M	感染症科	The effect of pulsed-xenon ultraviolet disinfection on surfaces contaminated with vancomycin-resistant Enterococci in a Japanese hospital	SURGERY TODAY.2021NOV; 51(11):1787-1794	Article
196	Sumiyoshi T, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Is surgery justified for elderly patients with extrahepatic cholangicarcinoma? Reappraisal from a viewpoint of comorbidity and organ function	BMC GASTROENTEROLOGY.2021 AUG 23;21(1):-	Article
197	Nishimura T, Oka S, Tanaka S	消化器·代謝内科	Long-term prognosis after endoscopic submucosal dissection for colorectal tumors in patients aged over 80 years	STEM CELL RESEARCH & THERAPY.2021AUG 23; 12(1):-	Article
198	Takahashi H, Nakashima T, Masuda T	呼吸器内科	Antifibrotic effect of lung-resident progenitor cells with high aldehyde dehydrogenase activity	HUMAN RESOURCES FOR HEALTH.2021AUG 24;19(1):	Article
199	lio S, Oka S, Sumioka A	消化器·代謝内科	Characteristics and Treatment Outcomes of Small-bowel Angioectasia in Systemic Sclerosis Patients: A Retrospective Observational Study	ANESTHESIA AND ANALGESIA.2021NOV; 133(5):1107-1115	Article
200	Miyoshi H, Nakamura R, Noda Y	麻酔科	Relationship Between the Loaded Pressure and Flow Rate of Packed Red Blood Cells and Various Infusion Solutions in Normal Infusion Lines and Catheters	CANCERS.2021AUG;13(16):-	Article
201	Ando Y, Kawaoka T, Aikata H	消化器·代謝内科	Early Tumor Response and Safety of Atezolizumab Plus Bevacizumab for Patients with Unresectable Hepatocellular Carcinoma in Real-World Practice	ANTIOXIDANTS.2021AUG; 10(8):-	Article
202	Shigeishi H, Nakamura M, Oka I	口腔健康科	The Associations of Periodontopathic Bacteria and Oral Candida with Periodontal Inflamed Surface Area in Older Adults Receiving Supportive Periodontal Therapy	CURRENT ISSUES IN MOLECULAR BIOLOGY.2021SEP;43(2): 758-766	Article
203	Nakashima Y, Iwaki D, Kawae T	診療支援部	Reliability of joint position sense measured in the knee using the level function of the iPhone "Measure" application	BONE & JOINT JOURNAL.2021SEP;103B(9): 1472–1478	Article
204	Shoji T, Saka H, Inoue T	整形外科	Preoperative T2 mapping MRI of articular cartilage values predicts postoperative osteoarthritis progression following rotational acetabular osteotomy	ENEURO.2021NOV-DEC; 8(6):-	Article
205	Fukuhara K, Mikami Y, Hasegawa H	診療支援部	Thermoregulatory responses in persons with lower-limb amputation during upper-limb endurance exercise in a hot and humid environment	INTERNATIONAL JOURNAL OF ENVIRONMENTAL RESEARCH AND PUBLIC HEALTH.2021SEP;18(17):-	Article
206	Kajikawa M, Maruhashi T, Kishimoto S	未来医療センター	A body shape index is associated with endothelial dysfunction in both men and women	MOLECULAR AND CELLULAR ENDOCRINOLOGY.2021DEC 1;538():-	Article
207	Baba R, Oki K, Gomez- Sanchez CE	内分泌·糖尿病内科	Genotype-specific cortisol production associated with Cushing's syndrome adenoma with PRKACA mutations	LIVER INTERNATIONAL.2021DEC; 41(12):2914-2923	Article
208	Mizuno Y, Hirota A, Hirooka K	広島臨床研究開発支 援センター	Improvements in Optical Characteristics after Excision of an Overhanging Bleb Developed following Trabeculectomy	STEM CELL RESEARCH & THERAPY.2021SEP 16;12(1): -	Article

209	Takao S, Nakashima T, Masuda T	呼吸器内科	Human bone marrow-derived mesenchymal stromal cells cultured in serum-free media demonstrate enhanced antifibrotic abilities via prolonged survival and robust	SCIENTIFIC REPORTS.2021SEP 17;11(1):	Article
	iviasuda 1		regulatory T cell induction in murine bleomycin-induced pulmonary fibrosis	_	
210	Miura H, Nakao M, Doi Y	放射線治療科	Treatment planning comparison between dynamic wave arc and volumetric modulated arc therapies for prostate-cancer treatment	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022JAN; 28(1):19–23	Article
211	Nomura T, Kitagawa H, Omori K	感染症科	Duration of infectious virus shedding in patients with severe coronavirus disease 2019 who required mechanical ventilation	NATURE COMMUNICATIONS.2021SEP 20;12(1):-	Article
212	Nagae G, Yamamoto S, Hiyama E	小児外科	Genetic and epigenetic basis of hepatoblastoma diversity	INTERNAL MEDICINE.2022; 61(7):1043-1048	Article
213	Tanahashi H, Yamaguchi K, Koura T	呼吸器内科	Primary Pulmonary Mucosa–associated Lymphoid Tissue Lymphoma with the High Expression of $IgG4$	INTERNATIONAL JOURNAL OF PERIODONTICS & RESTORATIVE DENTISTRY.2021SEP-OCT; 41(5):E205-E212	Article
214	Nagahara T, Takeda K, Inoue S	歯科保存診療科	Endodontic Approach and Periodontal Regenerative Therapy for a Mandibular Right Central Incisor Affected by a Perforation and Cemental Tear	JOURNAL OF ORAL PATHOLOGY & MEDICINE.2022MAR;51(3): 281–289	Article
215	Shigeishi H, Yokoyama S, Murodumi H	口腔健康科	Melatonin enhances cisplatin-induced cell death through inhibition of DERL1 in mesenchymal-like CD44(high) OSCC cells	MOLECULAR CANCER THERAPEUTICS.2021DEC; 20(12):2469-2482	Article
216	Hashimoto M, Konda JD, Perrino S	消化器外科	Targeting the IGF-Axis Potentiates Immunotherapy for Pancreatic Ductal Adenocarcinoma Liver Metastases by Altering the Immunosuppressive Microenvironment	DENTAL MATERIALS JOURNAL.2022FEB;41(1): 142-149	Article
217	Asahara E, Abe Y, Nakamori K	口腔インプラント診療科	Controlled release, antimicrobial activity, and oral mucosa irritation of cetylpyridinium chloride-montmorillonite incorporated in a tissue conditioner	BIOCONTROL SCIENCE.2021;26(3):177–180	Article
218	Nomura T, Nazmul T, Yoshimoto R	感染症科	Ethanol Susceptibility of SARS-CoV-2 and Other Enveloped Viruses	LIVER INTERNATIONAL.2021DEC; 41(12):2836-2848	Article
219	Tsuge M	小児外科	The association between hepatocarcinogenesis and intracellular alterations due to hepatitis B virus infection	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2021SEP;10(18):-	Review
220	Onoe H, Hirooka K, Okumichi H	眼科	Corneal Higher-Order Aberrations after Microhook ab Interno Trabeculotomy and Goniotomy with the Kahook Dual Blade: Preliminary Early 3-Month Results	CALCIFIED TISSUE INTERNATIONAL.2022MAR; 110(3):380-392	Article
221	Hara N, Nakamori M, Ayukawa T	脳神経内科	Characteristics and Prognostic Factors of Swallowing Dysfunction in Patients with Lateral Medullary Infarction	EUROPEAN RESPIRATORY JOURNAL.2022JAN 1;59(1):-	Article
222	Miura S, Iwamoto H, Omori K	呼吸器内科	Accelerated decline in lung function in adults with a history of remitted childhood asthma	JOURNAL OF INFECTION AND CHEMOTHERAPY.2022FEB; 28(2):290-294	Article

223	Omori K, Kitagawa H, Tadera K	感染症科	Vertebral osteomyelitis caused by Mycobacteroides abscessus subsp. abscessus resulting in spinal cord injury due to vertebral body fractures	SCIENTIFIC REPORTS.2021OCT 1;11(1):-	Article
224	Kunisaki A, Kodama A, Ishikawa M	整形外科	Carbon-nanotube yarns induce axonal regeneration in peripheral nerve defect	OPHTHALMOLOGY AND THERAPY.2021DEC;10(4): 1163-1169	Article
225	Shinji K, Chikama T, Maruoka S	眼科	Long-Term Observation of Deep Anterior Lamellar Keratoplasty in Patients with Post-LASIK Granular Corneal Dystrophy Type 2: Two Case Reports	SCIENTIFIC REPORTS.2021OCT 4;11(1):-	Article
226	Okada K, Uemura K, Kondo N	消化器外科	Neoadjuvant therapy contributes to nodal downstaging of pancreatic cancer	INTERNAL MEDICINE.2022; 61(8):1237-1240	Article
227	Kikumoto M, Neshige S, Shishido T	脳神経内科	Seizure Deterioration with Increased Levetiracetam Blood Concentration during the Postpartum Period in Refractory Temporal Lobe Epilepsy	JAPANESE JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2021DEC; 51(12):1729-1735	Article
228	Imano N, Kimura T, Kawahara D	放射線治療科	Potential benefits of volumetric modulated arc therapy to reduce the incidence of >= grade 2 radiation pneumonitis in radiotherapy for locally advanced non-small cell lung cancer patients	JOURNAL OF THE NEUROLOGICAL SCIENCES.2021NOV 15; 4300:-	Article
229	Naito H, Sugimoto T, Kimoto K	脳神経内科	Clinical comorbidities correlated with a response to the cerebrospinal fluid tap test in idiopathic normal-pressure hydrocephalus	SCIENTIFIC REPORTS.2021OCT 11;11(1):	Article
230	lio S, Oka S, Tanaka S	消化器·代謝内科	Capsule endoscopy findings reflect the gastrointestinal conditions of patients with systemic sclerosis	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2021OCT;22(19):-	Article
231	Sugimoto J, Choi S, Sheridan MA	産科婦人科	Could the Human Endogenous Retrovirus-Derived Syncytialization Inhibitor, Suppressyn, Limit Heterotypic Cell Fusion Events in the Decidua?	EUROPEAN JOURNAL OF CARDIO-THORACIC SURGERY.2022JAN 24;61(2): 279-286	Article
232	Kagimoto A, Tsutani Y, Okada M.	呼吸器外科	Segmentectomy versus lobectomy for solid predominant cN0 lung cancer: analysis using visual evaluation of positron emission tomography	JOURNAL OF ELECTROCARDIOLOGY.202 1NOV-DEC;69():111-118	Article
233	Itoh H, Murayama T, Kurebayashi N	医療安全管理部	Sudden death after inappropriate shocks of implantable cardioverter defibrillator in a catecholaminergic polymorphic ventricular tachycardia case with a novel RyR2 mutation	TRANSLATIONAL VISION SCIENCE & TECHNOLOGY.2021OCT; 10(12):-	Article
234	Fukuto A, Kim S, Kang J	眼科	Metal Oxide Engineered Nanomaterials Modulate Rabbit Corneal Fibroblast to Myofibroblast Transformation	MEDICINE.2021OCT 22; 100(42):-	Article
235	Yano S, Kawaoka T, Aikata H	消化器·代謝内科	Advanced hepatocellular carcinoma with response to lenvatinib after atezolizumab plus bevacizumab	BIOMEDICINES.2021OCT; 9(10):-	Article
236	Horikoshi S, Kajiya M, Motoike S	歯周診療科	Clumps of Mesenchymal Stem Cells/Extracellular Matrix Complexes Generated with Xeno-Free Chondro- Inductive Medium Induce Bone Regeneration via Endochondral Ossification	GENES.2021OCT;12(10):-	Article

237	Kobuke K, Oki K, Gomez-Sanchez CE	内分泌·糖尿病内科	ATP1A1Mutant in Aldosterone-Producing Adenoma Leads to Cell Proliferation	JOURNAL OF ETHNOPHARMACOLOGY.20 22FEB 10;284():-	Article
238	Tsuge M	小児外科	Are Humanized Mouse Models Useful for Basic Research of Hepatocarcinogenesis through Chronic Hepatitis B Virus Infection?	SURGICAL CASE REPORTS.2021OCT 29;7(1):-	Review
239	Ishikawa S, Kuroda S, Chosa K	消化器外科	Treatment of multiple huge liver cysts in a hybrid operating room: a case report	PFLUGERS ARCHIV- EUROPEAN JOURNAL OF PHYSIOLOGY.2021DEC; 473(12):1939–1946	Article
240	Okamura S, Sairaku A, Tokuyama T	循環器内科	Peripheral arterial tone during active standing	BMC INFECTIOUS DISEASES.2021NOV 1;21(1): -	Article
241	Ando T, Arang N, Wang Z	口腔検査センター	EGFR Regulates the Hippo pathway by promoting the tyrosine phosphorylation of MOB1	GERODONTOLOGY.2022MA R;39(1):26-32	Article
242	Yoshida M, Hiraoka A, Tsuga K.	口腔インプラント診療科	Oral hypofunction and its relation to frailty and sarcopenia in community-dwelling older people	JOURNAL OF NEUROPHYSIOLOGY.2021DE C;126(6):1934–1942	Article
243	Sakuda T, Furuta T, Okimoto T	整形外科	Giant cell tumor of the cervical spine treated by carbon ion radiotherapy A case report	HYPERTENSION RESEARCH.2022FEB;45(2): 308–314	Article
244	Yoshimura K, Ohge H, Uegami S	消化器外科	Small intestinal mucosa-associated lymphoid tissue lymphoma with deep ulcer and severe stenosis: A case report	CLINICAL NEUROLOGY AND NEUROSURGERY.2021NOV; 2100:-	Article
245	Kinoshita Y, Taguchi A, Tominaga A	脳神経外科	Pseudocapsular resection in elderly patients with non- functioning pituitary adenoma	KNEE.2021DEC;33():342-350	Article
246	Adachi N, Hayashi S, Nakamae A	整形外科	Clinical outcomes of knee joint distraction combined with marrow stimulation procedures for patients with advanced knee osteoarthritis		Article
247	Yoshida S, Koshima I, Imai H	国際リンパ浮腫治療センター	Effect of Postoperative Compression Therapy on the Success of Liposuction in Patients with Advanced Lower Limb Lymphedema	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2021NOV;10(21): -	Article
248	Kumagai H, Sawatari H, Hoshino T	精神科	Nocturnal Blood Pressure Fluctuations in Patients with Rapid Eye Movement-Related Obstructive Sleep Apnea	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2021NOV;10(21): -	Article
249	Yoshida S, Koshima I, Imai H	国際リンパ浮腫治療センター	Lymphaticovenous Anastomosis for Age-Related Lymphedema	CANCERS.2021NOV;13(21):-	Article
250	Oishi H, Doi S, Nakashima A	透析内科	Klotho overexpression protects against renal aging along with suppression of transforming growth factor-beta 1 signaling pathways	EUROPEAN JOURNAL OF CANCER.2021DEC;159(): 215–223	Article

251	Kondo N, Uemura K, Sudo T	消化器外科	A phase II study of gemcitabine/nab-paclitaxel/S-1 combination neoadjuvant chemotherapy for patients with borderline resectable pancreatic cancer with arterial contact	SCIENTIFIC REPORTS.2021NOV 17;11(1): -	Article
252	Morio A, Tsutsumi R, Satomi S	麻酔科	Leucine imparts cardioprotective effects by enhancing mTOR activity and mitochondrial fusion in a myocardial ischemia/reperfusion injury murine model	JOURNAL OF BLOOD MEDICINE.2021;12():965–973	Article
253	Kitagawa H, Shimizu H, Katayama K	感染症科	Postoperative mediastinitis after cardiac surgery caused by Mycoplasma hominis: a case report	SCIENTIFIC REPORTS.2021NOV 24;11(1): -	Article
254	Kojima M, Harada T, Fukazawa T	小児外科	Single-cell DNA and RNA sequencing of circulating tumor cells	FRONTIERS IN PHARMACOLOGY.2021NOV 4;12():-	Article
255	Hiyama E	小児外科	Fluorescence Image-Guided Navigation Surgery Using Indocyanine Green for Hepatoblastoma	BIOMEDICINES.2021NOV; 9(11):-	Review
256	Onoe H, Hirooka K, Nagayama M	眼科	The Efficacy, Safety and Satisfaction Associated with Switching from Brinzolamide 1% and Brimonidine 0.1% to a Fixed Combination of Brinzolamide 1% and Brimonidine 0.1% in Glaucoma Patients	INTERNATIONAL JOURNAL OF ENVIRONMENTAL RESEARCH AND PUBLIC HEALTH.2021NOV;18(22):-	Article
257	Kaiki Y, Kitagawa H, Tadera K	感染症科	Laboratory identification and clinical characteristics of Streptococcus bovis/Streptococcus equinus complex bacteremia: a retrospective, multicenter study in Hiroshima, Japan	RADIOTHERAPY AND ONCOLOGY.2022JAN;166(): 65-70	Article
258	Nishibuchi I, Murakami Y, Kubo K	放射線治療科	Temporal changes and risk factors for esophageal stenosis after salvage radiotherapy in superficial esophageal cancer following non-curative endoscopic submucosal dissection	VIRCHOWS ARCHIV.2022MAR; 480(3): 621–633	Article
259	Hamai Y, Hihara J, Emi M	消化器外科	Prospective Randomized Trial of Early Postoperative Enteral and Total Parenteral Nutrition for Treating Esophageal Cancer	MOLECULAR THERAPY- METHODS & CLINICAL DEVELOPMENT.2021DEC 10;23():597-605	Article
260	Uchida T, Park SB, Inuzuka T	消化器·代謝内科	Genetically edited hepatic cells expressing the NTCP- S267F variant are resistant to hepatitis B virus infection	ENVIRONMENTAL HEALTH AND PREVENTIVE MEDICINE.2021DEC;26(1):-	Article
261	Ogawa-Ochiai K, Ishikawa H, Li H	総合内科・総合診療科	Immunological and Preventive Effects of Hochuekkito and Kakkonto Against Coronavirus Disease in Healthcare Workers: A Retrospective Observational Study	FRONTIERS IN MEDICINE.2021NOV 18;8():-	Article
262	Harada Y, Hiyama T, Kiuchi Y.	眼科	Methotrexate Effectively Controls Ocular Inflammation in Japanese Patients With Non-infectious Uveitis	MOLECULAR AND CELLULAR NEUROSCIENCE.2022JAN; 118():-	Article
263	Kikutani K, Nishikimi M, Shimatani T	救急集中治療科	Differential Effectiveness of Hypothermic Targeted Temperature Management According to the Severity of Post-Cardiac Arrest Syndrome	MICROBIOLOGY AND IMMUNOLOGY.2022MAR; 66(3):145-156	Article
264	Shiota S, Kitagawa T, Hidaka T	診療支援部	The International Classification of Functioning, Disabilities, and Health categories rated as necessary for care planning for older patients with heart failure: a survey of care managers in Japan	SURGICAL CASE REPORTS.2021DEC 16;7(1):-	Article

265	Hirano T, Ohge H, Watadani Y	消化器外科	Post-traumatic rectourethral fistula in an adolescent nanaged via a transperineal approach using a local gluteal ENGINEERING EXPRESS.2022JAN;8(1		Article
266	Kawahara D, Nagata Y, Watanabe Y.	放射線治療科	Improved cellular automata model shows that indirect apoptotic cell death due to vascular damage enhances the local control of tumors by single fraction high-dose irradiation	JOURNAL OF MEDICAL CASE REPORTS.2021DEC 17;15(1):-	Article
267	Ogawa Y, Nakahara T, Ono M	消化器·代謝内科	Underestimation of impaired glucose tolerance and usefulness of a continuous glucose monitoring system in chronic liver disease	BRAIN COMMUNICATIONS.2021OC T 1;3(4):-	Article
268	Kanawa M, Igarashi A, Fujimoto K	小児外科	The Identification of Marker Genes for Predicting the Osteogenic Differentiation Potential of Mesenchymal Stromal Cells	MEDICINE.2021DEC 23; 100(51):-	Review
269	Ogawa-Ochiai K, Osuga K, Nozaki T	総合内科・総合診療科	Effect of Japanese Kampo medicine, eppikajutsuto, in patients with lymphatic malformation A retrospective observational study	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2021DEC;10(24):-	Article
270	Neshige S, Aoki S, Takebayashi Y	脳神経内科	A longitudinal seizure outcome following the COVID-19 pandemic in 2020 and 2021: Transient exacerbation or sustainable mitigation	JOURNAL OF INFECTION.2022MAR;84(3): 391-399	Article
271	Sumioka A, Oka S, Tsuboi A	消化器·代謝内科	Endoscopic Delivery Method Using a Retrieval Net for Patients with Small-Bowel Capsule Endoscopy Stagnation in the Stomach	GASTROENTEROLOGY RESEARCH AND PRACTICE.2021DEC 17; 2021():-	Article
272	Inagaki K, Yamashita K, Oka S	消化器·代謝内科	Risk of Bleeding after Colorectal Endoscopic Resection in Patients with Continued Warfarin Use Compared to Heparin Replacement: A Propensity Score Matching Analysis	ANTICANCER RESEARCH.2022JAN;42(1): 287–292	Article
273	Konishi M, Fujita M, Shimabukuro K	歯科放射線科	Predictive Factors of Late Cervical Lymph Node Metastasis Using Intraoral Sonography in Patients With Tongue Cancer	ANTICANCER RESEARCH.2022JAN;42(1): 293–300	Article
274	Konishi M, Takeuchi Y, Kubo K	歯科放射線科	Reirradiation Using Au-198 Grain Brachytherapy for Recurrent Oral Cancer Cases Previously Treated by Definitive Radiotherapy	INTERNATIONAL JOURNAL OF CARDIOLOGY.2022MAR 1;350():111-117	Article
275	Obayashi F, Hamada A, Yamasaki S	顎•口腔外科	Identification of a Cowden syndrome patient with a novel PTEN mutation and establishment of patient-derived induced pluripotent stem cells	JOURNAL OF VIROLOGY.2022MAR 9; 96(5):-	Article
276	Sumiyoshi T, Uemura K, Aoki G	消化器外科	Increased clostridium difficile infection in the era of preoperative chemotherapy for pancreatic cancer	REPORTS OF PRACTICAL ONCOLOGY AND RADIOTHERAPY.2021;26(6): 1035–1044	Article
277	Miura H, Ozawa S, Nakao M	放射線治療科	Impact on liver position under breath-hold by computed tomography contrast agents in stereotactic body radiotherapy of liver cancer	SCIENTIFIC REPORTS.2022JAN 7;12(1):-	Article
278	Ito S, Mine Y, Yoshimi Y	矯正歯科	Automated segmentation of articular disc of the temporomandibular joint on magnetic resonance images using deep learning	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2022JAN;11(1):-	Article

		ı		1	
279	Mizuno Y, Hirooka K, Kiuchi Y.	広島臨床研究開発支 援センター	Influence of Overhanging Bleb on Corneal Higher-Order Aberrations after Trabeculectomy	PREHOSPITAL AND DISASTER MEDICINE.2022FEB;37(1): 142–144	Article
280	Fujimoto M, Miguchi M, Mitsuta H	乳腺外科	Laparoscopic repair of sciatic hernia recognizing the ureterohypogastric nerve fascia and vesicohypogastric fascia: a case report  JOURNAL OF DENTAL SCIENCES.2022JAN; 17(1): 162–169		Article
281	Kunimatsu R, Kimura A, Sakata S	矯正歯科	Effects of baicalin on the proliferation and expression of OPG and RANKL in human cementoblast–lineage cells  JOURNAL OF STROKE & CEREBROVASCULAR DISEASES.2022MAR;31(3):-		Article
282	Nezu T, Hosomi N, Aoki S	脳神経内科	Assessment of Serum IgG Titers to Various Periodontal Pathogens Associated with Atrial Fibrillation in Acute Stroke Patients	PLOS ONE.2022JAN 18; 17(1):-	Article
283	Yamaoka K, Kodama K, Aikata H	消化器·代謝内科	The importance of body composition assessment for patients with advanced hepatocellular carcinoma by bioelectrical impedance analysis in lenvatinib treatment	nts with advanced hepatocellular carcinoma by CANCERS.2022JAN;14(2):-	
284	Amioka K, Kawaoka T, Aikata H	消化器·代謝内科	Analysis of Survival and Response to Lenvatinib in Unresectable Hepatocellular Carcinoma	NEUROSCIENCE LETTERS.2022FEB 6;771():-	Article
285	Onizuka C, Irifune M, Mukai A	歯科麻酔科	Pentobarbital may protect against neurogenic inflammation after surgery via inhibition of substance P release from peripheral nerves of rats	SCIENTIFIC REPORTS.2022JAN 21;12(1): -	Article
286	Sasada S, Masumoto N, Emi A	乳腺外科	Malignant prediction of incidental findings using ring-type dedicated breast positron emission tomography	INTERNATIONAL JOURNAL OF CLINICAL ONCOLOGY.2022MAR;27(3): 457-464	Article
287	Yamasaki F	脳神経外科	Adolescent and young adult brain tumors: current topics and review	FRONTIERS IN MEDICINE.2022JAN 6;8():-	Review
288	Hiyama T, Harada Y, Kiuchi Y.	眼科	Clinical Characteristics and Efficacy of Adalimumab and Low-Dose Methotrexate Combination Therapy in Patients With Vogt-Koyanagi-Harada Disease	ARTIFICIAL LIFE AND ROBOTICS.2022FEB;27(1): 64-69	Article
289	Li H, Yoshizaki T, Ogawa-Ochiai K	総合内科・総合診療科	Assessing the effects of Kampo medicine on human skin texture and microcirculation	PLOS ONE.2022;17(2):-	Article
290	Urabe T, Miyoshi H, Narasaki S	麻酔科	Characterization of intracellular calcium mobilization induced by remimazolam, a newly approved intravenous anesthetic	THORACIC CANCER.2022MAR;13(6): 876–879	Article
291	Kitasaki N, Hamai Y, Yoshikawa T	消化器外科	Recurrent esophageal adenocarcinoma derived from ectopic gastric mucosa: A case report	PLOS ONE.2022FEB 4;17(2):	Article
292	Nakamori M, Matsushima H, Tachiyama K	脳神経内科	Association of ankle-brachial index with cognitive decline in patients with lacunar infarction	SCIENTIFIC REPORTS.2022FEB 4;12(1):-	Article

293	Abuduwaili M, Boda T, Takigawa H	内視鏡診療科	Serum Gastrin and Pepsinogen Levels after Administration of Acid Secretion Inhibitors for Ulcers due to Endoscopic Submucosal Dissection in Patients with Early Gastric Cancer	FRONTIERS IN ONCOLOGY.2022JAN 19; 11():-	Article
294	Shimabukuro K, Fukazawa T, Kanai A	歯科放射線科	Low-Dose-Rate Irradiation Suppresses the Expression of Cell Cycle-Related Genes, Resulting in Modification of Sensitivity to Anti-Cancer Drugs	INTERNATIONAL JOURNAL OF MOLECULAR SCIENCES.2022FEB;23(3):-	Article
295	Nishi H, Ohta K, Kuramoto Y	口腔総合診療科	Periodontal inflamed surface area in oral cavity associated with febrile neutropenia in patients with hematologic malignancy undergoing chemotherapy	BMC PUBLIC HEALTH.2022FEB 17;22(1):-	Article
296	Kagawa F, Yokoyama S, Okamoto Y	精神科	Decreased physical activity with subjective pleasure is associated with avoidance behaviors	SURGICAL CASE REPORTS.2022FEB 21;8(1):-	Article
297	Miyata H, Tani R, Toratani S	顎•口腔外科	Effects of Tongue Pressure on Cerebral Blood Volume Dynamics: A Functional Near-Infrared Spectroscopy Study	DIAGNOSTICS.2022FEB; 12(2):-	Article
298	Koizumi K, Shintani T, Yoshimi Y	顎•口腔外科	Impact of Maximum Tongue Pressure in Patients with Jaw Deformities Who Underwent Orthognathic Surgery	JOURNAL OF CLINICAL MEDICINE.2022FEB;11(4):-	Article
299	Tanimoto K, Awada T, Onishi A	矯正歯科	Characteristics of the Maxillofacial Morphology in Patients with Idiopathic Mandibular Condylar Resorption	ANTICANCER RESEARCH.2022MAR;42(3): 1499–1507	Article
300	Ohsawa M, Hamai Y, Emi M	消化器外科	Neutrophil-to-Lymphocyte Ratio as a Predictor of Postoperative Recurrence and Prognosis in Oesophageal Squamous Cell Carcinoma	BMC GERIATRICS.2022MAR 1;22(1):-	Article
301	Miyamori D, Yoshida S, Kashima S	総合内科・総合診療科	Discontinuation of long-term care among persons affected by the 2018 Japan Floods: a longitudinal study using the Long-term Care Insurance Comprehensive Database	REGENERATIVE THERAPY.2022MAR;19(): 154-157	Article
302	Kan T, Takahagi S, Matsubara D	皮膚科	Clinical course of more than 10 years in a patient with extensive skin burns who received cultured epidermal autograft transplantation	KNEE SURGERY & RELATED RESEARCH.2022MAR 10; 34(1):-	Article
303	Kamei G, Ishibashi S, Yoshioka K	整形外科	Evaluation of the flexion gap with a distal femoral trial component in posterior-stabilized total knee arthroplasty	EUROPEAN PSYCHIATRY.2022MAR 11; 65(1):-	Article
304	Yokoyama S, Okada G, Takagaki K	精神科	Trace of depression: Network structure of depressive symptoms in different clinical conditions	PLOS ONE.2022;17(3):-	Article
305	Wakai M, Hayashi R, Ueno Y	内視鏡診療科	Promoting mechanism of serum amyloid a family expression in mouse intestinal epithelial cells	BMC PUBLIC HEALTH.2022MAR 19;22(1): -	Article
306	Miyamori D, Kamitani T, Ogawa Y	総合内科・総合診療科	Alcohol abuse as a potential risk factor of solitary death among people living alone: a cross-sectional study in Kyoto, Japan	SCIENTIFIC REPORTS.2022MAR 28;12(1): -	Article
		•		•	

307	Hashimoto Y, Okada S, Yasuda K	口腔インプラント診療科	Microbial differences between active and remission perimplantitis	INTERNATIONAL HEART JOURNAL.2022MAR;63(2): 299–305	Article	
308	Fukuda Y, Nitta K, Morita Y	循環器内科	Wave Terminal Force V1 Is Associated with Left Ventricular Diastolic Function in Patients with No Significant Perfusion Abnormality Assessment by Myocardial Perfusion Single-Photon Emission Computed Tomography	BEHAVIOURAL NEUROLOGY.2022MAR 20; 2022():-	Article	
309	Yamada H, Nakamori M, Nezu T	脳神経内科	Clinical Factors Predicting Voluntary Driving Cessation among Patients with Parkinson's Disease	FRONTIERS IN CELL AND DEVELOPMENTAL BIOLOGY.2022MAR 9;10():-	Article	
310	Kakimoto M, Nomura T, Nazmul T	総合内科・総合診療科	In vitro Suppression of SARS-CoV-2 Infection by Existing Kampo Formulas and Crude Constituent Drugs Used for Treatment of Common Cold Respiratory Symptoms	CASE REPORTS IN GASTROENTEROLOGY.2022 ;16(1):110-115	Article	
311	Miura R, Kawaoka T, Imamura M	消化器·代謝内科	Benign Recurrent Intrahepatic Cholestasis Type 1 with Novel Nonsense Mutations in the ATP8B1 Gene	YAKUGAKU ZASSHI- JOURNAL OF THE PHARMACEUTICAL SOCIETY OF JAPAN.2022; 142(5):449-456	Article	
312	Konishi M, Takeuchi Y, Kubo K	歯科放射線科	Investigating the displacement of radio-active sources during gold-198 grain brachytherapy for hospitalized oral cancer patients	JOURNAL OF APPLIED ORAL SCIENCE.2022;30():-	Article	
313	Sakuma M, Ohta K, Fukada S	口腔顎顔面再建外科	Expression of anti-fungal peptide, beta-defensin 118 in oral fibroblasts induced by C. albicans beta-glucan-containing particles	YAKUGAKU ZASSHI- JOURNAL OF THE PHARMACEUTICAL SOCIETY OF JAPAN.2022; 142(6):589–591	Article	
314	Sakurashita H	薬剤部	Support and Challenges for Adolescent and Young Adult Cancer Patients	ORAL SCIENCE INTERNATIONAL.2022JAN; 19(1):68-71	Review	計314

(注) 1 当該特定機能病院に所属する医師等が前年度に発表した英語論文のうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを七十件以上記入すること。七十件以上発表を行っている場合には、七十件のみを記載するのではなく、合理的な範囲で可能な限り記載すること。

- 2 報告の対象とするのは、筆頭著者の所属先が当該特定機能病院である論文であり、査読のある学術雑誌に掲載されたものに限るものであること。ただし、実態 上、当該特定機能病院を附属している大学の講座等と当該特定機能病院の診療科が同一の組織として活動を行っている場合においては、筆頭著者の所属先が大 学の当該講座等であっても、論文の数の算定対象に含めるものであること(筆頭著者が当該特定機能病院に所属している場合に限る。)
- 3 「発表者氏名」に関しては、英文で、筆頭著者を先頭に論文に記載された順に3名までを記載し、それ以上は、他、またはet al.とする。
- 4 「筆頭著者の所属」については、和文で、筆頭著者の特定機能病院における所属を記載すること。
- 5 「雑誌名・出版年月等」欄には、「雑誌名・出版年月(原則雑誌掲載月とし、Epub ahead of printやin pressの掲載月は認めない); 巻数: 該当ページ」の形式で記載すること

(出版がオンラインのみの場合は雑誌名、出版年月(オンライン掲載月)の後に(オンライン)と明記すること)。 記載例: Lancet. 2015 Dec; 386: 2367-9 / Lancet. 2015 Dec (オンライン)

6 「論文種別」欄には、Original Article、Case report, Review, Letter, Othersから一つ選択すること。

(2)高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象とならない論文(任意)

番号	発表者氏名	筆頭著者の 特定機能病院における 所属	題名	雑誌名• 出版年月等	論文種別
1					Original Article
2					Case report
3					
~					

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
  - 2 記載方法は、前項の「高度の医療技術の開発及び評価を行うことの評価対象となる論文」の記載方法に準じること。

## (様式第3)

#### 高度の医療技術の開発及び評価を行う能力を有することを証する書類

#### 3 高度の医療技術の開発及び評価の実施体制

(1)倫理審査委員会の開催状況

1	倫理審査委員会の設置状況	有無
2	倫理審査委員会の手順書の整備状況	有無
	・ 手順書の主な内容	
	委員会の設置、委員会の業務、委員の責務、審査、判定の区分	,手数料等
3	倫理審査委員会の開催状況	年12回

- (注) 1 倫理審査委員会については、「臨床研究に関する倫理指針」に定める構成である場合に 「有」に〇印を付けること。
  - 2 前年度の実績を記載すること。

#### (2)利益相反を管理するための措置

① 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員 会の設置状況	有,無
② 利益相反の管理に関する規定の整備状況	有,無

・ 規定の主な内容

本学の教職員等が臨床研究に係る産学連携活動等を行う場合における利益相反を適正に管理するために必要な事項を定めている。具体的には、ポリシー及び臨床研究利益相反管理委員会の設置、アドバイザーの設置、臨床研究を実施しようとする職員等による自己申告、同委員会の調査、審査及びその他必要な手続きなどを定めている。

③ 利益相反を審査し、適当な管理措置について検討するための委員 会の開催状況

#### (注) 前年度の実績を記載すること。

#### (3) 臨床研究の倫理に関する講習等の実施

① 臨床研究の倫理に関する講習等の実施状況	年16回
-----------------------	------

・研修の主な内容

「臨床研究法」,「倫理審査とヘルシンキ宣言」,「臨床研究実施における注意点」,「人を対象とする医学系研究に関する教育・研修セミナー等」

# (注) 前年度の実績を記載すること。

## (様式第 4)

## 高度の医療に関する研修を行わせる能力を有することを証する書類

#### 1 研修の内容

広島大学病院を基幹施設として、広島県全体の医療圏・近隣医療圏にある連携施設とで専門研修 を行います。これにより広島県及び近隣の医療圏の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた実 践的な医療も行えるように訓練され、専門医としての基本的臨床能力の獲得、さらに高度なSubs pecialty専門医取得に向け、各領域別に研修を行って専門医の育成を行います.

(注) 上記の研修内容は医師法及び歯科医師法の規定による臨床研修を終了した医師及び歯科医師 に対する専門的な研修について記載すること。

# 2 研修の実績

上記研修を受けた医師数 149.596 人

(注) 前年度の研修を受けた医師の実績を記入すること。

## 3 研修統括者

研修統括者氏名	診 療 科	役 職 等	臨床経験年数	特 記 事 項
伊藤 公訓	総合内科・総合診療科	教授	34年	内科
服部 登	呼吸器内科	教授	35年	
岡 志郎	消化器・代謝内科	教授	28年	
中野 由紀子	循環器内科	教授	31年	
正木 崇生	腎臓内科	教授	30年	
丸山 博文	脳神経内科	教授	32年	
一戸 辰夫	血液内科	教授	33年	
米田 真康	内分泌・糖尿病内科	寄付講座教授	23年	
大毛 宏喜	感染症科	教授	31年	感染症内科
平田 信太郎	リウマチ・膠原病科	教授	24年	リウマチ科
杉山 一彦	がん化学療法科	教授	38年	腫瘍内科
岡田 守人	呼吸器外科	教授	34年	
大段 秀樹	消化器外科・移植外科	教授	34年	
岡田 守人	乳腺外科	教授	34年	
髙橋 信也	心臓血管外科	教授	24年	
髙橋 信也	小児外科	教授	24年	
岡本 泰昌	精神科	教授	33年	
岡田 賢	小児科	教授	23年	
安達 伸生	整形外科	教授	34年	
堀江 信貴	脳神経外科	教授	24年	
田中 暁生	皮膚科	准教授	22年	
日向 信之	泌尿器科	教授	24年	
工藤 美樹	産科婦人科	教授	38年	産婦人科
木内 良明	眼科	教授	39年	
竹野 幸夫	耳鼻咽喉科	教授	35年	
粟井 和夫	放射線診断科	教授	36年	
永田 靖	放射線治療科	教授	40年	
堤 保夫	麻酔科	教授	25年	
志馬 伸朗	救急集中治療科	教授	34年	救急科

有廣	光司	病理診断科	教授	35年	
光嶋	勲	形成外科	寄付講座教授	37年	
三上	幸夫	リハビリテーション科	教授	27年	
野村	良太	小児歯科	教授	20年	
谷本	幸太郎	矯正歯科	教授	33年	
柳本	惣市	顎・口腔外科	教授	26年	歯科口腔外科
相川	友直	口腔顎顔面再建外科	教授	32年	歯科口腔外科
太田	耕司	口腔健康科	教授	27年	歯科
柴	秀樹	歯科保存診療科	教授	33年	歯科
水野	智仁	歯周診療科	教授	26年	歯科
津賀	一弘	口腔インプラント診療科	教授	37年	歯科
		咬合・義歯診療科			
柿本	直也	歯科放射線科	教授	26年	歯科
吉田	充広	歯科麻酔科	講師	24年	歯科
岡田	芳幸	障害者歯科	教授	23年	歯科
河口	浩之	口腔総合診療科	教授	36年	歯科

- (注) 1 医療法施行規則第六条の四第一項又は第四項の規定により、標榜を行うこととされている 診療科については、必ず記載すること。
- (注) 2 内科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。
- (注) 3 外科について、サブスペシャルティ領域ごとに研修統括者を配置している場合には、すべてのサブスペシャルティ領域について研修統括者を記載すること。

# (様式第5)

# 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類

計画・現状の別	1. 計画 (2)	
管理責任者氏名	病院長 工藤	
管理担当者氏名	病院総務グルー	ープリーダー 小左古 学
	病院医事グルー	ープリーダー 中井 智雄

			四 然 旧 示	<i>/</i> ///
-1 -1	1	Laboration of the	保管場所	管理 方法
診療に関	に規	病院日誌	総務グループ	カルテは電子カルテで,
する諸記	掲削	各科診療日誌	病歴管理センター	広島大学病院情報シス
録	掲げ第	処方せん		テム運用内規の定める
	る二	手術記録		ところにより管理運用
	事十	看護記録		している。
	る事項条二十二条	検査所見記録		
	その	エックス線写真		
	=	紹介状		
	三第	退院した患者に係る入院期間中		
	二項	の診療経過の要約及び入院診療		
	項	計画書		
病院の管	1五 1日	従業者数を明らかにする帳簿	総務グループ	
理及び運	項規に則	高度の医療の提供の実績	医事グループ	
営に関す	掲第			
る諸記録	掲げ、第二	高度の医療技術の開発及び評価	医事グループ	
	る十	の実績		
	る事項	高度の医療の研修の実績	総務グループ	
	リスの	閲覧実績	総務グループ	
	=	紹介患者に対する医療提供の実	医事グループ	
	三第三	績		
	三	入院患者数、外来患者及び調剤	医事グループ,薬剤部	
		の数を明らかにする帳簿	, ,,,,,,,,,	
	+B +B	医療に係る安全管理のための指	各診療科	
	掲規 げ則	針の整備状況	, , , , ,	
	る第	医療に係る安全管理のための委	医療安全管理部	
	事一	員会の開催状況		
	項条			
	$\mathcal{O}$	医療に係る安全管理のための職	医療安全管理部	1
	+	員研修の実施状況		
	第	777777777777777		
	<del>分</del>	医療機関内における事故報告等	医療安全管理部	
	項	の医療に係る安全の確保を目的		
	Æ	とした改善のための方策の状況		
	1	I		I

			保管場所	管	理	方	法
病院の管	規則	院内感染対策のための指針の策 定状況					
理及び運	第一	院内感染対策のための委員会の 開催状況	感染制御部				
営に関す	条 の	従業者に対する院内感染対策の ための研修の実施状況	感染制御部				
る諸記録	十一	感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的と	感染制御部				
	第二項	した改善のための方策の実施状況	<b>₩</b> ₹₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩				
	第一	医薬品安全管理責任者の配置状況					
	号 か	従業者に対する医薬品の安全使 用のための研修の実施状況					
	ら第三号	医薬品の安全使用のための業務 に関する手順書の作成及び当該 手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部				
	までに掲	医薬品の安全使用のために必要 となる未承認等の医薬品の使用 の情報その他の情報の収集その 他の医薬品の安全使用を目的と した改善のための方策の実施状	薬剤部				
	げる事項	況 医療機器安全管理責任者の配置 状況					
	垻	従業者に対する医療機器の安全 使用のための研修の実施状況					
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME機器管理室				
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME機器管理室				

			保管場所	管	理	方	法
病院の管理		医療安全管理責任者の配置状		<u> </u>	<u> </u>	//	14
及び運営に	<del>1</del> H	況	7 7 7 7				
関する諸記	規則	専任の院内感染対策を行う者	総務グループ				
録	第		1,0-1,0,0 y				
	九	医薬品安全管理責任者の業務	薬剤部				
	条	実施状況	)(C) 13 AP				
	の <u>-</u>	医療を受ける者に対する説明	総務グループ				
	$\overline{+}$	に関する責任者の配置状況					
	$\phi$	診療録等の管理に関する責任	総務グループ				
	_	者の選仟状況	, ,,,				
	第	医療安全管理部門の設置状況	総務グループ				
	項	高難度新規医療技術の提供の	高難度新規医療技術				
	第	適否等を決定する部門の状況	審査部				
	<u> </u>	未承認新規医薬品等の使用条	未承認新規医薬品等				
	号	件を定め、使用の適否等を決	審査部				
	カュ	定する部門の状況					
	ら第十	監査委員会の設置状況	総務グループ				
	<del>步</del>	入院患者が死亡した場合等の	医療安全管理部				
	宣	医療安全管理部門への報告状					
	三号まで	況					
	ま	他の特定機能病院の管理者と	医療安全管理部				
		連携した相互立入り及び技術					
	及 び	的助言の実施状況					
	第	当該病院内に患者からの安全	患者支援センター				
	+	管理に係る相談に適切に応じ					
	五.						
	条		財務・総務室総務グ				
	の m	疑義が生じた場合等の情報提	ループ				
	各	供を受け付けるための窓口の					
	四各号	状況					
	に	職員研修の実施状況	医療安全管理部				
	掲げ	管理者、医療安全管理責任者	総務グループ				
	けっ	、医薬品安全管理責任者及び					
	重	医療機器安全管理責任者のための研修の実施出現					
	項	めがが修り天旭仏仏					
		管理者が有する権限に関する	総務グループ				
		状況					
		管理者の業務が法令に適合す	総務グループ				
		ることを確保するための体制					
		の整備状況					
		開設者又は理事会等による病	財務・総務室総務グ				
		院の業務の監督に係る体制の	ループ				
(注) [於處 <i>[-</i> ]		整備状況   玄学記録:増には、個々の記録					

<sup>(</sup>注)「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理 方法の概略を記入すること。また、診療録を病院外に持ち出す際に係る取扱いについても記載する こと。

# (様式第6)

# 病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

# ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

計画・現状の別	1. 計画 ②. 現状
閲覧責任者氏名	病院運営支援部長 新本 陽一郎
閲覧担当者氏名	病院総務グループリーダー 小左古 学
閲覧の求めに応じる場所	総務グループ事務室

閲覧の手続の概要

閲覧希望者の求めに応じて,総務グループ事務室内で行っている。

(注)既に医療法施行規則第9条の20第5号の規定に合致する方法により記録を閲覧させている病院は現状について、その他の病院は計画について記載することとし、「計画・現状の別」欄の該当する番号に〇印を付けること。

# ○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

	前	年	度	の	総	閲	覧	件	数		延	0	件	
閲	覧	者	別						医師		延	0	件	
								1	歯科医師	币	延	0	件	
									国		延	0	件	
								地フ	方公共区	団体	延	0	件	

(注)特定機能病院の名称の承認申請の場合には、必ずしも記入する必要はないこと。

#### 医療に係る安全管理のための指針の整備状況

有・無

指針の主な内容:

## 【医療安全管理のための指針】

- 1. 医療安全管理に関する基本的な考え方
- 2. 用語の説明
  - 1) インシデント
  - 2) 医療事故
  - 3) 医療過誤
  - 4) ヒヤリ・ハット(ゼロレベルインシデント)
  - 5) 合併症
- 3 医療安全管理に関する推進方法
  - 1) 医療安全管理体制の構築
  - 2) 医療事故・インシデントなどの報告制度の確立
  - 3) 職員に対する医療安全教育・研修の実施
  - 4) 事故発生時の対応方法の確立
  - 医療事故の公表と報告
- 4 医療安全管理に関する指針の閲覧について
- 5. 患者相談窓口について
- 6. その他医療安全の推進のために必要な基本方針

### 医療に係る安全管理のための委員会の設置及び業務の状況

- 設置の有無( <u>有</u>・無 開催状況:年 70 回
- 活動の主な内容:

# 【医科・歯科共通】

- 1) 「医療安全管理委員会」は、月1回開催し、本院の医療安全管理の統 括的な事項について審議する委員会で、「患者影響レベル判定小委員会 (医科領域)」及び「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」を統 括し、医療の安全管理、医療事故の防止に関する事項を審議する。 また、「医療安全管理委員会」は、「患者影響レベル判定小委員会( 医科領域)」、「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」及び「医 療安全管理部会議」から改善策等の審議内容の報告を受けて審議決定し 改善策やマニュアルについて医療安全管理部に周知徹底するようフィー ドバックする。(年12回)
- 2) 「医療安全管理部会議」は、隔週で開催し、医療事故防止及び安全性 の確保に必要な企画・立案及び評価を行うとともに、医療現場において 機能的に対処・指導を行い、病院内の医療安全に関する対策と意識向上 を図る。 (年26回)

#### 【医科領域】

1) 「患者影響レベル判定小委員会(医科領域)」は、インシデントレポ 一トの患者影響レベルの判定と医療事故の定義に照らして、患者影響レ ベル3a以上の過誤が疑われる、又は、患者影響レベル3b以上の事象 について、患者影響度・原因・医療過誤の有無を判定し、病院長に報告 する。(年20回)

# 【歯科領域】

1) 「医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)」は、月1回開催し、歯 科領域のインシデントレポートに基づき、患者影響レベルの判定及び医療 事故の防止策等を審議する。医療過誤がある事例については病院長へ報告 する。(年12回)

#### ③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況

年 7 回

- 研修の内容(すべて):別紙①のとおり
- ④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の実施 状況
  - 医療機関内における事故報告等の整備 ( 有・無 )
    - その他の改善のための方策の主な内容:

#### 【医科・歯科共通】

- 1) インシデント報告制度の目的や趣旨が十分に伝わるように研修会やリスクマネジャー会議を通じて伝達している。
- 2)病院全体に係る重要事象の分析・改善策は医療安全管理部で検討し、 医療安全管理委員会で審議のうえ、病院運営会議で報告し、改善策の周 知徹底を図る。
- 3) 院内安全巡視等を行うことで、改善状況を評価する。
- 4)発生した重大なインシデントについては、現場のリスクマネジャーを中心にチームで分析・改善策を検討し、医療安全管理部に報告する。医療安全管理部は、必要に応じて事実確認及び詳細な情報収集を行い、要因を特定し、対策を立案し、医療安全管理委員会へ報告するとともに、リスクマネジャー会議へフィードバックする。
- リスクマネジャー会議へフィードバックする。 5) 月々のインシデントレポートのマクロ的な集計結果及び重要事象の 分析結果をリスクマネジャー会議で報告し、情報の共有化を図る。
- (注) 前年度の実績を記入すること。

## 規則第1条の11第2項第1号に掲げる院内感染対策のための体制の確保に係る措置

#### ① 院内感染対策のための指針の策定状況

有・無

- ・ 指針の主な内容:
- 1. 院内感染対策に関する基本的な考え方
- 2. 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本的事項
- (1) 感染症対策委員会
- (2) 感染制御チーム(ICT)、感染対策リンクナース及び感染対策実践者
- 3. 院内感染対策のための従業員に対する研修に関する基本方針
- 4. 感染症発生状況の報告に関する基本方針
- 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針
- (1)通常時の対応
- (2) 緊急時(重大な院内感染等の発生)の対応
- 6. 患者等に対する当該指針の閲覧に関する基本方針
- 7. 病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針

## ② 院内感染対策のための委員会の開催状況

年 49 回

活動の主な内容:

#### 【医科・歯科共通】

- 1) 「感染症対策委員会」は、月1回開催し、院内の感染防止のための調査、研究、対策に関する事項の統括審議を行い、また、小委員会の審議結果の調整及びその他感染症に関する事項の審議を行う。(年12回)
- 2) 「感染制御チーム会議」は月1回開催し、院内感染情報等の収集、調査、分析を行い、院内 感染防止のための対策及び啓発の企画・立案並びに情報提供に関する審議を行う。 (年12回) (臨時1回)

#### 【医科領域】

1) 「感染症対策小委員会(医科領域)」は、月1回開催し、医科領域に関し、院内の感染防止のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)

### 【歯科領域】

- 图17 [63] 1)「感染症対策小委員会(歯科領域)」は、月1回開催し、歯科領域に関し、院内の感染防止 のための対策、感染情報レポートの分析・活用及び針刺し(穿刺)感染に関する事項の審議を 行う。また、感染防止に係る教育・研修及び院内感染防止に係るマニュアルの策定・改訂に関 する事項を審議し、周知徹底するようフィードバックする。(年12回)
- ③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況

年 4 回

- 研修の内容(すべて):別紙②のとおり
- ④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況
  - 病院における発生状況の報告等の整備

( 有・無 )

その他の改善のための方策の主な内容:

感染対策の実務を行うICT活動を実施し、情報の収集と対策について、現場へフィードバックをする。

(注) 前年度の実績を記入すること。

# 規則第1条の11第2項第2号に掲げる医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る 措置

1	医薬品安全管理責任者の配置状況	
2	従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 7 回

# 研修の主な内容

- ・「安全なミキシングについて」 全職員対象に、薬剤部の製剤室にて見学実習・研修会・「医薬品の適正使用」研修医オリエンテーション・「医薬品の医療安全(薬剤の基礎知識)」新規(新人)採用看護師

- ・麻薬の取り扱いに関する研修会 全職員対象 (オンライン)
- ③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況
  - 手順書の作成
  - 手順書の内訳に基づく業務の主な内容: 随時、必要時に、各業務の部門責任者及び業務担当責任者が手順書の業務内容に該当する項 目が守られているか確認をして見直しを図っている。また、薬品管理に関しては、担当者が 看護師と協力してマニュアルに基づいて管理を行うとともに、医薬品安全管理責任者(必要 に応じて担当者)が必要時実施状況の確認が必要と思われる部門に出向いて確認を行ってい

る。 また、業 ている。 業務の実施状況の確認については、医療安全管理部と連携して院内ラウンドを実施し

- 医薬品の安全使用のために必要となる未承認等の医薬品の使用の情報その他の情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況
  - 医薬品に係る情報の収集の整備
  - 未承認等の医薬品の具体的な使用事例(あれば)

適応外:胸腺腫に対するCAMP療法 (シスプラチン+ドキソルビシン+メチルプレドニゾロン)

- その他の改善のための方策の主な内容:
  - ①未承認新規医薬品等審査部の組織図や内規などを院内webに掲載し、未承認や適応外使用 の申請の必要性や理解の定着を図っている。
  - ②各診療科へそれぞれ年1回、使用調査および使用報告依頼を実施している。これにより、 当該年度の新規未承認および適応外の使用薬の把握が可能となり、昨年度の使用件数、有効 性および安全性の把握に努めている。
  - ③薬剤師が業務中に、未承認等に該当する医薬品使用を発見した場合は、医師への疑義照会 に加え、エクセルシートに疾患名や薬品名をリストアップしている。これにより、医師が申請していない場合でも、審査部が未承認等の使用を把握することができている。
- (注)前年度の実績を記入すること。

# 規則第1条の11第2項第3号に掲げる医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係 る措置

1	医療機器安全管理責任者の配置状況	☑有・無
2	従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 46 回

研修の主な内容:

以下の、機器(特定機器5種を含む)について年度を通して勉強会ならびに研修会を行った。

- 人工呼吸器の概要および安全使用について 血液浄化装置の概要および安全使用について
- 3. 補助循環装置の概要および安全使用について
- 除細動器の概要および安全使用について 閉鎖式保育器の概要および安全使用について
- RFA装置の概要および取り扱いについて
- 加温加湿器の取り扱いについて 7.
- 低体温療法装置の取り扱いについて 8.
- 自動心肺蘇生システムの取り扱いについて
- (3) 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況
  - 医療機器に係る計画の策定 (☑有・無 )
  - 機器ごとの保守点検の主な内容:

機器管理システム使用して、各機器の取り扱い説明書に準じた期間を設定し点検期限が超過しないように管理している。メーカーによる点検と院内で行う点検に分かれており、メーカーによ る点検の場合は、特定の日程を調節し集中的に実施している。

- 特定管理機器5種およびME室管理機器 点検計画実施について ・1年に1回メーカーによる定期点検:人工心肺及び補助循環装置、人 ・1年に1回または、2年に1回メーカーによる定期点検:血液浄化装置 人工呼吸器

  - ・1年に1回または、2年に1回メーカーによる定期点候:血液が化表面 ・1年に3回は部内で定期点検、1年に1回はメーカーによる定期点検実施:閉鎖式保育器 ・半年に1回部内で定期点検:輸液ポンプ・シリンジポンプ ・1年に1回部内で定期点検:除細動器、持続吸引機、ネブライザー、心電計
- ④ 医療機器の安全使用のために必要となる未承認等の医療機器の使用の状況その他の情報の収集 その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況
  - 医療機器に係る情報の収集の整備 ( ☑有·無 )
  - 未承認等の医療機器の具体的な使用事例(あれば):

補助循環装置の連続使用時間を超えての運用

- その他の改善のための方策の主な内容: 年度初めに各診療科へ未承認機器の使用状況の確認と次年度の使用予定を調査し使用状況の 把握を行なっている.
- (注)前年度の実績を記入すること。

# 規則第9条の20の2第1項第1号から第13号の二に掲げる事項の実施状況

#### ① 医療安全管理責任者の配置状況

**御**・無

- 責任者の資格(医師・歯科医師)
- ・医療安全管理責任者による医療安全管理部門、医療安全管理委員会、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者の統括状況

医療安全管理担当の副病院長を医療安全管理責任者として配置し、統括している。

# ② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況

**有**(2名)・無

- ③ 医薬品安全管理責任者の業務実施状況
- ・医薬品に関する情報の整理・周知に関する業務の状況
  - ・採用医薬品について、添付文書、インタビューフォーム、使用上の注意の解説、製品情報概要等 を入手し、紙面は専用キャビネット及び本棚で、電子ファイルは薬剤部サーバで保管している。
  - ・添付文書の改訂情報を把握し、改訂時には新添付文書及び改訂内容を解説した使用上の注意の改 訂のお知らせを当該医薬品の製造・販売企業より入手する。
  - ・緊急安全性情報・安全性速報の発出時、およびこれらに準じる緊急性の高い情報を取得した際に は、医薬品安全管理責任者へ報告し、関係者と緊急度および重要度に応じて対応を協議している。
  - ・使用患者を特定して対応する必要のある場合には、診療 DWH を使用して情報収集を行い、関係部署へ直接連絡を行って、対応を協議する。必要に応じて診療 DWH から抽出した情報に基づい、当該患者の担当診療科・担当医師に対して患者一覧を添えた通知や、個別の患者への通知を行う。
  - ・効能効果・用法用量の追加・変更情報、処方日数制限の変更、採用医薬品の取り扱いの変更や供給に関する情報などについて、内容に応じ適宜書面,院内情報ウェブ掲示板を用いて通知を行う。
  - ・その他、添付文書情報の改訂、各機関から発出された安全性情報などは原則月1回、まとめて各 部科長、病棟看護師長、薬剤部各部署に通知し、病院情報システムグループを通じて院内掲示板 にも掲示する。
- 未承認等の医薬品の使用に係る必要な業務の実施状況

#### <未承認薬について>

・未承認新規医薬品等審査部にて使用の適否を決定し、個別に詳細を定め、使用条件に従い必要に 応じて薬剤部での管理・保管及び調剤・交付を行う。また、定期的に使用状況の確認を行う。

#### <適応外使用および禁忌に該当する医薬品の使用について>

- ・入院患者については、全病棟に薬剤師を配置しており、病棟担当薬剤師が全患者の処方について チェックを行い、医師へ情報提供や処方変更の提案・相談などを行っている。その結果は、病棟 薬剤業務・薬剤管理指導記録へ記録しており、その記録は電子カルテに保管され、医師や看護師 を始めとして全職種が確認可能となっている。該当する医薬品の使用を認めた場合は、薬剤部へ 報告する。
- ・外来患者については、随時医師の相談に応じて対応している。
- ・処方オーダ時に、併用禁忌に関してはアラートが出るシステムとなっている。
- ・薬剤師からの情報提供や医師や看護師からの質問や相談、処方変更などの内容は、院内インシデントシステムにてプレアボイド報告として記録されている。これらの情報は、毎月全職種が出席するリスクマネージャー会議にて報告されることで、院内全体に情報共有され、注意喚起が行われている。

* なお、2017 年 4 月、未承認新規度 具体的な活動内容については、 条件を定め、使用の適否等を決	規則第9条	の23第1項	第8号の「⑧未承認	
・担当者の指名の有無(有・無)※	業務によっ	て任命するこ	ことがある	
・担当者の所属・職種:				
(所属:薬剤部 , 職種 薬剤師	)	(所属:	,職種	)
(所属: , 職種	)	(所属:	,職種	)
(所属: , 職種	)	(所属:	,職種	)
(所属: , 職種	)	(所属:	,職種	)
④ 医療を受ける者に対する説明に	関する責任	者の配置状況	,	→ 無
・医療の担い手が説明を行う際の同	席者、標準	的な説明内容	『その他説明の実施』	こ必要な方法に関する
規程の作成の有無 ( 句・無	₩ )			
・説明等の実施に必要な方法に関す	る規程に定	められた事項	質の遵守状況の確認、	及び指導の主な内容
:病歴管理センター長(副病院長)	を医療提供	説明責任者に	定め、医療安全管理	理部が定めたインフ
ォームド・コンセントマニュアルの	遵守状況の	定期的な確認	図を行っている。適t	刃でない事例が認めら
れた場合には、必要な指導を行うと	ともに該当	事例を病院各	部署に通知又は研	<b>多で取り上げる等適切</b>
に説明が行われるよう啓発している	。また、説	明内容の記載	を標準化するため	「IC テンプレート」を
作成し活用している。				
⑤ 診療録等の管理に関する責任者の	の選任状況			<b>a</b> ·無
・診療録等の記載内容の確認、及び	指導の主な	内容:責任者	首として副病院長(	医科教育・研修担当)
を病歴管理センター長に定め、診療	録が適切に	運用されてし	いるか監査するため	量的監査(毎月)を病
歴管理センターの診療情報管理士等	が、質的監	査(年2回)	を医師・歯科医師の	Dみならず多職種で行
っている。病歴管理センターでは、	監査項目及	び具体的な監	査方法の決定や監査	査結果を診療記録管理
委員会へ報告するとともに病院長、	診療科等へ	報告している	。また、監査の質「	句上に向けた取り組み
として、「診療録等について」、「	質的監査に	ヘレナ・ケイ	、 私声ナルボー 哈中	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	ういて」等の	)	WEBに掲載している。
⑥ 医療安全管理部門の設置状況		ついて] 寺の	)期囲を作成し院内	WEB に掲載している。 有・無
<ul><li>⑥ 医療安全管理部門の設置状況</li><li>・所属職員:専従(4)名、専任(2)</li></ul>			)期囲を作成し院内	
	)名、兼任	()名	)期囲を作成し院内	
<ul><li>所属職員:専従(4)名、専任(2)</li></ul>	)名、兼任	( )名	) 期 囲 を 作 成 し 院 内	
<ul><li>・所属職員:専従(4)名、専任(2</li><li>うち医師:専従(1)名、専任(2</li></ul>	)名、兼任 )名、兼任 ( )名、 <sub></sub>	·( )名 ·( )名 •( )名	)期囲を作成し院内	

- (注)報告書を提出する年度の10月1日現在の員数を記入すること
- ・活動の主な内容:
  - 1)委員会の運営及び決定事項の周知徹底並びに委員会その他関係部署との連絡調整
  - 2) 医療安全対策の推進
  - 3) 医療安全の確保に資する診療状況の把握及び職員の意識向上
  - 4) 医療安全に係る教育・研修の企画立案
  - 5) 医療安全に係る各種マニュアルの管理
  - 6) 医療事故等に関連する情報の収集、調査及び分析
  - 7) 入院患者の死亡及び医療上の重大事象に係る職員からの報告に関すること
  - 8) 医療事故等に関する診療録等の記載内容が正確であるかの点検及び指導
  - 9) 患者及び家族への説明等、医療事故発生時における対応状況の確認及び指導
  - 10) 医療事故等の原因究明の実施・確認及び指導
  - 11) 定期的な院内の巡視(患者誤認防止策)
  - 12) 血栓予防装置実施のモニタリング結果
- ※ 平成二八年改正省令附則第四条第一項及び第二項の規定の適用を受ける場合には、専任の医療に係る安全管理を行う者が基準を満たしていることについて説明すること。 ※ 医療安全管理委員会において定める医療安全に資する診療内容及び従事者の医療安全の認識に
- ついての平時からのモニタリングの具体例についても記載すること。
- (7) 高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の状況
- 前年度の高難度新規医療技術を用いた医療の申請件数(0件)、及び許可件数(0件)
- ・高難度新規医療技術の提供の適否等を決定する部門の設置の有無(有・無)
- ・高難度新規医療技術を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び高難度新規医療 技術の提供の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(
- 活動の主な内容:

審査部では、各診療科等から提出される申請書を確認の上、審査部内に設置された高難度新規医療 技術評価委員会からの意見を踏まえ、提供にあたっての条件などを含め、医療提供の適否について 決定します。また、提供を認めた症例について、適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、 確認を行います。

- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無(
- ・高難度新規医療技術評価委員会の設置の有無(
- ⑧ 未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の状況
- ・前年度の未承認新規医薬品等を用いた医療の申請件数(57件)、及び許可件数(57件)
- ・未承認新規医薬品等の使用条件を定め、使用の適否等を決定する部門の設置の有無( |有|・無 )
- ・未承認新規医薬品等を用いた医療を提供する場合に、従業者が遵守すべき事項及び未承認新規医薬

品等の使用条件を定め使用の適否等を決定する部門が確認すべき事項等を定めた規程の作成の有無(有・無)

活動の主な内容:審査部では、各診療科等から提出される申請書を確認の上、審査部内に設置された未承認新規医薬品等評価委員会からの意見を踏まえ、使用にあたっての条件などを含め、使用の適否について決定します。また、使用を認めた症例について、適正な手続きに基づいて提供されていたかどうか、確認を行います。

- ・規程に定められた事項の遵守状況の確認の有無( 有・無 )
- ・未承認新規医薬品等評価委員会の設置の有無 (有・無)
- ⑨ 入院患者が死亡した場合などの医療安全管理部門への報告状況
- ・入院患者が死亡した場合の医療安全管理部門への報告状況:年 484 件
- ・上記に掲げる場合以外の場合であって、通常の経過では必要がない処置又は治療が必要になったものとして特定機能病院の管理者が定める水準以上の事象が発生したとき当該事象の発生の事実及び発生前の状況に関する医療安全管理部門への報告状況:年 41 件
- ・上記に関する医療安全管理委員会の活動の主な内容

専任リスクマネジャーは、医事グループ及び病歴管理センターから提出された、退院サマリー、死亡診断書の内容、死亡退院時スクリーニングシート及び電子カルテ内容を確認し、死亡退院までの経緯を把握する。このことは、医療事故調査制度にも関連することから、毎月1回医療安全管理委員会にて死亡事例調査報告書をあげ、入院患者の死亡事例について審議を行っている。緊急かつ重大な事象が発生した場合は、医療安全管理マニュアルにその一般的な対応方法を定めているが、当該事象に対する具体的な対応を審議するための危機管理室が関係者からの事情聴取による事実確認を行い、その結果、医療法に定める医療事故の発生その他必要な事項を判断する症例検討委員会、医療の安全確保に関し、医療事故に係る原因の調査究明及び再発防止を行う医療事故調査委員会が、それぞれの任務にあたっている。

また、緊急かつ重大な事象以外のインシデントが発生した場合、当事者又は発見者は、発生後速やかに、インシデントレポートにより報告することを医療安全管理マニュアルに定めている。その流れ・患者影響レベルの選別において、専任リスクマネジャーによるレベル選別会議及び医療安全管理部会議においてレベル3 a 以上の事象を選定後、患者影響レベル判定小委員会(医科領域)及び医療事故防止等対策小委員会(歯科領域)の審議を経て、必要に応じて医療安全管理委員会で「事例報告書及び改善策検討報告書」の審議や当該改善策の実行を指示している。また、リスクマネジャー会議を通じて、各リスクマネジャーに当該事案の周知や実践を図っている。

- ⑩ 他の特定機能病院等の管理者と連携した相互立入り及び技術的助言の実施状況
- ・他の特定機能病院等への立入り( 有 (病院名:高知大学医学部附属病院 )・無)
- ・他の特定機能病院等からの立入り受入れ( 有 (病院名:香川大学医学部附属病院 )・無)
- ※特定機能病院等への立ち入り、立ち入り受入については、新型コロナウイルス感染症の影響で 訪問調査は行われず書面調査にて実施した。
- 技術的助言の実施状況

書面調査において、特段の技術的助言はなされなかった。

- ① 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況
- 体制の確保状況

患者・家族等からの相談等に応じられる体制を確保するための患者相談窓口として、患者支援センター医療相談室を設置しており、当該相談等で医療安全に関わるものについては、医療安全管理部と連携して対応し、安全対策の見直し等に活用している。

## ① 職員研修の実施状況

・研修の実施状況

医療安全管理職員研修会(e-learning 『当院の医療安全管理体制』)の中で併せて実施している。 別紙①のとおり。

- (注)前年度の実績を記載すること(⑥の医師等の所属職員の配置状況については提出年度の10月1日の員数を記入すること)
- ③ 管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者及び医療機器安全管理責任者のための研修 の実施状況
- ・研修の実施状況

管理者(病院長) 工藤 美樹

特定機能病院管理者研修 平成 29 年度[第4回(2/21~22)]、令和4年度[第3回オンライン

### (12/7)]を受講予定

#### 医療安全管理責任者(副病院長) 安達 伸生

特定機能病院管理者研修 令和4年度[第2回オンライン(12/23)]を受講予定

#### 医療機器安全管理責任者(副病院長) 大毛 宏喜

特定機能病院管理者研修 令和元年度[第2回(12/17~18)]、令和3年度[第5回オンライン(1/25)]を受講、令和4年度[第4回オンライン(1/16)]を受講予定

#### 医薬品安全管理責任者(薬剤部長) 松尾 裕彰

特定機能病院管理者研修 平成 29 年度[第 5 回 (3/13~14)]、平成 30 年度[第 4 回 (2/6)]、令和元年度[第 4 回 (2/12)]、令和 2 年度[第 6 回オンライン (1/20)]を受講、令和 4 年度[第 5 回オンライン (2/2)]を受講予定

#### (注) 前年度の実績を記載すること

(4) 医療機関内における事故の発生の防止に係る第三者による評価の受審状況、当該評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況、当該評価を踏まえ講じた措置の状況

#### ・第三者による評価の受審状況

公益財団法人日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価を受審し、2021 年 3 月 5 日に一般病院 3 の認定を取得した。また、2022 年 5 月 12 日に改善審査を受審し、認定継続と判定された。(認定期間は 2020 年 1 月 24 日から 2025 年 1 月 23 日まで)

・評価に基づき改善のために講ずべき措置の内容の公表状況 審査結果を病院ホームページで公表している。

#### ・評価を踏まえ講じた措置

1) クリニカルパスのアウトカム評価の実施に関して、2019 年に使用されたパスのバリアンス分析を開始し、新規パスの作成や見直しを行った。また、これと並行して、すべてのパスの監査と使用状況を調査し、新規作成、修正、監査を実施した。パスの使用状況や適用率、バリアンス発生状況は各診療科にフィードバックし、電子カルテシステムで供覧できる仕組みを構築した。

- 2) 臨床指標(QI) について、各種委員会で報告されているデータを病院として抽出し、ISO9001 の目標管理シートに基づいて、病院の機能や医療安全活動に応じた QI を定め、前年度データから目標の達成度を評価し、次年度の計画を立てる体制を構築した。また、2022 年度から、病院共通の QI を設定し、病院全体で診療の質の向上にむけて取組んでいる。
- 3) 医療機器の管理について、点検漏れ対策を実施し、一部医療機器では保守管理担当者を選任し、全てについて定期メンテナンス及び修理申請窓口を一元化し、フローチャートを作成して管理する体制を確立し、点検、修理、管理状況は全て記録、保存している。また、臨床工学技士の増員も行い、医療機器管理機能を強化している。
- 4) 職員の健康診断について、健康診断未受診者へ診療を制限する旨を含めた受診を促す文書の送付に加え、各部署の長にも部署内の未受診者を通知した。併せて、非常勤医師に対して採用時の提出書類に健康診断書を追加するように内規を改正した。また、受診状況調査により、非常勤医師も含めて概ね100%の受診率を達成している。
- 5) 抗がん剤の投与時や運搬などの取り扱い時における個人防護具 (PPE) 使用について、「医薬品の安全使用のための巡視」にて全部署の評価を行い、指導を行った。また、多職種に対し、薬剤部門の製剤室で化学療法における PPE の使用について実地研修を行った。
- (注)記載時点の状況を記載すること

# 2021年度 医療安全管理職員研修会

	テーマ	講師	対象	日時・場所	参加者数合計
1	医療安全管理について 〜医療情報関連〜	医療安全管理部 渡谷 祐介 副部長	研修医	4月2日(金) ①11:00~11:30 ②15:00~15:30	①18名 ②17名
2	医療安全管理について ~インシデントレポートの書き方~	看護部管理室 新谷 公伸 副看護部長	新規採用看護師	4月6日(火) 8:30~10:10 たんぽぽカンファ	86
3	リスクマネジャーの役割	医療安全管理部 宮本 真太郎 副部長	新任リスクマネ ジャー	4月13日(火)16:00~16:45 第5講義室	97
4	【必修1】当院の医療安全管理体制について 診療ルール、インシデント報告のルール、 昨年度の警鐘事例、職員研修受講の必要性、 重大事象発生時の対応	医療安全管理責任者 志馬 伸朗 副病院長 (医療安全管理・災害担当)	全職員	eラーニング 10月6日(水)~	3082
5	【必修2】ノンテクニカルスキルを機能させよう!	医療安全管理部 伊藤 英樹 部長	全職員	eラーニング 10月6日(水)~	3081
6	抗がん剤の安全な取り扱いについて	薬剤部主任(RM) 泉谷 悟	薬剤・手術に携わる職員	eラーニング 11月1日(月)~	890
7	CVポート・PICCカテーテルの管理	株式会社メディコン 久保田 千恵 氏/ 土居 浩之 氏	薬剤・手術に携わる職員	eラーニング 11月1日(月)~	910

# 2021年度 院内感染防止対策研修会

	テーマ	講師	対象	日時・場所	参加者数合計
1	【必修1】新型コロナウイルス(COVID-19)第 5波までの振り返りと今後	感染症科・感染制御部 大森 慶太郎 診療講師	全職員	eラーニング 11月4日 (木) ~	3057
2	【必修2】ウイルス感染症の基本事項	感染症科・感染制御部 野村 俊仁 診療講師	全職員	eラーニング 11月4日 (木) ~	3057
3	【第1回抗微生物薬適正使用研修会】 β-ラクタム系抗菌薬とβ-ラクタマーゼ	感染症科・トランスレーショナル リサーチセンター 繁本 憲文 准教授		eラーニング 3月4日(金)~	577
4	【第2回抗微生物薬適正使用研修会】 経口抗菌薬の使い方について	薬剤部・感染制御部 久保 有子 薬剤師		eラーニング 3月4日(金)~	544

## 規則第7条の2の2第1項各号に掲げる管理者の資質及び能力に関する基準

### 管理者に必要な資質及び能力に関する基準

- ・基準の主な内容
  - 1. 医師法に定める医師免許証を有すること。
  - 2. 医療安全確保のために必要な資質及び能力を有すること。
  - 3. 病院の管理運営に必要な資質及び能力を有すること。
  - 4. 教育・研究・診療に必要な資質・能力を有すること。
  - 5. 広島大学病院の理念・基本方針を理解し、その実現に向けた強い意思と リーダーシップを有すること。
- ・ 基準に係る内部規程の公表の有無 ( 句・無 )
- ・ 公表の方法 病院ホームページへの掲載

# 規則第7条の3第1項各号に掲げる管理者の選任を行う委員会の設置及び運営状況

## 前年度における管理者の選考の実施の有無

**一** 無

- ・ 選考を実施した場合、委員会の設置の有無 ( つ・無 )
- ・ 選考を実施した場合、委員名簿、委員の経歴及び選定理由の公表の有無 ( 句・無 )
- ・ 選考を実施した場合、管理者の選考結果、選考過程及び選考理由の公表の有無 ( 句・無 )
- ・ 公表の方法

病院ホームページへの掲載

### 管理者の選任を行う委員会の委員名簿及び選定理由

氏名	所属	委員長	選定理由	特別の関
		(〇を		係
		付す)		
田中 純子	広島大学理事	0	学長が指名する理事	有
	(霞地区・教員人事・広報担当)			
丸山 博文	広島大学大学院医系科学研究科長		役職指定	有
粟井 和夫	広島大学医学部長		役職指定	有
谷本 幸太郎	広島大学歯学部長		役職指定	有
佐藤 陽子	広島大学病院看護部長		役職指定	有
新本 陽一郎	広島大学病院運営支援部長		役職指定	有
松村 誠	広島県医師会長		学外有識者	無
影本 正之	広島市立病院機構副理事長		学外有識者	無

# 規則第9条の23第1項及び第2項に掲げる病院の管理及び運営を行うための合議体の 設置及び運営状況

#### 合議体の設置の有無

**旬**・無

- ・合議体の主要な審議内容
  - (1) 病院情報(診療情報及び運営情報等)の収集・分析に関する事項
  - (2) 医療提供体制の基本戦略の立案と評価に関する事項
  - (3) 予算, 人員, 設備等の資源配分の立案と実施に関する事項
  - (4) 病床, 手術室等の適切な使用割り当ての方針に関する事項
  - (5) 医療機器、医薬品、医療材料等の戦略的調達の企画立案に関する事項
  - (6) 病院の運営戦略の企画立案に関する事項
  - (7) 病院における実習、研修、研究の在り方に関する事項
  - (8) 病院の諸活動の自己点検・評価に関する事項
  - (9) その他必要な事項の企画・立案に関する事項
- ・審議の概要の従業者への周知状況 会議終了後、資料及び議事録を学内ポータルへ掲載
- ・合議体に係る内部規程の公表の有無 ( 有・**会** )
- 公表の方法
- ・外部有識者からの意見聴取の有無(有・ )

#### 合議体の委員名簿

氏名	委員長 (〇を付す)	職種	役職
工藤 美樹	0	医師	病院長
柿本 直也		歯科医師	主席副病院長
田中 信治		医師	副病院長(診療担当)
大段 秀樹		医師	" (臨床研究担当)
河口 浩之		歯科医師	" (歯科教育·研修担当)
安達 伸生		医師	" (医療安全管理·地域連携担当)
志馬 伸朗		医師	" (災害·危機管理担当)
大毛 宏喜		医師	" (経費改善担当)
伊藤 公訓		医師	" (医科教育·研修担当)
佐藤 陽子		看護師	" (看護担当)
新本 陽一郎		事務	" (管理運営担当)

岡田 守人	医師	病院長補佐(研究·基金担当)	
中野 由紀子	医師	病院長補佐(国際・保険診療担当)	
谷本 幸太郎	歯科医師	" (歯科診療担当)	
杉山 一彦	医師	" (勤務環境改善担当)	
太田 耕司	歯科医師	" (歯科安全·感染担当)	
正木 崇生	医師	" (教員人事担当)	
松尾 裕彰	薬剤師	薬剤部長	
伊藤 義広	理学療法士	診療支援部長	
田中 純子	教員	理事・副学長(霞地区・教員人事・広報担当)	
津賀 一弘	歯科医師	副学長(医系科学研究担当)	
三原 直樹	医師	医療情報部長	

### 規則第15条の4第1項第1号に掲げる管理者が有する権限に関する状況

#### 管理者が有する病院の管理及び運営に必要な権限

- ・ 管理者が有する権限に係る内部規程の公表の有無 ( 句・無 )
- 公表の方法 大学ホームページに掲載
- 規程の主な内容
  - ・病院長が病院の業務を掌理
  - ・副病院長等の選考方法
  - ・副病院長等の担当
- ・ 管理者をサポートする体制(副院長、院長補佐、企画スタッフ等)及び当該職員の役割
  - ・副病院長:病院長の業務の一部を分担し、病院長を補佐、以下の担当10名を配置 (主席副病院長 / 診療担当 / 臨床研究担当 / 歯科教育・研修担当 / 医療 安全管理・地域連携担当 / 災害・危機管理担当 / 経費改善担当 / 医科教育・研修担当 / 看護担当 / 管理運営担当)
  - ・病院長補佐:病院長の管理運営等に関して病院長を補佐,以下の担当6名を配置 (研究・基金担当 / 国際・保険診療担当 / 歯科診療担当 / 勤務環境改善 担当 / 歯科安全・感染担当 / 教員人事担当)
- 病院のマネジメントを担う人員についての人事・研修の状況厚生労働省が公益財団法人日本医療機能評価機構に委託し実施している「特定機能病院管理者研修」の受講

# 規則第15条の4第1項第2号に掲げる医療の安全の確保に関する監査委員会に関する 状況

### 監査委員会の設置状況

**御**・無

- 監査委員会の開催状況:年2回(令和3年12月2日、令和4年3月10日実施)
- ・活動の主な内容:

医療に係る安全管理体制について

- ・監査委員会の業務実施結果の公表の有無( 句・無 )
- ・委員名簿の公表の有無 ( 句・無 )
- ・委員の選定理由の公表の有無( 旬・無 )
- ・監査委員会に係る内部規程の公表の有無( 句・無 )
- 公表の方法:

病院ホームページへの掲載

### 監査委員会の委員名簿及び選定理由(注)

氏名	所属	委員長 (〇を付す)	選定理由	利害関係	委員の要件 該当状況	
山田 謙慈	広島県医師会・ 常任理事	0	医療に係る安全管 理に関する識見を 有する者	無	1	
福永宏	福永宏・福永孝 法律事務所・弁 護士		法律に関する識見 を有する者	無	1	
中川 圭	認定 NPO 法人乳 がん患者友の会 きらら・理事長		医療を受ける者	無	2	

- (注) 「委員の要件該当状況」の欄は、次の1~3のいずれかを記載すること。
  - 1. 医療に係る安全管理又は法律に関する識見を有する者その他の学識経験を有する者
  - 2. 医療を受ける者その他の医療従事者以外の者(1.に掲げる者を除く。)
  - 3. その他

# 規則第15条の4第1項第3号イに掲げる管理者の業務の執行が法令に適合することを 確保するための体制の整備に係る措置

# 管理者の業務が法令に適合することを確保するための体制の整備状況

- ・体制の整備状況及び活動内容 広島大学内部統制規則に基づく
- ・ 専門部署の設置の有無 ( 有・ )
- ・ 内部規程の整備の有無 ( 句・無 )
- ・ 内部規程の公表の有無 ( 句・無 )
- 公表の方法 大学ホームページに掲載

# 規則第15条の4第1項第3号ロに掲げる開設者による業務の監督に係る体制の整備に 係る措置

### 開設者又は理事会等による病院の業務の監督に係る体制の状況

- 病院の管理運営状況を監督する会議体の体制及び運営状況
  - ・役員会:大学の重要事項を審議、メンバーは学長及び理事原則として毎月1回開催
    - ・経営協議会:大学の経営に関する重要事項を審議、メンバーは学長、理事及び学外有識者 学長が必要と認めたときに開催

- 会議体の実施状況(年21回)
- ・ 会議体に係る内部規程の公表の有無( 句・無 )
- 公表の方法 大学ホームページに掲載

# 病院の管理運営状況を監督する会議体の名称:

#### 会議体の委員名簿

氏名	所属	委員長 (〇を付す)	利害関係
		(ひを打す)	
			有・無

(注) 会議体の名称及び委員名簿は理事会等とは別に会議体を設置した場合に記載すること。

# 規則第15条の4第1項第4号に掲げる医療安全管理の適正な実施に疑義が生じた場合 等の情報提供を受け付ける窓口の状況

### 窓口の状況

- ・情報提供を受け付けるための窓口の設置の有無( 旬・無 )
- 通報件数(年 0件)
- ・窓口に提供する情報の範囲、情報提供を行った個人を識別することができないようにするための方策その他窓口の設置に関する必要な定めの有無 ( つ・無 )
- ・窓口及びその使用方法についての従業者への周知の有無 ( 句・無 )
- ・周知の方法

学内ポータルサイト及び大学ホームページに掲載